

議トハ申シナガラ、カ、ル殊勝ナルコトハサラニナシ。コレニツキテモオモフヤウハ、  
 諸國ニオヒテ、サテモ佛法ノ棟梁ヲモチタマフ坊主分ノヒトハ、オホク御入候  
 ベキナレドモ、ハジメテヒトラス、メタマフトイフコトノ儀ヲモ、八十アマリニマカリ  
 ナリサアラヘドモ、ウケタマハリオヨバズサアラフ。マコトニ宿善トハ申ナガラ、カヤウ  
 ノ殊勝ノコトヲバ、今日ハジメテ、ウケタマハリハジメテコソ候ヘ。コレニツケテモ、  
 ミナク、他力ノ信心ヲイソギ決定メサレサアラヒテ、今度ノ一大事ノ報土  
 往生フトゲマシク、サアラハ、自身得道ノタメトマフシ、マタハ報恩謝徳ノ道  
 理ニモ、アヒカナヒマシク、サアラフベキナリ。ヨク、御コ、ロラシヅメテ、御思  
 案トモアルベクサアラフモノナリ。アナカシユ。

明應七年閏十月下旬

二三 (濃州先啓本ニ出ツ)

抑。毎年約束ノ代物之事、タシカニ請取候。此趣、惣中へ披露アルベク候  
 返々アリガタク覺候。ソレニツキ、一念ニ諸ノ雜行ノ心ヲフリステ、彌陀如  
 來後生タスケタマヘト申サン人ハ、必ズ、往生ハ一定ニ(テ異)アルベシ。其分  
 フヨク、總中へ披露ソロハ、シカルベク候。後生ニスギタル一大事ハアルマ  
 ジク候。今生ハタゞ一端ノコトニテ候。ヨク、心エラレ候ヒテ、往生セラレ候  
 ハ、シカルベキコトニテ候。穴賢々々。

明應七年霜月二十六日

講中へ(一本六日講中へニ作ル)

二三 (京能登屋文治郎所持實如上人眞筆、松任眞教寺本)

ソレ。五障三從ノ女人タラン身ハ、阿彌陀如來ヲカクタクノミテ、後生タスケタ  
 マヘトオモフベシ。サレバ阿彌陀如來ヨリホカノ諸佛ハ、一切ノ女人ヲバ、ワガチ  
 カラニテハタスクベカラズトイヒテ、スデニステタマヘリ。シカレバ阿彌陀佛オホセラ

レケルハ、諸佛シヨブチノステラレタラン女人ニヨニンヲバ、ワレタスケズンバ、イツレノ佛ブチカタスケタ  
 マハントオホシメシテ、カタジケナクモ无ム上シヤウノ大願ダイクワンヲヲコシテ、ワレ諸佛シヨブチニスグレテ  
 一切シチサイノ女人ニヨニンヲタスケントテ、五劫ゴコウガアヒダ修行シユキヤウシテ、三世サムセノ諸佛シヨブチニステラレタル  
 女人ニヨニンノ成佛チヤウフチスベキトイヘル大願ダイクワンヲヲコシマシクテ、ワレヲタノマン女人ニヨニンヲバカナ  
 ラズタスクベシトチカヒタマヒテ、阿彌陀佛ワアミダブチトハナリタマヘリ。コレニヨリテ一切シチサイノ  
 女人ニヨニンタラン身ミハ、フカク阿彌陀ワアミダ如來ニヨライヲタノミマイラセテ、後生ゴシヤウタスケタマヘト  
 念チムニフカクタノマン女人ニヨニンハ、カナラズミナ極樂ゴクラクニ往生ワウシヤウスベキコト、サラニウタガヒア  
 ルベカラズ。ヨククノ道理ダウリヲフカク信シンジテ、一心シム一向シムニ彌陀ミダ如來ニヨライヲタノミタ  
 テマツルベシ。コノホカニハナヲオクブカキコトアルベカラザルモノナリ。アナカシコ  
 。

明應七年十二月日

二四

(淨願寺本五十七、西光寺本十五、自坊二ノ十六)

加州市右衛門本、又赤尾本

抑ツモ十惡ジフアク五逆ゴキヤクノ罪人ザイニンモ、五障ゴシヤウ三從サムシヨウノ女人ニヨニンモ、タゞモロクノ雜行ザフキヤウノコ、  
 一筋ヒトスヂニ彌陀ミダノ本願ホンノワンヲ信シンジ、阿彌陀ワアミダ如來ニヨライ後生ゴシヤウ御オンタスケタマヘト  
 フカクタノマン人ヒトハ、ミナコトク極樂ゴクラクニ往生ワウシヤウスベキコト、サラクウタガヒア  
 ルベカラズ。コレスナハチワレラガ一念シチチムノ往生ワウシヤウサダマリタルコ、ロナリトオモフベシ。  
 コノウヘニハタゞ子テモサメテモ、後生ゴシヤウヲヤスクタスケマシマス 彌陀ミダ如來ニヨライノ御恩ゴオンノ  
 アリガタサタフトサラヲモヒマヒラセテ念佛チムブチマウ申マウスベシ。コノホカニハ別ベチノ子細シサイアルベ  
 カラザルナリ。アナカシコク。

コノゴロハ、八十地ヤソチニアマル、冬フユクレテ、春ハルヲモマタヌ、老樂オヒラクノ身ミヤ。

明應七年十二月日

二五

(淨願寺本第十、西光寺本十八)

拾帖御文

抑ツモクシラフクゴキヤク。十惡五逆ツモクシラフクゴキヤクトイフツミフカキ人モ、マタ五障ゴシヤウサムシヨウニヨニシ三從ノ女人モ、萬事マンジ（一本モロ  
 くニ作ル）ノ雜行ザフキヤウヲウチステ、一心イチシンニ阿彌陀如來ワアミダニヨライニムカヒタテマツリテ、今度コンド  
 ノ後生ゴシヤウヲタスケタマヘトヒシトタノミ申サン人ハ、十人モ百人モミナコトヒヤクニシく  
 極樂淨土ゴクラクジヤウドニ往生スベキコト、サラニウタカフコ、ロ、ツユチリホドモアルベカラズ。コ  
 ノホカニハ、タゞ子テモサメテモ南无阿彌陀佛ナムワアミダフチト申スコ、ロ、ナニトシタルコ、ロジ  
 トイフニ、タゞ一念イチン（一本）阿彌陀ワアミダヲタノミタテマツルトコロニ、ナニノヤウモナク  
 タスケマシマス彌陀如來ミダニヨライゴオンノ御恩ゴオンノアリガタサタフトサラオモヒマヒラセテ念佛ナムブチマウ申  
 スベシ。コレヲスナハチ彌陀如來ミダニヨライゴオンノ御恩ゴオンヲ報ジマフスコ、ロナリトオモフベキモノナ  
 リ。アナカシコく。

明應七年極月上旬第八日書之

八十四歳

（已上十二通、校本第七卷ニ出ツ）

二六

（淨願寺本五十一西光寺第十通）

ソレアケシニヨニシ。惡人女人ノ身ハ、ミナくコ、ロヲヒトツニシテ、阿彌陀佛ワアミダフチヲフカクタノミ  
 タテマツルベシ。ソノホカニハ、イツレノ法ホフヲ信ズトイフトモ、後生ゴシヤウノタスカルトイフ  
 コト、ユメくアルベカラズ。シカレバナニトヤウニ阿彌陀如來ワアミダニヨライヲバ信ジ、又ナニト  
 ヤウニ後生ゴシヤウヲバ子ガヒサフラフベキゾトイフニ、タゞ一心イチシンニ阿彌陀如來ワアミダニヨライゴシヤウ後生ゴシヤウタス  
 ケタマヘトフカクタノミ申サン人ヒトヲバ、カナラスタスケタマフベキコト、サラくウタ  
 ガフコ、ロアルベカラザルモノナリ。アナカシコく。

二七

（淨願寺本第百二十二、西光寺本第十一、光瑞寺本ニアリ）

ソレミダニヨライ。彌陀如來ホンクワンマウノ本願コトト申ス事ハ、末代惡世マチダイアクセノアサマシキ身ミヲスクヒマシマス誓セイ  
 願グワンナリ。ソレニツキテハ、ナニトヤウニコ、ロヲモチ、又ナニトヤウニ彌陀ミダヲ信シンジマヒ  
 ラセテ、今度コンドノ一大事イチダイジノ後生ゴシヤウヲバ子ガフベキゾトイフニ、ナニノヤウモナク、マツワ

ガ身ミノ惡業アタゴフボンナウ煩惱ミダノコ、ロヲバウチステ、タマ彌陀ミダニマカセマイラセテ、モロノ  
 ノ難行ザフキヤウノコ、ロヲトメテ、一スチニ彌陀ミダ如來ニヨライコト今度ゴシヤウノ後生ゴシヤウタスケタマヘト、ヒシト  
 タノミ申マウサン人ヒトヲバ、アヤマタズタスケタマフベキコト、サラニソノウタガヒアルベカラ  
 ス。カヤウニフカク信シンセン人ヒトヲバ、モラサズ御オンタスケアルベシ。サテコノノチニハ、南ナ  
 無阿彌陀佛モワアミダフチトトナフベシ。コレヲ佛恩報盡フチオンホウジンノ稱名シヨウミヤウチムアチ念佛マウトハ申スナリ。コ  
 ノホカニハ、ナニトイフコトモアルベカラザルモノナリ。アナカシコ。

(三河ノ「拾遺御文」第二通ニモ出テ左ノ年月アリ)

明應六年四月二十七日

二八

(淨願寺本第五十三、西光寺本第十二、光瑞寺本)

凡オヨソタウリウ。當流ギノ義ジヤウ、淨土ジヤウ一家井チケノ義ギニハ、オホキニ相違サウスベキナリ。當時タウジハミナ他流タリウノ  
 義ギヲモテ、親鸞シンラン聖人シヤウニン一流井チリウカウト號スト云々。以ウシクノ外ホカノ次第シダイナリ。マツ親鸞シンラン聖人シヤウニン一

流リウノコ、ロハ、一念井チチムホチキ發起ヘイセイゴフジヤウ平生ライカウ業成ライシユトタテ、臨終ライカウヲ期ゴセス、來迎ライカウヲタノマザルナ  
 リ。サレバ來迎ライカウ方便ライカウハウベン、得生トクシヤウ眞實ジンシチト沙汰サタスルナリ。依ヨリテ一念井チチムク井ミヤウ歸命シンジムクエチヤウ信心シンジムクエチヤウ決定シ  
 テ後ノチノ稱名シヨウミヤウヲバ、自身ジシンノ往生ワウシヤウヲナイノルコ、ロアラバ、ソレハ自力シリキナリ。ヒタス  
 ラ往生ワウシヤウハ一念井チチムクエチヤウ決定クエチヤウトコ、ロエテ、佛恩報謝フチオンホウシヤノ稱名シヨウミヤウトオモフベキナリ。コレス  
 ナハチ當流タウリウノ信心シンジン發得ホチトクノ行者ギヤウシヤトイフナリ。コノウヘニハ、來迎ライカウトイフコトモ臨終リンシユ  
 トイフ事コトモ、更サラニアルマジキモノナリ。  
 一、宿善シフゼンニヨリテ本願ホンクワンヲ信ズルナリ。宿善シフゼンナクハ無上ムジヤウノ本願ホンクワンモ、徒イタヅラゴトナル  
 ベキモノナリ。アナカシコ。

(三河ノ「拾遺御文」第六通ニモ出ツ)

二九

(淨願寺本五十九、又赤尾平假名本、加州市右衛門本、開光寺本)

夫ツレ。他力タリキノ安心アンシムトイフハ、南無ナモ歸命ク井ミヤウスレバ、阿彌陀佛ワアミダフチノ御オンタスケアルコ、ロナ

リ。サレバ南無ノ二字ハ、阿彌陀佛後生タスケマシマセトイヘルコ、ロナリ。又阿彌陀佛ノ四字ハ、タノム衆生ヲ、光明ノナカニ攝取シタマフコ、ロナリ。コノユヘニ安心トイフハ、南無阿彌陀佛ノ六字ノコ、ロナリトコ、ロウベキモノナリ。アナカシコ〜。

三〇

(淨願寺本六十一、西光寺十九、光瑞寺、出口本初通)

當流ノ安心ト申スハ。一向ニ彌陀如來ヲタノミマイラセテ、フタゴ、ロノナキヲ本願ヲ信ズル人トハ申スナリ。カヤウニコ、ロエサフアラフ人ハ、カナラズ十八ナガラ、百ハ百ナガラ極樂ニ往生シ、佛ニナリサフアラフベキナリ。コノウヘニハ、タトヒ念佛ヲ申ストモ、ワガ往生ノタメトハオモフベカラズサフアラフナリ。サレバ彌陀如來ノ、カタジケナクモカ、ル惡人女人ヲ、タヤスクタスケマシマス彌陀ノ御恩ヲ報ジタテマツル念佛ナリトコ、ロエタマフベキナリ。コノゴトクコ、ロヲモチサフアラハヌ

人ヲバ、千ガナカニモ萬ガナカニモ、ヒトリモ極樂ニ往生セズト、トキヲキタマヒサフアラフナリ。コノコ、ロヨク〜シラセタマヒサフアラフ人ヲバ、信心決定シタル人トゾ申シサフアラフナリ。アナカシコ〜。

三一

(淨願寺本六十四西光二十一、安福寺本)

他方信心ノ體トイフ事

南無阿彌陀佛、拾遺御文佛トイヘルガ、スナハチ信心ナリ。コレヲ善導釋シテイハク、言南無者、即是歸命、亦是發願廻向之義、言阿彌陀佛者、即是其行、以斯義故、必得往生ト釋セリ。南無トイフ二字ハ、スナハチ歸命ノコ、ロナリ。歸命トイフコ、ロハ、阿彌陀佛後生タスケタマヘトタノムコ、ロナリ。サテ阿彌陀佛ノ四字ハ、南無トタノム衆生ヲ、スナハチスクヒタマフコ、ロヲ阿彌陀佛トハ申スナリ。サレバ我等ゴトキノ愚痴ノ衆生ハ、ナニトコ、ロヲモテ、彌陀ヲナニトタ

ノムベキゾトイフニ、モロくノ雜行ヲステ、一心ニ後生ヲタスケタマヘト、彌陀ヲタノメハ、カナラズ御タスケアルベシ。コノエヘニ南無ノ二字ハ、衆生ノ彌陀ヲタノム機ナリ。サテ阿彌陀佛ノ四字ハ、タノム衆生ヲタスケタマフ法ナリ。コレヲスナハチ機法一體ノ南無阿彌陀佛ト申スナリトシルベシ。アナカシコく。

(三河ノ「拾遺御文」第十八通ニモ出ツ)

三三二 (淨願寺本六十五、安福寺ノ本ニ出ツ)

當流安心ノオモムキトイフハ、タトヘハ在家ノ身ナラバ、一心一向ニ阿彌陀佛ヲタノミテ、ワガ身ノ罪障深重ナルコトヲバウチステ、フカク彌陀如來ニマカセマヒラセテ、カ、ルアサマシキ機ヲタスケマシマス本願ナリト信ジテタノムコ、ロノ、一念モウタガヒナクハ、ヤガテワガ往生ハ一定トオモフベシ。コレヲ經ニハ即得往生、住不退轉トトキ、マタ釋ニハ一念發起、入正定聚トイヘリ。カクノゴトク

コ、ロエテノチハ、彌陀如來ノ御恩ノアリガタサタフトサノウヘニハ、行住坐臥ニ稱名念佛ヲ申スベキナリ。コノホカニハ、當流ニヲヒテ、オクブカキコトハナキモノナリ。アナカシコく。

三三三 (淨願寺本六十九、西光寺本二十五)

ソレ。世間ノナラヒ、今生ノ身命ヲオモクシテ、富貴榮花ノミコ、ロニ子ガハシキマ、ニ、正月ニハコトニヨシナキノラコトモトリアツメテ、今生ノイハヒゴトヲノミシアヘリ。去年去々年モイハヒシカドモ、マサリガホナキニヨリズシテ、トシゴトニ祝アヘリ。サルホドニ死トイフコトヲ、オソロシクイマハシキユヘニ、文字ノコエノカヨヘルバカリニテ、四アルモノヲイミテ、酒ヲ吞ニモ三度五度ノミ、モロくノモノ、カズモ、四ライマハシクオモヒナシタリ。ソレホドニ四ノ文字ノ音ダニイマハシキコ、ロニ、正月ハコトニオソルベキ死セル魚鳥ヲ、家ノウチニトリイレテ、キリモリイリ

ヤクハ、タゞ人畜ナン、コトナレドモ、死ノカタチヲナシケレバ、葬送ノカタチナルベシ。サレバ經ニイハク、シ、ムラヲ食スル口ハ、屍ヲスツル塚ナリトイヘリ。ナドカコレライマハザルベキ。精進潔齋シ戒ヲタモチテ佛ニツカヘンコソ、壽命福德モ目出度カルベケレ。正月ニハモツトモコレヲ行ズベシ。世間ノ人ノ物イハヒ、カヘス。道理ナク思ヒ侍ベリ。又ホシカラヌモノヲバ、死人ノ具足ナリトイヒトヒ、大切ナル所領財寶ハ、死人ノアトナレトモコレヲラント論ジ、貧人ヲイムモ、氣色ソロキモノヲバ、ヒサシクイミ、キルモノナンドハ、サシモイマヌコトナリ。カクノミ顛倒ノニ、ロエテ、世門ノアサキ道理ヲダニシラス、フカキ佛法ノ義理マコトニサトリガタシ。ヲロカナル凡夫ノナラヒカナ。本覺佛法ノウチニアリ、世間出世ノ道理、知識ノ縁ニアフテコレヲ覺知シ、常住ノ妙道ニ歸シテ、顛倒ノ邪執ヲスツベキモノナリ。アナカシコ。

三四

(淨願寺本七十一、西光本ニアリ)

アルヒトノコトバニイハク。當流ノコ、ロハ、門徒ヲバカナラズワガ弟子トコ、ロハオクベク候ヤラン、如來聖人ノ御弟子ト申スベク候ヤラン、委細存知セズ候。マタ在々所々ニ、ワガ弟子ナンドヲモチテ候ヲバ、手次ノ坊主ニハアヒカクシオクヤウニ候ハ、愚身コレモワロキコトニテ候ヨシ、ウケタマハリヲヨビ候ハ、イカン、子細シメシウケタマハリ候キハテ歎。日ゴロノ不審ヲハレタク候。答テイハク。マコトニコノ御不審ハ、宿善モ純熟サフラフカトオボヘテ、殊勝ニツゞロニアリガタク存候。ワレラガ聽聞ツカマツリオキ候オモムキ、イカデカ申シハンベラザルベキ。故聖人ノオホセニノタマハク、親鸞ハ弟子一人モモタズトコソオホセラレ候ヒツレ。ソノユハハ如來ノ教法ヲ十方衆生ニトキキカシムルハ、タゞ如來ノ御代官ノ申シツルナリ、サラニ親鸞ハメヅラシキ法ヲモヒロメズ、如來ノ教法ヲ、ワレモ信ジ人ニモ

ヲシヘキカシムルバカリナリ、ナニヲオシヘテ弟子トイハンゾトオホセラレケリ。サレバトモ同朋ナルベキモノナリ。コレニヨリテ聖人ハ、御同朋御同行ト云カシツキテオホセラレケリ。チカコロハ大坊主分ノ人モ、ワレハ一流ノ安心ノ次第ヲバシラズシテ、タマク弟子ノアリテ信心ノ沙汰ノアルトコロヘチカヅキテ、聴聞シ候ヲバコトノホカ折檻ラクハ候ヒテ、アルヒハチカヲタガヒナンドセラレ候アヒダ、坊主モシカノト信心ノ一理ヲモシラズ、又弟子ヲバカヤウニアヒサ、ヘラル、アヒダワレモ信心決定セズ、弟子モ信心決定セズシテ、一生ハスギユクヤウニ候コト、自損々他ノトガノガレガタク候ナリ。アナカシコノ。

三五 (淨願寺本七十四、光瑞寺、赤尾平假名本)

イマコノゴロノ田舎ノ在家ノ男女タラン人、モロノノ雜行ヲステ、一心ニ彌陀如來ニムカヒタテマツリテ、今度ノ一大事ノ後生御タスケサフラヘトフカクタ

ノミ申サン衆生ヲバ、ミナコトク御タスケアルベキコト、サラニウタガフコ、ロスコシモアルベカラザルモノナリ。コノホカニハ、ナニノワヅラヒモナキコトナリ。コレヲ他力信心ヲエタル人トハイフナリ。コノウヘニハ南無阿彌陀佛ト、子テモサメテモ申スベキモノナリ。コノホカニハ、サラニナニノワヅラハシキコトユメノアルベカラストオモフベキモノナリ。アナカシコノ。

三六 (淨願寺本七十五、小濱宮崎屋所藏實如上人眞筆アリ加州)

常流ノコ、ロハ、一念發起住 正定聚 トタテ、モロノノ雜行ヲステ、彌陀ヲ一心ニタノム機ハ、正定聚 ノクラキナレバ、コノイハレヲモテ、一念發起、平生業成トタテヌレバ、コレスナハチコノ宗ノ安心決定ノ行者トハナヅクベキナリ。アナカシコノ。

彌陀タノム、コ、ロバカリノ、タフトサニ、ナミダモヨホス、スミゾメノ袖。



アケクレハ、信心シンジムヒトツニナグサミテ、ホトケノ恩オンヲフカクオモヘバ、  
彌陀ミダヲタゞ、タノムト思オモフ、ハジメヨリ、我ワレトオコラス、心ココロトハシレ。(加松本此  
一首先)

三七 (出口本第二十四、餘本ニ無シ)

ソモタウリウ。當流サタニ沙汰スルトコロノ信心シンジムトイフ二字ヲバ、マコトノコ、ロトヨムナ  
リ。マタ安心アンジムトカキテハ、ヤスキコ、ロトヨムナリ。コレニヨリテ不審フシンアリ。信心シンジムノ二  
字ジヲハ、マコトノコ、ロトヨムハ、彌陀ミダニヨライタリキノ御オンコ、ロトキコエタリ。マタ安  
心ニトイフ二字ニヲ、ヤスキコ、ロトヨメルハ、サラニソノイハレキコエハンベラズ。如來ニヨライ  
ノ他力タリキノ御オンコ、ロナレバ、大事ダイジノコ、ロトコソヨムベキニ、ヤスキコ、ロトヨムハ不  
審フシンニオホヘハンベリ。コタヘテイハク。コノ不審フシンハマコトニ道理ダウリ至極シゴクトキコエタリ。  
マムツ無善ムゼン造惡ゾウアクノワレラガ、一念イチニニモロクノ雜行ザフキヤウヲステ、一心イチニ一向ニ彌陀ミダ如  
來ライニフタゴ、ロナク歸命クヰミヤウスル衆生シユジヤウガ、如來ニヨライノ佛心ブツシントナリキ、ヤスクタスケスクヒタ

マフコトハ不思議フシギナリ。コレヲオモフトキハ、佛ブツノ御オンコ、ロハ、マコトノコ、ロナリ。  
无善ムゼンノ衆生シユジヤウガナニヤウモナク一心イチニニウタガヒナクタノメバ、カナラズヤスクタスケ  
タマフコ、ロナレバ、安心アンジムトハヤスキコ、ロトヨメルハ、マコトニ道理ダウリニカナヘリトキ  
コエタリ。念々ナムナム彌陀ミダ如來ニヨライノマコトノコ、ロノトリヤスノ安心アンジムヤトイヘルコ、ロナリ。  
アナカシコ。

三八 (安福寺圓覺寺ニアリ)

至心シシム信樂シンゲウ欲生ヨクシヤウ我國コクトイフ事コト  
至心シシム信樂シンゲウトイフハ、至心シシムハ眞實シンジチトマフスナリ、眞實シンジチトマフスハ、煩惱ボンナウ具足グソクノ衆  
生シヤウハ、モトヨリ眞實シンジチノ心シンナシ、清淨シヤウノ心シンナシ、濁惡ジヨク邪見アクシヤケンノユヘナリ。信樂シンゲウトイフハ  
如來ニヨライノ本願ホンガン眞實シンジチニマシマスヲ、フタゴ、ロナクフカク信シンジテウタガハザレバ、信樂シンゲウト  
マフスナリ。至心シシム信樂シンゲウハ、スナハチ十方ツフハウノ衆生シユジヤウヲシテ、ワガ眞實シンジチナル誓願セイヤクヲ信シンズ

ベシトス、メタマヘル御チカヒノ至心信樂ナリ。凡夫自力ノコ、ロニハアラス。欲  
 生我國トイフハ、他力ノ至心信樂ノ心ヲモテ、安樂淨土ニムマレントオモヘトナ  
 リ。安樂淨土ニイリハツレバ、スナハチ大涅槃ヲサトルトモ、滅度ニイタルトモマフ  
 スハ、御名コソカハリタルヤウナレドモ、コレハミナ法身トマフス佛トナルナリ。法  
 身トマフス佛ヲサトリヒラクベキ正因ニ、彌陀佛ノ御チカヒヲ法藏菩薩ワレラニ  
 廻向シタマヘルヲ往相廻向トマフスナリ。コノ廻向セサセタマヘル願ヲ、念佛往  
 生ノ願トハマフスナリ。コノ念佛往生ノ願ヲ一向ニ信ジテフタゴ、ロノナキヲ、一  
 向專修トマフスナリ。如來二種ノ廻向トマフスコトハ、眞實信心トマフス。コノ  
 眞實ノ信心ノオコルコトハ、釋迦彌陀二尊ノ御ハカラヒヨリオコリタリトシラセ  
 タマフベク候。アナカシコ〜。

三九 (丹州圓覺寺本ニアリ)

ソレ。往生ノサダマルトコロハ、一念歸命ノ時節ナリ。コレスナハチ佛智ナリ。コノ  
 一念マデニテタスカリツルカタジケナキヲ、念佛ニテ報謝申スナリ。コレヲモ一念  
 ノ信心ヨリアラハレテ申ス念佛ナレバ、マタコレ他力催促ノ大行ナリトシルベシ。  
 アナカシコ〜。  
 一念ノ、ウチニサタマル往生ヲ、トナヘテノチト、思フハカナサ。

四〇 (西光寺本第二十一、安福寺本)

他力信心ノ體トイフ事  
 南无阿彌陀佛トイヘルガ則信心ナリ。コレヲ善導釋シテ曰、言南无者、即  
 是歸命、亦是發願廻向之義、言阿彌陀佛者、即是其行、以斯義故、必得  
 往生ト釋セリ。南无トイフ二字ハ、即歸命ノコ、ロナリ。歸命トイフコ、ロハ、  
 阿彌陀佛後生タスケタマヘトタノムコ、ロナリ。サテ阿彌陀佛ノ四字ハ、南无ト

タノム衆生ヲバ、即スクヒタマフコ、ロヲ、阿彌陀佛トハ申スナリ。サレバ我等ゴ  
 トキノ愚痴ノ衆生ハ、ナニトコ、ロヲモテ彌陀ヲナニトタノムベキゾトイフニ、モロ  
 ノ雜行ヲステ、一心ニ彌陀ノ本願ハ、カ、ルアサマシキ我等ヲタスケマシ  
 マス不思議ノ願力ナリト、一向ニフタゴ、ロナキカタヲ、信心エタル行者トハ申  
 ナリ。ササフラフトキ、行住坐臥ノ稱名モ、自身往生ノ業トハオモフマジキコト  
 ニテ候。タゞ彌陀如來ノ御タスケ候御恩ヲ報ジマフス念佛ナリトコ、ロウベキ  
 ニテ候。アナカシコ。

四 (京書林丁所持古寫本)

夫。淨土眞宗者、顯淨土ノ中ヨリエラビイダシタマフトコロノ元祖聖人ノ御一  
 流ナリ。ユヘイカントナレバ、大經云、如來以无蓋大悲、矜哀三界、所以  
 出興於世、光闡道教、欲拯群萌、惠以眞實之利トイヘリ。コ、ロハ如來无蓋

ノ大悲ヲモテ、三界ノ衆生ヲアハレミテ、世ニイデタマフエハハ、ヒロクマコトノミ  
 チノオシヘヲヒラキアラハシテ、具縛ノ凡衆ヲスクハントオボシテ、智慧ノヒカリヲ  
 以テ眞實ノ利ヲオシヘタマヘリ。ソノ眞實ノ利トイフハ无上ノ大利ナリ。同キ經  
 云、乃至一念、當知此人、爲得大利トイヘリ。大利ヲウトイフハ、名號ヲキ  
 テ信心歡喜スルモノ、往生決定ノヒトナリ。往生ウタガハズ。サレバ无上大  
 利ノ功德ヲエテ、无上ソヒト、ナルナリ。无上眞實ノ大利ハ、他力ノ本願ナリ。  
 ソノ他力トイフハ、イカントナレバ、凡夫トシテハ、ハカラザルコトナリ。彌陀如來  
 ノ御コ、ロヨリオコリテ、我等ガ往生ハシタメタマフナリ。ワレラガコ、ロトシテ  
 ハ、三毒ノ煩惱ヲ眷屬トシテ、朝夕ノコトワザニハ、殺偷淫妄ノハゲミオコタルコ  
 トナシ。コノコ、ロニテハ、イカデカ佛道ニノゾマン。ナンゾ極樂ニイタラン。シカルニ  
 彌陀ハ難化難入之衆生、心安ク往生ヲエシメントテ、一念發起ノ信心ヲス、

メテ、ソノ身ヲ攝取シテステタマハズ、コレヒトヘニワレトシテオコサレル信心ナリ。  
彌陀如來ヨリサツケタマヘル信心ナリトコ、ロウベシ。コレヲ他方ヲエタル信心ト  
ハイフナリ。アナカシコ〜。

四二 (同前、又赤尾平假名本第三章)

當流安心ノオモムキトイフハ、タトヘバ在家ノ身ナラバ、一心一向ニ阿彌陀佛  
ヲフカクタノミ、ワガ身ノ罪障ノフカキコトヲバウチステ、彌陀ヲ一心一念ニウ  
タガフコ、ロノ露ホドモナカラシモノハ、ヤガテワガ往生ハサダマリヌトオモフベシ。  
サレバ大經ニモ、コレヲ即得往生、住不退轉トモトキ、釋ニハ一念發起、入正  
定聚トモイヘリ。カクノゴトクコ、ロエノノチハ、彌陀如來ノコ、ロエヤスクオンタ  
スケアルコトノ、アリカタサタフトサノウヘニハ、子テモサメテモ名號ヲトナヘマフス  
ベキナリ。アナカシコ〜。

四三 (同前)

當流ノ安心ノオモムキトイフハ、ナニノヤウモナク、ワガ身ハイカナル罪業フカクト  
モ、ソレヲバウチステ、タゞ一心ニ彌陀如來ヲ一念ニフカノタノミマイラセテ、後  
生御タスケ候ヘトマフサン衆生ヲバ、十人ハ十人百人ハ百人ナガラ、タスケタマ  
フベシ。コレサラニ露ホドモウタガフコ、ロアルベカラス。コレヲ一念歸命ノ信心サ  
ダマリタル行者トハイフベキモノナリ。カクノゴトクヨクコ、ロエタル人ヲ、一念發  
起、住正定聚トモイヒ、マタハ平生業成ノ行人トモイヘリ。サレバタゞ一念ニ  
阿彌陀佛ヲタノミタテマツルコ、ロエソ、肝要ナリトコ、ロウベシ。サレバエノホカ  
ニハ、彌陀如來ノカヤウニヤスクタスケタマフ御恩ニハ、ツ子ニ名號ヲトナフベキモ  
ノナリ。アナカシコ〜。

四四 (同前)

抑ソモ當流タウリウニス、メマシマストコロノ信心シンジムヲトルトイフハ、スナハチ我身ワガミノウヘノツ  
 ミトガノフカキコトヲバマツウチステ、ソレ彌陀如來ミダニヨライトマフスハ、ソノ機キライヘバ、  
 十惡ジフアクゴキヤクゴシヤウサムンヨウ五逆ニヨニン三從ニヨニンノアサマシキ女人ニヨニンマデモ、コトクスクヒマシマス不思議フシギ  
 ノ本願ホンクワンナリトフカクシリテ、サテソノウヘニ阿彌陀如來ワアミダニヨライノ本願ホンクワンヲバ、ナニトヤウニ  
 タノミ、イカヤウニコ、ロ子ヲモチテ信シンジマヒラセテ、後生ゴシヤウヲバタスカルベキゾトイフ  
 ニ、ナニノワヅラヒモナク、コ、ロヲヒトツニシテ、阿彌陀佛ワアミダアチヲタノミタテマツリテ、ウ  
 タガフコ、ロナクハ、彌陀如來ミダニヨライハカナラズ攝取セフシユノ光明クワウミヤウヲハナチテ、ソノヒカリノ  
 ウチニオサメオキタマフベキコト決定クエテヂヤウナリ。カクノゴトクコ、ロエタランヒトハ、ス  
 ナハチコレ眞實信心シンジチシンジムノ行者キヤウシヤナルベシ。コノウヘニナヲコ、ロウベキヤウハ、カ、ル彌  
 陀如來ミダニヨライノワレラヤスクタスケマシクタル御恩ゴオンノフカキコトヲ、ツ子ニオモヒタ  
 テマツリテ、佛恩報謝フチオンホウシヤノタメニハ、子テモサメテモ、タゞ念佛ナムブチヲマフスバカリナリ。ア

ラアリガタノ彌陀如來ミダニヨライノ本願ホンクワンヤ、コレニヨリテ、カタジケナクモコノ法ホフヲ、三國サムゴクノ  
 祖師ソシ先德センダクノ次第相承ダイサイウシヤウシテ、ワレラ凡夫ボンブニラヒテ、チンゴロニトキキカシメタマフハ  
 マコトニ曠劫クワウゴフタヤウ多生ジフエンノ宿緣ジュクエンノモヨホストコロナリ。コレスナハチ別ベチシテ開山聖人カイサムシヤウニシノ  
 コノ法ホフヲトキヒロメタマハズハ、ワレラ迷倒マイタクノ凡夫ボンブ道法ダウホフマテモ、コノタビノ報土ホウド往ワウ  
 生シヤウノ本意ホンイヲタヤスクトグベキヤトオモフベキモノナリ。アナカシコク。

四五 (同前)

淨土ジヤウドノ法門ホフモン念佛チムブチ一行イチギヤウヲコ、ロウルニ五重ゴヂウアリ。コノ五重ゴヂウヲハコバズシテ法門ホフモン  
 ノノブレバ、衆生シュシヤウヲアヤマツナリ。ソノ五重ゴヂウトイフハ、一ニハ宿善シュフゼンナリ。无宿善ムシフゼンノモ  
 ノハ淨土教ジヤウドケウニアハズ。二ニハ遇善知識ユゼンシキナリ。コ、ロハ宿善シュフゼンノヒトハ、カナラズ善知  
 識シキニアフテ法ホフヲキク。三ニハ光明クワウミヤウニ攝取セフシユセラル。善知識ゼンシキニアフテ本願ホンクワンノオコリ  
 ヲキクトキ、彌陀如來ミダニヨライモトヨリ无导光佛ムダクワウブチトアラハレタマフエニ、行者キヤウシヤノ心想シンサウノ

ウチニ影現シタマフナリ。コノトキ无始已來輪轉妄業ノ重罪、攝取ノ心光ニ照護セラレテ、轉ジテ功德トナリ、スナハチ往生ノ大益ヲ證德スルナリ。四ニハ信心獲得ス。サキノ光明、智相ニ、行者ノ心身ヲ攝取セラル、ユヘニ、ハカラザルニ信心ヲ生ズ。コレサラニ行者ノ信ニアラズ。五ニハサキノ信心ヨリ催促セラレテ、クチニ名號ヲトナフ。コレマタカツテ行者ノ行ニアラズ、佛ノ无尊智ヨリ信心ヲ生ジ、信ヨリ名號ヲ稱セシム。コノ信心ト名號トハ、佛恩報謝ノタメニ佛智ヨリモヨサレタテマツリテ行ズルナリ。コノ念佛ヲモテ、往生ノタメトハオモフベカラズ。ソノユヘニ三重ノ光明ニテラサレタテマツルトキ、佛智ハ攝シテ凡心ニイリ、凡心ハサツテ佛心ニ歸ス。佛智難思ノ光明ノ歸託シタマフトキ、往生ノ大益ヲ證得シヌルウヘニハ、ミツカラモ信ジ、人ヲオシヘテモ信ゼシムルモ、信行トモニ佛恩報謝ノツトメナリ。龍樹ノ偈ニイハク、恩ヲシルハコレ大悲ノ本ナリ、恩ヲシラザ

ルハ畜生トナツクトノタマヘリ。マタ外典ノコトバニモ、恩ヲエテ恩ヲ報ゼザルハ、イキテ横死ニアヒ、死シテ地獄ニオツトイヘリ。彌陀如來ノ三祇百劫ノ薰修、五劫思惟ノ恩德、釋迦如來五百塵點劫ヨリコノカタ、往來娑婆八千遍ノ重恩、十方諸佛ノ舌相ヲ三千大千世界ニオホヒマシクテ、證誠護念シマシマス御恩、カレトイヒコレトイヒ、速劫累劫ヲヘテモ報ジツクシガタキ重恩ヲカウフリテ、イマ宿善ニモヨホサレテ、善知識ニアフテ、コノコトハリヲキ、知識ニアフトキ、攝取ノ光益ニオサメトラレタテマツリテ、光明智相ヨリ名號ヲモヨホサレタテマツリテ、釋迦彌陀十方諸佛ノ恩德ヲ報謝シタテマツルトコ、ロウベシ。名號ヲトナヘテ往生ノタメトオモムクベカラズ。シカレバ往生ハ如來ノ攝取ニマカセ、名號ヲ佛恩報謝ニソナフベシ。コノ信行ハ、カツテ行者ノ信ニアラズ、行者ノ行ニアラズ、无尊光佛ノ大信大行ナリ。コノ信行ヲウレバ、生死即チ涅槃ナリ、

煩惱スナハチ菩提ナリ。生死即涅槃、煩惱即菩提ノイワレヲ、コノ土ニシテワレトサトラントハゲムヲ聖道門トハイフ。權者修行ノ法門ナリ。佛智歸託ニヨリテ信行ヲウレバ、カノ土ニイタリテ大涅槃ヲサトリテヒラク、コレヲ他力トイフナリアナカシコク。

四六

(同前、加州池城村市右衛門本)

信心獲得ストイフハ、第十八ノ願ヲ心得ルナリ。第十八ノ願ヲ心得トイフハ、南无阿彌陀佛ノスガタヲ心得ルナリ。コノユヘニ南无ト歸命スル一念ノ所ニ、發願廻向ノコ、ロアルベシ。是則彌陀如來ノ凡夫ニ廻向シマシマスコ、ロナリ。コレヲ經ニハ、合諸衆生、功德成就トトカレタリ。サレバ无始已來ノ惡業煩惱ハノコルトコロナク、不思議ノ願力ヲモテ消滅スルイワレアルガユヘニ、正定聚不退ノ位ニ住スルモノナリ。アナカシコク。

四七 (同前)

靜ニオモンミレバ、此比ハ當山之内ニモ、其外往來ノ諸人等ヲ見及ブニ、後生ニハ心ヲ入タル風情ナリ。シカレドモ誠ニトリツメテハ、其意不同ナル様ニミエタリ。サレバコノタビ安心ノトヲリ、モシ眞實ニ決定セズハ、極樂往生ハ不定ナリ。一大事コレニスグベカラズ。ヨクユヘニ此人數ノウハ歟ルマヒドモ、以外人目ニ立テワルクミユル事カギリナシ。然間、諸山寺山臥隱陽師等ニ至マデモ、コレヲソシリニクマヌ人ハナシ。コノ謂レニヨリテ、諸宗一同ニ談合シテ、此宗ヲ、イカニモシテ此在所ヲハラヒウシナハントイフハカリ事ヲタクミケリ。依如此ノ帳行アル由ヲ、又彼宗ノ人ニツグシラセケレバ、以外腹立シテイフヤウハ、无下ニサ様ニセラルマジキモノヲトテ、城廓ヲカマヘ、ホリヲホリ、ヤグラヲアケ、兵糧米ライレナンドシテ、敵ヲ相待ケレバ、一方ヨリモセメヤブラントセシ所ヲ、散

々ニフセギタ、カヒケレバ、敵ニハオホク人ソコバクウタレニケリ、猶モコノマ、ウチ  
 ステ、オクベカラズト云テ、又諸方ノ人勢ヲアマタアヒカタラヒテセメケレドモ、更  
 ニ城ノ内ニハ、手オキナンドモナク、ヨセ手バカリハ損ジケレバ、迷惑ナリシ所ニ、  
 其在所六七里バカリアル所ヨリ、彼城内ニヨキ知人ノアリケルガ、仲人トナリテ  
 申様、彼弓矢之爲體、言語道斷不可然次第ナリ。ソノイハレヲイカントイフ  
 ニ、城内ハヨハル儀ハナケレドモ、不勢ニ多勢ガマサルベキ道理ニテモナシ。コレハ  
 無益ノ事也。既ニ彼面々ハ後生一大事ノ爲ニ、此一法ヲ興行ストイヘドモ、  
 アマリニ悪行ライタシ、諸宗ヲナイガシロニスルニヨリテ、諸宗ヨリ如此ノ退治ヲ  
 加ルナリ。凡ソ此宗義ノ輩トモノフルマヒ、天下ニカクレナシ。タトヒ念佛宗ヲタ  
 ツトイフトモ、更ニ人ニカ、ルベキ義ニモアラザルヲ、此宗ノ人ドモ我宗ノ其色ヲ  
 他宗ニミスルコト、以外ノアヤマリナリ。弓矢ノ仲人ヲコソ申候ハズレ、加様

佛法ノオモムキハ、クハシクハ存知候ハ子ドモ、大概佛法ニ相違候分ヲカタリ申  
 スベシ。ヨク〜耳ヲスマシテ聴聞アルベシ。先比面々ノ佛法方之心得之趣ハ  
 佛法者トハミユベカラズト勸化シテ、至極ソノウラ思慮スベシ。サレバ上古ノ賢  
 哲モ往生ノ大道ニハマドヘル子細アリ。イハンヤ末代ノ我等ニオイテハ、ソモ〜  
 常流ニ沙汰スルトコロノ信心トイフ二字ヲバ、マコトノコ、ロトヨムナリ。マタ安  
 心トカキテハ、ヤスキコ、ロトヨムナリ。コレニヨリテ不審アリ。信心ノ二字ヲバマ  
 コトノコ、ロトヨムハ、彌陀如來ノ他力ノマコトノ御コ、ロトキコエタリ。マタ安  
 心トイフ二字ヲバ、ヤスキコ、ロトヨメルハ、サラニソノイハレキコハハンベラズ。如  
 來ノ他力ノ御コ、ロナレバ、大事ノコ、ロトコソヨムベキニ、ヤスキコ、ロトヨムハ  
 不審ニオホヘハンベリ。答曰ク、マコトニコノ不審ハ道理至極トキコエタリ。マツ  
 无善造惡ノワレラガ一念ニモロ〜ノ雜行ヲステ、一心一向ニ彌陀如來ニ



フタゴ、ロナクク#ミヤウ歸命スルシユシヤウ衆生ガ、如來ノニヨライ佛心トナリキヤスクフチシ(本ノマ、)タスケスク  
ヒタマフコトハ、不思議ナリ。コレヲオモフトキハ、佛ノ御コ、ロトハマコトノコ、ロ  
ナリ。无善ノシユシヤウ衆生ガナニヤウモナク、一心ニウタガヒナクタノメバ、カナラズヤス  
クタスケタマフコ、ロナレバ、安心トハヤスキコ、ロトヨメルハ、マコトニ道理ニカナ  
ヘリトキコエタリ。念々彌陀如來ノマコトノコ、ロノトリヤスノ安心ヤトイヘルコ  
、ロナリ。アナカシコ〜。

四八 (同前)

昔、筑紫方ノコトニテモアリケル歟、小里ノ一村アリツル所ニ、道場ヲカマヘ念  
佛ノ一宗ヲタテタリ。シカレバ其アタリノ人民オホクアツマリテ、此法ヲ修行シケ  
ル程ニ、彌陀如來ノ他方本願ノ一スデニ、タフトキ事ヲノミ沙汰シアソビ侍ケリ  
サル程ニ此人數ニ加ル輩、ドモノオモフ様ハ、此法ニマサリテタフトキ事ナシト

テ、コトニハ又在家止住ノ類ニオイテハ、後生ノタスカルベキ法ハコレヨリホカニ  
ハ更以アルベカラズト信ジテ、朝夕ハアツマリテ信仰ノ志ノフカキニヨリテ、結  
句諸宗ヲ謗人ト名テ、佛法信ズル人モナカ〜オモハザルヲハタラクナリ。サレ  
バ和讃正信偈バカリガ肝要ゾト云テ、カリソメニモ本書選擇集等ナンドヲヨム  
人ヲバ、文沙汰ト號シテコレヲ偏執シ、又淨土三部經ナンドヲ、カリソメニモ道  
場ニオキタル人ヲソシリテ、タゞカナ聖教ヲツバリヨミニカタコトマジリニヨム人ヲ  
モテ本トシ、オカシキコトバヲツカフヲモテコレヲキ、ナラヒテ學問トス。サレバイマ  
ニイタルマデモ、随分ニ佛法ノ物語ヲスル人ヲキクニ、コトバノウチニオヒテ、理ニ  
モアタラヌオカシキコトバドモコレオホシ。又念珠ヲモツ人ナシ。コノコ、ロハハヤ  
廻心シテヨクナリタル人トイフベシヤ。又オヤノ明日ナレバトテ、アナガチニ一遍  
ノ念佛モ申サズ、又佛恩ノ不可思議ナルコトヲモ思ハズ、タゞ師匠ノ報謝ノ

志<sup>コノロザシ</sup>バカリナリ。コレハヨキ安心<sup>アンシム</sup>トハ云ガタシ。佛恩<sup>フチオン</sup>ノフカキ事<sup>コト</sup>ヲ思<sup>オモ</sup>ヒテコソ、又<sup>マタ</sup>師匠<sup>シシヤウ</sup>ノ恩<sup>オン</sup>ノ方<sup>カタ</sup>ヲモ思<sup>オモ</sup>フベキニ、恩<sup>オン</sup>ノ方<sup>カタ</sup>ヲ先<sup>ム</sup>下<sup>ゲ</sup>ニステ、タゞ師匠<sup>シシヤウ</sup>ノ恩<sup>オン</sup>ガ雨山<sup>アメヤマ</sup>ノ恩<sup>オン</sup>ト云コトハ、佛法<sup>フチホフ</sup>ノ大旨<sup>ダイシ</sup>ニソムケ。返々<sup>カヘズ</sup>己前<sup>ココロ</sup>心得<sup>コト</sup>ドモ以外<sup>モアノホカ</sup>ニ相違<sup>サウジ</sup>候間<sup>サウジ</sup>自今<sup>ココロ</sup>已後<sup>シムチウ</sup>ハ心中<sup>シムチウ</sup>ヲモチナラサレ候<sup>サハラフ</sup>ベシ、諸宗<sup>シヨシユ</sup>ヲ謗<sup>ハウニ</sup>人トイフベシト云事<sup>コト</sup>ヲバ、イカナル人<sup>ヒト</sup>ノ申出<sup>マウシイサハラフ</sup>候<sup>コト</sup>ゾ、サレバイツレノ國<sup>クニ</sup>イツレノ所<sup>トコロ</sup>ニモ宗々<sup>シユク</sup>同<sup>オナシク</sup>ミナル事<sup>コト</sup>ナレドモ、アマリニ事外<sup>コトノホカニシユ</sup>ニ人<sup>ヒト</sup>數<sup>カズ</sup>オホクアツマリテ、ヨモスガラタゞ佛法<sup>フチホフ</sup>ノ沙汰<sup>サタ</sup>興盛<sup>コウセイ</sup>ナルニヨリテ、我宗<sup>ワガシユ</sup>ノホカニハ後生<sup>ゴシヤウ</sup>ノタスカルベキ宗<sup>シユ</sup>アルベカラストイヒテ、諸宗<sup>シヨシユ</sup>ヲ謗<sup>ハウ</sup>人トイヘル事<sup>コト</sup>以外<sup>コトモテテノホカ</sup>ノアヤマリナリ。サレバ彌陀如來<sup>ミダニヨライ</sup>ノ本願<sup>ホンクワン</sup>ニハアヒソムケリ。既<sup>スデ</sup>十八<sup>ジッパチクワン</sup>願<sup>ガン</sup>ニハ、唯除<sup>ユヅヨ</sup>五逆<sup>ゴギャク</sup>、誹謗<sup>ヒハウシヤウボフ</sup>正法<sup>テイホフ</sup>トキラヒ、マタ龍樹<sup>リウジユ</sup>ノ智論<sup>チロン</sup>ニハ、自法<sup>ジホフ</sup>愛染<sup>アイゼン</sup>故<sup>コ</sup>、毀訾<sup>キシタ</sup>他人<sup>ニシホフ</sup>法<sup>ホフ</sup>、雖持<sup>スイジ</sup>戒行<sup>カイギヤウ</sup>人<sup>ニシホフ</sup>、不脫<sup>マチデ</sup>地獄<sup>ゴクク</sup>苦<sup>カタク</sup>ト堅<sup>カタク</sup>イマシメラレタリ。依<sup>コレニヨリテ</sup>之<sup>コト</sup>是非<sup>ゼヒ</sup>トモニ、弓矢<sup>ユミヤ</sup>ヲトル事<sup>コト</sup>不可<sup>コトシカルベカラズケツクン</sup>然<sup>コト</sup>ト教訓<sup>コトシカルベカラズケツクン</sup>スルニヨリテ、城內<sup>シヤウナイ</sup>ニ大將<sup>ダイシヤウ</sup>ト聞<sup>キク</sup>ヘシ人<sup>ヒト</sup>

先<sup>マ</sup>ヅ退散<sup>タイサン</sup>シケレバ、其<sup>ソノ</sup>マ、弓矢<sup>ユミヤ</sup>モナクシテ、東西<sup>トウサイ</sup>ノ勢<sup>セイ</sup>トモニヒキシリゾキケリ。カクテ其<sup>ソノ</sup>迹<sup>アト</sup>ニ火<sup>ヒ</sup>ヲカケテ墨<sup>スミ</sup>ニナシケリ。其<sup>ソノ</sup>里<sup>サト</sup>ニアリシ人<sup>ヒト</sup>ドモハ、散々<sup>サンサン</sup>ニナリハテニ、サテアルベキ事<sup>コト</sup>ナラ子<sup>コト</sup>バトテ、ワビ事<sup>コト</sup>ヲナシテ、三年<sup>サムチム</sup>バカリスキテ、ミヤ／＼<sup>ホシダ</sup>本地<sup>ホンヂ</sup>ニ還<sup>カエ</sup>住<sup>ヂユ</sup>シケリ。依<sup>コレニヨリテマチダイ</sup>之<sup>コト</sup>未代<sup>ミヂ</sup>マデモ、カタノゴトキノ一宗<sup>イチシユ</sup>ヲタテ、ワロキフルマヒセン人<sup>ヒト</sup>ハ、イクタビモカ、ル難<sup>ナン</sup>ニハアフベキモノナリ。ヨク／＼<sup>シカレ</sup>ツ、シムベシ。然<sup>シカレ</sup>ドモイマダ其<sup>ソノ</sup>執心<sup>シツシン</sup>ノ者<sup>モノ</sup>モアルヤラン、ワロキ心中<sup>シムチウ</sup>ヲヒサゲタルタグヒモコレアリトツタヘキク間<sup>アヒダ</sup>無<sup>ム</sup>勿<sup>フ</sup>體<sup>タイ</sup>アサマシキモノナリ。

(已上二十三通、校本第八卷ニ出ツ)

四九 (同前)

抑<sup>ソモ</sup>彌陀如來<sup>ミダニヨライ</sup>ノ本願<sup>ホンクワン</sup>トマフスハ、ワガ身<sup>ミ</sup>ハツミフカキアサマシキ身<sup>ミ</sup>ナリトイフトモカ、ル機<sup>キ</sup>ヲタスケタマヘル本願<sup>ホンクワン</sup>ナリトフカク信<sup>シン</sup>ジテ、サラニワガ身<sup>ミ</sup>ノツミノカタニコ

、ロヲカケズシテ、井チシム一心ニ彌陀ヲタノムコ、ロマコトナレバ、カナラズ佛アチハタスケタマフモノナリトウタガヒナクオモヒトルナラバ、ワウシヤウ往生スベキコトサラニウタガフマジキコトナリ。マタ信心シンシムトイフハ、モロモロノ雜行ザフギヤウヲステ、井チカウ一向ニ彌陀ヲタノミテ、餘ノ佛菩薩諸神等フチボニコ、ロヲカケヌカタヲ、信心シンシムヲエタル人トハイフナリ。コノウヘニハ南無阿彌陀佛ナモワアミダブチトハ申セドモ、ワガ往生ワウシヤウハ佛ノサダメタマフアヒダ、ソノ御恩ゴオンヲ報ズル念佛ホウナリトコ、ロウベキナリ。コレヲ信心シンシムヲエタル人トハイフナリ。アナカシコ。

五〇 (同前、淨願寺本五十三下大同少異也)

先マツ親鸞聖人シンランシヤウニン一流意イチリウイハ、一念發起平生業成イチエンフシキヘイゼイゴフシヤウタト立テ、臨終リンシュウヲ期セズ、來迎ライカウヲタノマザルナリ。サレバ來迎方便ライカウハウベン、得生眞實トクシヤウシンゲチサト沙汰スル也。仍一念歸命ヨリテ井チチムク井ミヤウノ信心決定シンシムクエチチヤウノチシテ後ノ稱名シヨウミヤウヲバ、自身ジシンノ往生ワウシヤウヲ猶ナホイノル心ココロアラバ、ソレハ自力ジリキナ

リ。ヒタスラ往生ワウシヤウハ一念決定イチエンケツト心得ココロエテ、佛恩報謝フチオンホウシヤノ稱名シヨウミヨウトオモフベキナリ。コレスナハチ當流タウリウノ信心發得シンシムホチトクノ行者キヤウシヤイフナリト云也。コノ上ウヘニハ來迎ライカウトカモ、臨終リンシュウト云カモ、更サラニアルマジキモノナリ。  
 一宿善シフゼンニヨリテ、本願ホンクワンヲバ信ズルナリ。宿習ムシヤウナクハ無上ホンクワンノ本願イタヅラゴトモ徒事トモガラナルベキナリ。

五一 (同前)

抑ソモ當流聖人タウリウシヤウニンノサダメオカル、トコロノ一義井チギハイカントイフニ、十惡五逆ジフアクゴギヤクノ罪人ザイ五障ニシゴシヤウサムシヨウニヨリテ、女人ニヨニンタラン身ミハ、タマナニワヅラヒモナク一心井チンム一向井チカウニ彌陀如來ニヨライヲ餘念ヨチムモナクフカクタノミタテマヅリテ、後生ゴシヤウタスケタマヘト申サマウン輩トモガラハ、十人ジフニンハ十人ナガラ百人ハ百人ナガラ、コトゴトクミナ報土ホウドニ往生ワウシヤウスベキコト、サラサラウタガヒアルベカラザルモノナリ。コレスナハチ他力眞實タリキシンジチノ安心決定アンシムクエチチヤウノ行者キヤウシヤトイ

ヒツベシ。カクノゴトクコ、ロエタル人ヲ、ナツケテ一念發起、平生業成ノ當流ノ念佛ノ行人ト號スルモノナリ。コノホカニハコトナル信心トテモ、別ノ義ユメユメアルベカラズトヨクヨクコ、ロウベキモノナリ。アナカシコ。

五二 (興善寺本)

ヨツカ カウチウチンダ プンゴ センビキ  
四日講中年貢分五千足

又今月報恩講之志ニ千足、何モ返々志至リアリガタク候ベク候。能々披露アルベク候。穴賢。

蓮如 御判

四講中へ

五三 (次郎右衛門本)

五濁惡世ノ有情ノ、選擇本願信ズレバ、不可稱不可說不可思議ノ、功德

ハ行者ノ身ニミテリ。コノ和讃ノコ、ロハ、コノ世ノワレラ阿彌陀佛ヲ一心ニタノミマイラセテ、後生御タスケサフラヘトマウサン有情ニハ、不可稱不可說不可思議トテ、殊勝ナル大功德ヲ、阿彌陀佛ノワレラニアタヘマシマスガユヘニ、無始ヨリコノカタノ惡業煩惱ミナコトゴトクキヘハテ、无上涅槃ノクラヒニイタルベキモノナリ。アナカシコ。

五四 (妙觀寺本)

御文クワシク見マヒラセ候。サテハ信心ノ事ウケタマハリ候。十劫正覺ノトキ往生サダマルトイフコトハ、イハレヌ人ノマフシゴトニテ候。サレバ日ゴロノワロキコ、ロラバウチステ、コレヨリノチハ、タ、彌陀ヲタノマバ、十人モ百人モコトクク報土ニ往生センコト一定ニテアルベシ。コノ分ヨククコ、ロヘワケテ、ミナカヘリタマフベシ。アナカシコ。

五五 (又赤尾本第四)

抑<sup>ツモ</sup>十<sup>ツ</sup>惡<sup>フ</sup>五<sup>ク</sup>逆<sup>ク</sup>ノ罪<sup>ク</sup>人<sup>ク</sup>モ、五<sup>ゴ</sup>障<sup>ヤウ</sup>三<sup>サン</sup>從<sup>ジュウ</sup>ノ女<sup>ニョ</sup>人<sup>ニン</sup>モ、諸<sup>モロ</sup>ノ雜<sup>ザ</sup>行<sup>フ</sup>ラ<sup>キ</sup>ステ、一<sup>イツ</sup>心<sup>シン</sup>ニ彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ノ本<sup>ホン</sup>願<sup>ガン</sup>ヲ信<sup>シン</sup>ジ、阿<sup>ワ</sup>彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>如<sup>ニョ</sup>來<sup>ライ</sup>後<sup>ゴ</sup>生<sup>シヤウ</sup>タ<sup>ク</sup>マヘトフカクタノム人<sup>ヒト</sup>ハ、悉<sup>コトク</sup>極<sup>ク</sup>樂<sup>ラク</sup>ニ往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>スベキ事<sup>コト</sup>更<sup>サ</sup>ニウ<sup>ウ</sup>タ<sup>ク</sup>ガヒ有<sup>アル</sup>ベカラズ。此<sup>コノ</sup>心<sup>ココロ</sup>スナハチ我<sup>ワレ</sup>等<sup>ト</sup>一<sup>イツ</sup>念<sup>ネン</sup>ノ往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>定<sup>テイ</sup>リタル心<sup>ココロ</sup>ナリトオモフベシ。コレヨリホカニハ、別<sup>ベチ</sup>ノ子<sup>シ</sup>細<sup>サイ</sup>アルベカラザルモノナリ。此<sup>コノ</sup>上<sup>ウヘ</sup>ニハ、子<sup>シ</sup>テモサメテモ稱<sup>ショウ</sup>名<sup>メイ</sup>念<sup>ネン</sup>佛<sup>ブツ</sup>申<sup>マウ</sup>スベキバカリナリ。アナカシコ。

霜月二十日 御判有

(已上七通、校本第九卷二出ツ)

五六 (赤尾本第五)

ツレ。在<sup>ザイ</sup>家<sup>カ</sup>ノ尼<sup>ニ</sup>女<sup>ニョ</sup>房<sup>フ</sup>タ<sup>ク</sup>ラン身<sup>ミ</sup>ハ、ナニノヤウモナク一<sup>イツ</sup>心<sup>シン</sup>一<sup>イツ</sup>向<sup>キョウ</sup>ニ阿<sup>ワ</sup>彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>佛<sup>ブツ</sup>ヲフカクタノミマイラセテ、後<sup>ゴ</sup>生<sup>シヤウ</sup>タ<sup>ク</sup>マヘト申<sup>マウ</sup>サムモノヲバ、悉<sup>コトク</sup>御<sup>ミ</sup>タ<sup>ク</sup>スケアルベシトオ

モヒトリテ、サラニウタガヒノコ、ロ、ユメノ有<sup>アル</sup>ベカラズ。是<sup>コレ</sup>則<sup>スナハチ</sup>彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>如<sup>ニョ</sup>來<sup>ライ</sup>ノ御<sup>ミコト</sup>誓<sup>チカヒ</sup>ノ他<sup>タ</sup>方<sup>フ</sup>本<sup>ホン</sup>願<sup>ガン</sup>トハ申<sup>マウ</sup>スナリ。此<sup>コノ</sup>上<sup>ウヘ</sup>ニハ、ナラ後<sup>ゴ</sup>生<sup>シヤウ</sup>ノタ<sup>ク</sup>スカラム事<sup>コト</sup>ノ、ウレシサアリガタサヲオモハン時<sup>トキ</sup>ハ、タ<sup>ク</sup>一<sup>イツ</sup>向<sup>キョウ</sup>ニ念<sup>ネン</sup>佛<sup>ブツ</sup>申<sup>マウ</sup>スベキ物<sup>モノ</sup>也<sup>ナリ</sup>。アナカシコ。

五七 (淨徳寺本第九)

抑<sup>ツモ</sup>男子<sup>ナムシ</sup>モ女<sup>ニョ</sup>人<sup>ニン</sup>モ(帖<sup>テウ</sup>内<sup>ナイ</sup>五<sup>ゴ</sup>ノ四<sup>シ</sup>ニ同<sup>ドウ</sup>シ)南<sup>ナム</sup>无<sup>ム</sup>トイフ、二<sup>ニ</sup>字<sup>ジ</sup>ノウ<sup>ウ</sup>チニハ、彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ヲタノム、コ、ロアリトハ、タレモシルベシ。ホレト、彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ヲタノマン、ヒトハミナ、ツミハホトケニ、マカスベキナリ。ツミフカキ、ヒトヲタスクル、ノリナレバ、彌<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ニマサレル、ホトケアラシナ。

(右歌行徳寺本)

五八 (濃州先啓本二ノセタリ)

ソレ。人<sup>ニシヤン</sup>間<sup>カン</sup>ノ生<sup>シヤウ</sup>ラ受<sup>ウケ</sup>タルコトハ、別<sup>ベチ</sup>ノユヘニ非<sup>アラ</sup>ズ。佛<sup>ブツ</sup>法<sup>ポフ</sup>ヲキ、テ生<sup>シヤウ</sup>死<sup>シ</sup>ラ離<sup>ハナ</sup>ルベキタ

拾帖御文

メナリ。コノユヘニ胎内ニアルウチニハ、ワレムマレナバ佛道ヲ行ズベシト思フトイ  
ヘドモ、生ル、トキノ苦ミノハゲシキニ、ソノ心ヲ忘ル、トカヤ。是故ニ一生空ク  
送リスツルコト、アサマシキコトナルベシ。コノ生ニ於テ貧ナルハ、布施ノ行トテ、  
今更ニ神ニ祈リ佛ニ申タラバ、富貴ニモナランコト、思ハ、耻シキコトゾカシ。ツ  
ミノモトハ欲心ナリ。災ノ根ハ飽キ足ラヌヨリオコレルナリ。經ノ中ニモ、欲ニ近  
ヅキタレバ、罪トシテツクラズト云コトナキガ故ニ、死テ苦トシテウケズト云コトナ  
シトイヘリ。物ニ足ヌスルコトナキヨリ、身モ苦シク心モ惱メリ。サレバ遊禽トテ、  
諸ノトリドモハ、食ニ足ヌス(術歟)レバ、トビカケリテアソブ。マタタクハユルコト  
ナシ。人モコレニナラヘトナリ。銅ヲ鏡トシテハ、ワガ面テノヨシアシラミル。人ヲ鏡  
トシテハ、ワガ誤レルヲシル。古ノ(チ歟)鏡トシテハ、ソノスタル、トスタレザルトノ  
コトヲシルトカヤ。念佛ノ行者ハ、同行ヲ鏡トスベキコトナリ。サレバトテ形チニ嗜

ミテ心ノナラザランハ本意ナシ。ソレハ名聞ニツカハル、ト云者ナリ。人ゴトニ、  
ゴ、ロノウチニモ、身ノワザニモ、常ニ好ミテステガタク、ワスレガタキコトアル、コレ  
ヲ人ノクセトハ云也。無始已來仕ナレタルコトハ、人ノ教ヲモマタズ、心ニオモハ  
レセラル、ヲバ、習氣トハイフ。タトヘバ鼠ハ猫ノコエニオソレ、雉ハマタ鷹ノ鈴ニ  
恐ル、。皆是ソノ業ヨリ思ハレセラル、コトナリ。人ゴトニ、ワガ好ムコトニハ、トガ  
ヲ忘レ、アヤマチヲ忘レテ、ムナシクノム。我が嫌フ方ヲバ、ヨキコトヲモ免角云  
ヒナシテ、ウチスツルゾカシ。物ナキトテ善根ヲモ營マズハ、物ノナキニハアラズ、志  
ノナキナリ。ワガナサント思フコトニハ、一衣ヲウリテモツトムルゾカシ。佛ハ金銀  
多キ善根ヲ喜ビタマフニモ非ズ。タゞ行者ノ志ノ深キヲウケタマフユヘニ。タト  
ヘバ一紙半錢、モシハ華一枝モ、眞實ナレバ大善根功德トナルベシ。ソナタノ内  
心ハイカニトイヘバ、タゞナニハノヨシアシハシラズ、一向一心ニ彌陀ヲタノミテ、

報謝ノ念佛唱ルバカリナリト云フ。ウチキク所ハ、安心モオチツキタルヤウナレドモ、トカク人ニ云ヒ妨ゲラレテハ、言ハニハ似ズ。トリミダシテ、ツナカズフ子ノ、波ニタ、ヨフ風情ナルナリ。飛鳥川ハ、キノフノ淵ノ、今日ハ瀬トナル。人ノ心ニタトヘタレドモ、今ノ信心ハ凡心ニアラズ。佛心ハミダル、コトナケレバ、コノ人ノム子ノウチ、モトヨリ信心ノオチツカヌカラヌ(本ノマ、)ナクハ亂ル、ナルベシ。千佛光リヲ放チテ説クトモ、心タガハズハ、他力信心ノスガタナリ。サテコソ金剛堅固ノ信心トハナヅケラレタリ。コノユヘニ開山聖人ノノタマハク。往生ノ心ニ疑ナクナリテ候ハ、攝取セラレタルユヘトオボヘテ候。攝取ノ上ハトモカクモ行者ノハカラヒアルベカラズト云。心ヨリ心ニツカハレテ、心ミダル、ナリ。群ル雀ノ、鳴子ヲ羽風ニウチナラシテ、オノレトオソル、ガゴトクナリ。

私、此一通ハ、吉崎退出ノ時、殘置タマフ消息ナリ。(先啓ノ附記ナルベシ)

五九 (西光寺本第四十通)

南无阿彌陀佛ト申ハ、イカナルコ、ロゾヤ。マタナニトヤウニ彌陀ヲタノミテ、報土ニ往生ヲバトグベキゾトイフニ、コレヲコ、ロウベキヤウハ、マツ南无阿彌陀佛ノ六字ノスガタヲヨク、コ、ロウヘシ。

抑南无阿彌陀佛ノ體ハ、スナハチワレラ衆生ノ方ヨリ彌陀如來(已上七字異死)後生タスケ給ヘトフカクタノミタテマツルコ、ロナリ。スナハチタノム衆生ヲ、阿彌陀如來ヨクシロシメシテ、无上大利ノ功德ヲ、スデニアタヘマシマスナリ。コレヲスナハチ彌陀如來ノ、衆生(ニ異)廻向シ給ヘルトイヘルハ、コノ事ナリ。サレバ南無ト一念ニ彌陀ヲタノム機ヲ、阿彌陀佛(ノ異)タスケ給フ法ナルガユヘニ、機法一體ノ南无阿彌陀佛トイヘルハコノ義ナリ。(已下オモフベシマテ異死)コレマタワレラ往生ノサダマリタルスガタナリ。コレヲスナハチ他力往生ノ人ナリトオ

モフベシ。アナカシコ〜。

(三河ノ「拾遺御文」第二十二通ニモ出ツ)

六〇 (淨願寺初通、濃州安福寺本ニモ在リ)

抑ツモ宿誓シツ開發カハツノ機キニライテ、至シ心シン信シン樂ラク欲ヨク生シヤウヲ(異ク歸キ命メイノ一心シン、他タ力リキヨリサ  
 ダマルトキ、正シヤウ定テイ聚ジュノクラキニ住ヂユシ、即ソク得トク往ワウ生シヤウ住ヂユ不退フタイ轉テンノ道理ダウリヲコ、ロエナ  
 ン機キハ、フタ、比リン臨リン終ジュノ時ジ分ブンニ、往ワウ生シヤウヲマツベキニアラズ。ソノノチノ稱シヨウ名メイハ、佛ブツ  
 恩オン報ホウ謝シャノ他タ力リキ催サイ促ソクノ大ダイ行ギヤウタルベキ條ヂョウ、文モンニアリテ顯ケン然ゼンナリ。念ネン佛ブツ往ワウ生シヤウハ臨リン終ジュ  
 ノ善ゼン惡アクヲ沙サ汰タセズ、至シ心シン信シン樂ラク欲ヨク生シヤウノ歸キ命メイノ一心シン、他タ力リキヨリサダマルトキ、即ソク得トク  
 往ワウ生シヤウ住ヂユ不退フタイ轉テンノ道理ダウリヲ、善ゼン知チ識シキニアフテ開カイ發ハツスル平ヘイ生セイノキザミ、往ワウ生シヤウハ治ヂ定テイ  
 スルモノナリト云云。

夫ソレ往ワウ生シヤウノサダマルトコロハ、一イチ念ネン歸キ命メイノ時ジ節セツナリ。スナハチコレ佛ブツ智チナリ。コノ一イチ

念ネンマデニテタスカリツル、カダジケナサノ念ネン佛ブツ申マウシテ報ホウ謝シャシ申マウスナリ。コレモ一イチ念ネン  
 ノ信シン心シンヨリアラハレテ申マウス念ネン佛ブツナレバ、マタコレ他タ力リキ催サイ促ソクノ大ダイ行ギヤウナリトシルベシ。  
 アナカシコ〜。

一イチ念ネンノ、ウチニサダマル往ワウ生シヤウヲ、トナヘテノチト、オモフハカナサ。

(夫ソレ往ワウ生シヤウノ以下、一本死シ、文明四年二月八日トアリ。又三河ノ「拾遺御文」第十三  
 通ニモ出テタリ年月日無シ)

六一 (淨願寺本第五通、正念寺本第三通)

夫ソレ親シン戀レン聖セイ人ニンノス、メマシ〜サフアラフ他タ力リキノ安アン心シント申マウハ、ナニノヤウモナク一イチ  
 心シンニ彌ミ陀ダ如ニョ來ライヲヒシトタノミ、後ゴ生シヤウタスケタマヘト申マウサン人ヒト々トハ、十ジュウ人ニンモ百ヒヤク人ニンモ  
 ノコラズ極ゴク樂ラクニ往ワウ生シヤウスベキ事コト、サラニソノウタガヒアルベカラズサフアラフ。コノ分ブンヲ  
 面オモ々ト各オノ々トニ御オンコ、ロハサフアラヒテ、ミナ〜本ホン々トへ御オンカヘリアルベクサフアラフ。ア



ナカシコく。

六二 (淨願寺本第十五通)

抑<sup>ツモ</sup>當流安心<sup>クワリウアンシム</sup>トイフハ、ナニノワヅラヒナク南无阿彌陀佛<sup>ナムモワアミダフチ</sup>ノ六字<sup>ロクジ</sup>ヲ、クハシクコ  
 、ロヘワケタルヲモテ信心<sup>シンシムクエチヤウ</sup>決定<sup>ホチクワンエカウ</sup>ノスガタトス。サレバ善導釋<sup>ゼンダウシヤク</sup>シテイハク、南无<sup>ナムモ</sup>ト  
 イフハスナハチコレ歸命<sup>クヰミヤウ</sup>、マタコレ發願廻向<sup>ホチクワンエカウ</sup>ノ義<sup>ギ</sup>ナリトイヘリ。シカレバ南无<sup>ナムモ</sup>ト一  
 念歸命スルコ、ロハ、スナハチ行者ヲ攝取<sup>キヤウシヤセフシユ</sup>シテ捨タマハザルイハレナルガユヘニ、  
 南无阿彌陀佛<sup>ナムモワアミダフチ</sup>トハイヘルコ、ロナリ。サレバ阿彌陀<sup>ワアミダ</sup>ノ因中<sup>インヂウ</sup>ニオヒテ、菩薩<sup>ボサチ</sup>ノ行ヲ  
 ナシ給<sup>タマ</sup>ヒシ時<sup>トキ</sup>、凡夫<sup>ボンブ</sup>ノウヘニオヒテナストコロノ願<sup>クワン</sup>モ行<sup>ギヤウ</sup>モ、自力<sup>ジリキ</sup>ニシテ成就<sup>シヤウシユ</sup>シガタ  
 キニヨリテ、凡夫<sup>ボンブ</sup>ノタメニカ子テヨリ、彌陀如來<sup>ミダニヨライ</sup>、コノ廻向<sup>エカウ</sup>ヲ本<sup>ホン</sup>トオボシメシテ、カ  
 ノ廻向<sup>エカウ</sup>ヲ成就<sup>シユシヤウ</sup>シテ、衆生<sup>シュシヤウ</sup>ニアタヘ給<sup>タマ</sup>フナリ。サレバ彌陀如來<sup>ミダニヨライ</sup>ノ他力<sup>タリキ</sup>ノ廻向<sup>エカウ</sup>ヲバ、  
 行者<sup>ギヤウシヤ</sup>ノカタヨリコレヲイフトキハ、不廻向<sup>フエカウ</sup>トハ申<sup>マウ</sup>スナリ。カルガユヘニ一<sup>イチ</sup>念南无<sup>ニチナムナモ</sup>ト

歸命<sup>クヰミヤウ</sup>スルトキ、如來<sup>ニヨライ</sup>ノカタヨリ、コノ廻向<sup>エカウ</sup>ヲアタヘタマフユヘニ、スナハチ南无阿  
 彌陀佛<sup>ミダフチ</sup>トハ申<sup>マウ</sup>スナリ。コレスナハチ一<sup>イチ</sup>念發起<sup>ニチチムホチキ</sup>平生業成<sup>ヘイセイゴフシヤウ</sup>ト當流<sup>タウリウ</sup>ニタツルトコロノ  
 一<sup>イチ</sup>義<sup>ギ</sup>ノコ、コレナリ。コレニヨリテ安心<sup>アンシム</sup>ヲ決定<sup>クエチヤウ</sup>スルトイフモ、凡夫<sup>ボンブ</sup>ノワロキ心<sup>ココロ</sup>ニ  
 テハ決<sup>クエチヤウ</sup>定<sup>テイ</sup>セザルナリ。イクタビモ他力<sup>タリキ</sup>ノ信<sup>シン</sup>ヲバ、如來<sup>ニヨライ</sup>ノカタヨリサツケ給<sup>タマ</sup>フ眞實<sup>シンジチ</sup>  
 信心<sup>シンシム</sup>ナリトコ、ロウベシ。タヤスク行者<sup>キヤウシヤ</sup>ノコ、ロトシテハ、發起<sup>ホチキ</sup>セシメザル信心<sup>シンシム</sup>ナリ  
 トコ、ロウベキモノナリ。アナカシコく。

六三 (淨願寺本第二十五通)

抑<sup>ツモ</sup>一切<sup>イツセツ</sup>ノ女人<sup>ニヨニン</sup>タラン身<sup>ミ</sup>ハ、ナニノヤウモナク、タゞコ、ロヲヒトツニシテ、モロ  
 くノ雜行<sup>ザフキヤウ</sup>トイフコトヲウチステ、彌陀如來<sup>ミダニヨライ</sup>ノ本願<sup>ホンクワン</sup>ト申<sup>マウ</sup>スハ、ワレラガゴトキノ  
 五障<sup>ゴシヤウ</sup>ニ從<sup>シヨウ</sup>ノ女人<sup>ニヨニン</sup>ヲ、本<sup>ホン</sup>トタスケントイフ願<sup>クワン</sup>ヲオコシマシマスホトケナリト信<sup>シン</sup>ジマイ  
 ラセテ、コノタビノ後生<sup>ゴシヤウ</sup>タスケタマヘトヒシトタノミマヒラセン女人<sup>ニヨニン</sup>ハ、カナラズ極<sup>ゴク</sup>

樂ニ往生スベキコト、サラ／＼ウタガヒツユチリホドモアルベカラザルナリ。カヤウニ  
コ、ロエタラン女人ハ、子テモサメテモ阿彌陀如來ノ、ナニノワヅラヒモナクヤスク  
御タスケニアツカルコトノ、アリガタサ御ウレシサヲオモヒマヒラセテ、ツ子ニ一期ハ  
念佛申スベキバカリナリ。アナカシコ／＼。

六四 (出口本第三十七、淨願寺本第三十、松任眞教寺)

南无阿彌陀佛

コノ文、善導釋シテイハク、言(異光南无トイフハ歸命トイフコ、ロナリ。歸命ト  
イフハ、衆生ノ阿彌陀佛後生タスケタマヘトタノミ申コ、ロナリ。阿彌陀佛トイ  
フハ、發願廻向トイフコ、ロナリ。發願廻向トイフハ、阿彌陀佛ヲタノム衆生ヲ  
攝取シテスクヒタマフコ、ロナリ。アナカシコ／＼。

(三河ノ「拾遺御文」第三通ニモ出ツ)

六五 (淨願寺本第三十一、光瑞寺本)

煩惱具足ト信知シテ、本願力ニ乗ズレバ、スナハチ穢身ステハテ、法性常  
樂證セシム。コノ和讃ノコ、ロハ、タトヘバイカナル惡業煩惱ノオモキ身ナリトモ、  
阿彌陀如來ヲヒトステニタノミタテマツリテ、後生タスケタマヘト申サン衆生ヲバ  
スナハチ有漏ノ穢身ステハテ、彌陀ノ報土ニマヒリテ、佛身佛果ヲエシメテ、  
法性常樂 トイヘルクラヒニイタルベキモノナリトシルベシ。アナカシコ／＼。  
ミナ人ハ、南无阿彌陀佛ト、トナフレバ、南无阿彌陀佛ニ、ムマレヌハナシ

(二河ノ「拾遺御文」第七通ニモ出ツ歌無シ)

六六 (淨願寺本第十二)

當流安心ノオモムキハ、ナニノワヅラヒモナク在家止住ノ身ハ、一心一向ニ阿  
彌陀佛ニ歸命シタテマツリテ、ワガミノ罪障ノ深重ナルコトヲモコ、ロニカケズノ

深ク彌陀如來ニマカセマイラセテ、カ、ルアサマシキ機ヲ本トタスケマシマス本願  
 ナリト信ジテ、フカクタノムコ、ロノ、一分モウタガヒナキ心ノ一念オコルトキ、ヤガ  
 テワガ往生ハサダマルナリ。サレバコソコレヲ大經ニハ、即得往生住不退轉  
 キ、マタ釋ニハ入正定之聚トモ釋シ給ヘリ。カクノゴトクコ、ロエノチハ、一心  
 ニ彌陀如來ノヤスクタスケマシマス御恩ノ、アリガタサタフトサノウヘニハ、晝夜  
 朝暮ニ稱名念佛申スベキバカリコソ、當流ノ眞實信心ノ行者トイフベケレ。  
 コノホカニハ、サラニオクブカキ安心トテハアルベカラザルモノナリ。アナカシコ

六七 (淨願寺本第四十、西光寺本初通)

抑。イマ聽聞スルトアリ、ヨク／＼心中ニラサメオキテ、他門ノ人ニムカヒテ沙  
 汰スベカラズ。路次大道ニテモ、我等ガ在所ニカヘリテモ、アラハ二人ヲモハカ  
 ラズ、コレヲ讚嘆セシムベラカズ。ツギニハ守護地頭方ニムキテモ、ワレハ他力信

心ヲエタリトイヒテ、疎略ノ義ナクイヨ／＼公事ヲマタクスベシ。マタ、モロ／＼  
 ノ佛神ヲモオロカニカロシムルコトナカレ。コレスナハチ南无阿彌陀佛ノ六字ノウ  
 チニ、コレヲ佛神ハコモレルユヘナリ。アナカシコ

六八 (淨願寺第四十一、西光本第二、又赤尾平假名本)

當流安心ノヲモムキトイフハ、タトヘバ在家ノ身ナガラ、一心一向ニ阿彌陀佛  
 フタノミテ、ワガミノ罪障深重ナルコトヲバウチステ、フカク彌陀如來ニマカセマ  
 イラセテ、カ、ルアサマシキ機ヲタスケマシマス本願ナリト信ジテ、タノムコ、ロノ一  
 念モウタガヒナクハ、ワガ往生ハ一定トオモフベシ。コレヲ經ニハ、即得往生、住  
 不退轉トトキ、マタ釋ニハ一念發起、入正定之聚トモイヘリ。カクノゴトクコ、  
 ロエノチハ、彌陀如來ノ御恩ノアリガタサタフトサノウヘニハ、行住坐臥ニ稱  
 名念佛ヲ申スベキナリ。コノホカニハ、當流ニラヒテ、オクブカキコトハナキモノナリ

アナカシコ〜。

(三河ノ「拾遺御文」第二十通ニモ出テタリ)

六九

(淨願寺本第四十二、光瑞寺本、西光寺本、又赤尾本平假名)

南无阿彌陀佛ノ六字ノスガタハ、一切衆生ノハジメテ往生ヲ子ガフコ、ロナリ。サレバ南无ノ二字ハ、後生タスケ(給ヘト彌陀ヲフカクタノミタテ、赤本)タマツルコ、ロナリ。又阿彌陀佛ノ四字ハ、タノムワレヲモラサズスクヒマシマスコ、ロナリ。コレスナハチ南无阿彌陀佛トシルベシ。アナカシコ〜。

極樂ハ、日々ニ(拾遺御文日ニ日ニトアリ)近クナリニケリ、哀レウレシキ、老ノクレカナ。

タノメトノ、教ハノリニヒカシツ、(拾遺御文、教ノ法ニヒカレツ、トアリ)、彌陀タノム身ト、ナレルウレシサ。(赤尾本无ニ御詠)

(三河ノ「拾遺御文」第十九通ニモ出テタリ)

七〇

(淨願寺本第四十五、西光寺本ニモア、又赤尾本平假名)

夫。五障三從ノ女人モ、十惡五逆ノ罪人モ、モロ〜ノ雜行ノ心ヲウチステ、一筋ニ彌陀ノ本願ヲタノミ、阿彌陀如來後生タスケタマヘト申サン人ハ、ユト〜ク彌陀ノ淨土ニ往生スベキコト、サラニウタガフコ、ロツユホドモモツベカラズ。コレスナハチ一念ノ往生サダマリタルコ、ロナリトオモフベシ。コノウヘニハ子テモサメテモ、後生ヲタスケマシマス彌陀如來ノ御恩ノアリガタサタフトサヲオモヒテ、念佛申スベキバカリナリ。コノホカニハ、別ノ子細アルベカラザルモノナリ。アナカシコ〜。

ホレ〜ト、彌陀ヲタノマン人ハミナ、ツミハホトケニ、マカスベキナリ。

ツミフカキ、ヒトラタスクル法ナレバ、彌陀ニマカセ(サレ歟)ル、ホトケアラシナ

七一 (淨願寺本四十六、西光寺本二在リ)

如來大悲ノ恩德ハ、身ヲ粉ニシテモ報ズベシ、師主知識ノ恩德モ、ホ子ヲクダキ  
 テモ謝スベシトイヘリ。サレバ身ヲクダキ、ホ子ヲクダクホドノ志コソナクトモ、聖人  
 ノ御出世ニヨリテ、一定 生死ヲハナルベキコトノカタジケナサヨトオモハハ、ナド  
 一日ニ一度ヅ、ノ勤行ニモイデ、佛恩師恩ノ志ナカラン。カヤウノ心中ノナ  
 キ人ハ、他力佛智ノ不思議、シミヅトナキアヒダ、タフトサノスクナキマ、カヤ  
 ウニ佛恩オホヤウナルモノナル間、カマヘテ、時日(昨日歎)マデハ、コ、ロヘチガ  
 フトモ、今日今時ヨリ老少共ニ、心中ヨヒルガヘシテ、大悲弘誓ノ御恩ヲ(歎)  
 フカキコトヲノミオモヒテ、稱名念佛スベキモノナリ。アナカシコ。

七二 (淨願寺本第四十七、西光寺本二出ツ)

抑(當所富田庄内ノ男女老少トモニ、安心ノオモムキヲコ、ロウベキヤウハ、マ

ヅ一切ノ諸佛モ一切ノ諸神モ、ミナトモニ衆生ノ地獄ニオチンコトヲ、ナゲキカ  
 ナシミタマヒテ、モロノ佛菩薩タチ、御身ヲ變ジテ三熱ノ苦ヲウケテ神トハ  
 アラハレマシクテ、衆生ニ縁ヲ結ビテモ、佛道ニ引入シメントオボシメシテ、一  
 切ノ神トハ顯レタマフモノナリ。コノイハレヲ、ツ子ニ和光同塵ハ結縁ノハシメ、  
 八相成道ハ利物ノオハリトイヘルハコノコ、ロナリ。ソレ和光同塵トイフハ、一  
 切ノ諸佛ノ神トアラハレテ、衆生ニ縁ヲムスビテ、コノチカラヲモテ結縁ノハジメ  
 トシタマフコ、ロナリ。八相成道ハ利物ノオハリトイフハ、ツイニコレヲ結縁ノハジ  
 メトシテ、佛道ニヒキイレントシタマフコ、ロナリ。コレモイマ、タマチニホトケニナル  
 コトニテハナキナリ。ヒサシキ縁トナルナリ。カヤウニ神ニツカヘテ、ナガク輪廻セン  
 ヨリハ、イマ彌陀如來ヲ一心ニタノミ奉テ、後生タスケタマヘト申サン衆生ヲバ、  
 ミナコトクク助ケ給ハンコト疑ナシ。コレホドニ、ヤスクタスケマシマス彌陀ノ本

願ヲ頼マズシテ、ムナシク死センコトハ愚痴ノイタリ、アサマシキコトニハアラズヤ。  
コノム子ヲヨクノ、コ、ロヘ、フカク彌陀ヲタノミテ、淨土ニ往生スベキモノナリ。  
アナカシコ。

七三

(淨願寺本四十八、西光寺本ニモ在リ、覺如上人眞筆ハ)

念佛往生ハ、无智ヲ本トスルコト。聖道門ノ修行ハ、智慧ヲキハメテ生死ヲハ  
ナレ。淨土門ノ修行ハ、愚痴ニカヘリテ極樂ニムマル。コノユヘニ聖道門ニラモム  
クトキハ、智慧ヲミガキ、禁戒ヲマモリ、心性ヲキヨムルヲモテ宗トス。コノユヘニ  
難行道トナツク。淨土門ニイル人ハ、智慧ヲタノマズ、禁戒ヲマモラズ、心品ヲト  
、ノヘズ、タゞイフニカイナキ无智ノモノニナリテ本願力ヲ信ジ、名號ヲ稱スルヲ  
モテ宗トス。カルガユヘニ易行道トナツク。源空ガ申念佛ハ、一文不通ノ男女ニ  
ヒトシクテ申ナリ。トシコロ修行シタル智慧一分モタノマズ、タゞ他力往生ヲウタ

ガハザルバカリナリ。智慧アルモ、ウタガヘバ往生セズ、愚痴ナルモ、信ズレバ往生  
スルモノナリ。シカラズハ法滅百歳ノトキノ機、イカデカ報土往生トゲンヤ。

觀應元年庚寅五月二十八日、覺如上人馳筆訖。

高祖黒谷聖人一枚御消息是也。

(小松本ニハ觀應元歲庚寅五月二十八日馳筆訖、高祖黒谷聖人一枚御消息是也、釋

覺如八十一歳ニ作ル)

七四

(淨願寺本第五十、西光寺本第二十九、光瑞寺本ニ在リ)

南无阿彌陀佛ノ事

善導釋ニイハク。南无トイフハスナハチコレ歸命ナリ、マタコレ發願廻向ノ義ナ  
リ、阿彌陀佛トイフハスナハチソノ行ナリ、コノ義ヲモテノユヘニカナラズ往生スル  
コトヲウルナリトイヘリ。コノコ、ロハイカントイフニ、イカナル罪惡衆生凡夫ナリ

トモ、阿彌陀佛ワアミダフチタスケタマヘト井子子ム一念ニタノミタテマツラン衆生シユシヤウヲバ、ヨクシロシメシ  
 テ无ム上大利大功徳力ヲ、ワレラニ廻向エカウシマシマスユヘニ、无始ムシイライ已來ザイゴフノ罪業ハ、  
 コトセウメチぐク消滅シテ、スデニスナハチノトキ正定聚不退轉ノ位ニ住スベキナリ。  
 コレスナハチ彌陀如來ノ、他方ヨリ往生サタメマシマスコ、ロナリ。コレヲ大經ニ  
 ハ、即得往生、住不退轉トトキタマヘリ。アナカシコダイキヤウく。  
 (已上十九通、校本第十卷ニ出ツ)

### 拾帖御文其二終

### 拾遺御文

三河刈谷村都路光千代氏編輯本抄録

一 (越後本誓寺本五ノ十一)

攝州鳥養善照寺藏親筆ノ本。三州富田願專寺、同國御馬入覺寺藏、二本共、實如  
 上人證判アリ云云。(校異ハ拾遺者ノ所記已下亦例知)

ソレ曠劫多生ヲフルトモ

二 (南條氏藏本校本第八卷)

三州小嶺淨專寺藏、同國西尾中町鳥山利兵衛藏、同國堤願誓寺藏、三本共實如  
 上人證判アリ。

ソレ彌陀如來ノ本願ト申ス事ハ

三 (同校本第十卷)

拾遺御文

攝州烏養善照寺藏親筆ノ本。又三州永良善巧寺藏、實如上人證判アリ。

南无阿彌陀佛 此文善導釋シテイハク

四

三州岡崎淨専寺藏、同國渥美郡古田村杉浦平治郎藏、同郡波瀨村石部八兵衛藏、二本共實如上人證判アリ。

オホヨスチムブチ念佛マフシテゴシヤウ後生タスカルトイフコトヲバ、イカナルヒトモアマチクコレヲ  
存知セリ。シカレドモタウリウシラシヤウニシイアキ常流親鸞聖人ノ一キ歎キ義ニカギリテ、他力信心ノ一途  
ヲ具足セズンバ、今度ホウドノ報土ワウジヤウノ往生ハカナフベカラザルヨシキコヘハンベリヌ。サテ  
ソノ信心トイフコトヲバ、ナニトヤウニワレラガ心中シムヂウニハ、コ、ロニヲキ候サフラフベキゾヤ。  
サラニソノコ、ロヲエズ。クワシクコレヲシメシタマフベシ。  
答テイハク。ソノ他力信心トイヘルコトヲバ、アナガチニ聖人シヤウニンノワタクシノ所流ト

バカリハコ、ロエラルベカラズ。ソノユヘハ大經ダイキヤウノ十八ジフハチノ願ゲワンニスデニ至心信樂欲  
生我國トコレヲアラハシタマヘリ。コレスナハチ彌陀如來ミダニヨライノ他力タリキ信心トイヘル  
ハコノコトナリ。コノ他力眞實タリキシンジムノ信心ヲ獲得ゲヤクトクセンヒトハ、タトヘバ十人ハミナ十  
人ナガラスナハチ極樂ゴクラクニ往生スベシ。コレサラニ行者ギヤウシヤノナストコロノ自力ジリキノ信心  
ニアラズ。彌陀如來ミダニヨライノ清淨シヤウジヤウ本願ホンガンノ智心チシムナリトキコヘタリ。コノ信心シンジムノ體タイトイフ  
ハ、スナハチ南无阿彌陀佛ナムワアミダブチコレナリ。ソノユヘハ、南无ト彌陀ミダニ歸命クヰミヤウスレバ、ソノ  
南无ト歸命クヰミヤウスル衆生シユジヤウヲ、阿彌陀佛ワアミダブチノヨクシロシメシテ、攝取セフシユシテステタマハザル  
ナリ。コノコ、ロスナハチ南无阿彌陀佛ナムワアミダブチナリ。コノ南无阿彌陀佛ナムワアミダブチトイフハ、他力タリキ  
眞實シンジチノ信心シンジムノズガタナリ。マタコノ南无阿彌陀佛ナムワアミダブチ、スナハチワレラガ往生スベキ  
イハレラ、六字ロクジノ名號ミヤウガウニアラハシタマヘルナリ。コレスナハチ信心歡喜シンジムクワンギノコ、ロニテ  
報土ホウドニ往生スベキイハレナレバナリトコ、ロウベシ。サレバ信心決定シンジムクエチヤウノウヘニ、



佛フチオンホウシヤ恩報謝キヤウテユザツノタメニ行住坐臥チムアチニ念佛チムアチマフスコ、ロハナニコトゾナレバ、カ、ルアサマ  
シキ極ゴクアク惡ゴクアクノワレラガタメニ、往生ワウシヤウニベキ大願ダイガンヲヲコシテ、タヤスクタスケタマヘル彌ミ  
陀ダニヨライ如來ゴオンノ御恩ゴオンノ、アリガタサタフトサヲヨロコビマフス念佛チムアチノコ、ロナリトオモフベ  
キモノナリ。アナカシコ〜。

文明六年六月十九日

五

三州加茂郡佐切村天野權左衛門藏、實如上人證判ノ本。

ソレ。當流タウリウ親鸞シンラン聖人シヤウニンノ御勸化ゴクワンクエノヲモムキハ、信心シンシンヲモテ本ホントセラレサフラフ。ソノ  
ユヘハ、モロ〜ノ雜行サフボヤウヲナゲステ、一心イチシンニ彌陀ミダニ歸クキスレバ、不可思議フカシギノ願力ガンリキ  
トシテ、佛フチノカタヨリ往生ワウシヤウヲ治定チヂヤウセシメタマフクラキヲ、一念イチン發起ホチキ、住ヂ正定シヤウヂヤウ聚ジュ  
ト釋シヤクシタマフ。ソノウヘノ稱名シヨウミヤウチムアチ念佛ニヨライハ、如來ワウシヤウヲ往生ワウシヤウヲサダメタマヘル御恩報ゴオンホウ

盡ジンノ念佛チムアチトコ、ロウヘキナリ。アナカシコ〜。

文明七年乙未三月二日

六 (南條氏藏校本第八卷)

三州今村專超寺藏、實如上人證判アリ。

凡當流之義淨土一家ノ

七 (同校本第十卷)

三州今村專超寺藏、同國永良善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ。又同國碧海郡青  
野村藕夫善吉、正シキ一本ヲ藏ス、惜哉實如法主ノ證判ナシ云云。

煩惱具足ト信知シテ

八 (越後本五ノ六)

三州高取專修坊藏、同國永良善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ云云。

當流門人之中可ニ存知ニ次第

九

三州中島淨光寺藏、同國善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ。同善巧寺ニ同上人證判ノ類文ヲ藏ス云云。

ソレ。當流開山ノ一義ハ、餘ノ淨土宗ニハオホキニ義理各別ニシテアヒカハリタリトシルベシ。サレバ當流ノ義ハ、ワガ身ノ罪障ノフカキニハコ、ロヲカケズシテ、タマモロノ雜行ノコ、ロヲフリステ、阿彌陀如來ヲ一心一向ニタノミダテマツリテ、後生タスケタマヘトマフスヒトヲバ、カチラズ十人モ百人モミナトモニタスケタマフベシ。コレスナハチ彌陀如來ノチカヒマシマス正覺ノ一念トイヘルハコノコ、ロナリトシルベシ。コノコ、ロヲ當流ニハ、一念發起、平生業成トハマフシナラフナリ。シカレバミナヒトノ、本願ヲバタノムトハイヘドモ、サラニオモヒイレテ彌陀ヲタノムヒトナキガユヘニ、往生ヲトグルコトマレナリ。コノユヘニ今日今時ヨリ一心ニ彌陀如來今度ノ後生タスケタマヘト、ヒシトタノミマヒラセンヒトハ、ノコラズ淨土ニ往生スベキ、コトサラニモテソノウタガヒアルベカラズトシルベシ。コノウヘニハ行住座臥ニ稱名念佛スベキモノナリ。コレニツイテ不審アリ。ソノイハレイカントイフニ。一念ニ彌陀ヲタノムトコロニテ、往生サダマルトキハ、アナガチニ念佛マフサズトモトキコエタリ。サリナガラコレヲコ、ロウベキヤウハ、カ、ル罪障ノアサマシキ身ナレドモ、一念ニ彌陀ヲタノムチカラバカリニテ、ヤスク報土往生スベキコトノ、身ニアマルアリガタサ、タフトサヨト、クチニイダシテイクタビモマフスベキコトナレドモ、タ、南无阿彌陀佛南无阿彌陀佛トマフセバ、スナハチ佛恩報盡ノコ、ロニアヒアタレリトコ、ロウベキモノナリ。アナカシコノ。

明應六年十一月二十一日

三州堤願誓寺藏、同國御馬入覺寺藏、共ニ實如上人證判アリ。

當流ノ意ハ、一念發起、住正定聚トタテ、モロノ雜行ヲステ、彌陀

ヲ一心ニタノム機ハ正定聚ノクラキナレバ、コノイハレヲモテ一念發起、平生

業成トタテヌレバ、コレスナハチコノ宗ノ安心決定ノ行者トハナヅクベキナリ。

アナカシコ。

ミダタノム、コ、ロバカリノ、タフトサニ、ナミダモヨホス、スミゾメノソデ。

アケクレハ、信心ヒトツニ、ナグサミテ、佛ノ恩ヲフカクオモヘバ。

一一 (越後本二ノ十二)

三州山路芳友寺藏本、同國善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ云云。

夫當流ヲミナ世間ニ

一二 (南條氏藏校本第十卷)

三州東端念空寺藏、實如上人證判アリ云云。

ソレ一切ノ女人ノ身ハ

一三 (同校本第十卷)

三州善巧寺藏、同國岡崎下肴町要屋休兵衛藏、又岡崎淨專寺藏、三本共實如上人

證判ヲ存ス云云。

抑宿善開發ノ機ニヲイテ

一四 (越後二ノ十七ニモ之ト全同ノ御文アリ)

三州碧海郡土井村大田八郎右衛門藏、實如上人證判ノ本全同之。又同國加茂郡佐

切村天野權左衛門藏、同上人證判ノ本、又加州山中壽經寺藏親筆ノ本云云。(南條

氏校本ニハ京能登屋文治郎ニモ藏ストアリ)

拾遺御文

抑○今度一七今日報恩講ノアヒダニヲイテ、多屋ノ内方モ、ソノホカノ人モ、  
 大略信心決定シタマヘルヨシキコエタリ。メデタクマコトニ本望コレニスグベ  
 カラズ。サリナガラソノマ、ウチステサフラヘバ、信心モウセサフラフベシ。細々ニ信  
 心ノ渠ヲサラヘテ、彌陀ノ法水ヲナガセトマフスコトノアリゲニサフラフ。ヨク  
 コ、ロエラルベシ。サレバ女人ノ身ハ、十方三世ノ諸佛ニモステラレタル身ニテサ  
 フラフヲ、阿彌陀如來ナレバコソ、カタジケナクモタスケマシクテサフラヘ。ソノ  
 ユヘハ女人ノ身ハ、イカニ眞實信心ニナリタリトモ、ウタガヒノコ、ロハフカクシテ  
 又モノナンドノイマハシクオモフコ、ロハ、サラニウセガタクサフラフ。コトニ在家ノ  
 身ハ、世路ニホコリテ、アルヒハ又子孫ノ繁昌ヲオモヒ、ナニトシテモ今生ニノミ  
 フケリテ、コレホド目ニミエテ、アダナル人間界ノ老少不定ノサカヒトシリナガラ、  
 タノイマ三途八難ニシヅマンコトラバ、ツエチリホドモコ、ロニカケズシテ、イタヅラ

ニアカシクラスハ、コレツ子ノ人ノナラヒナリ。マコトニアサマシトイフモ中々オロカ  
 ナリ。コレニヨリテ一心一向ニ彌陀一佛ノ悲願ニ歸シテ、フカクタノミタテマツリ  
 テ、モロ／＼ノ雜行ヲ修スルコ、ロラステ、又諸神諸佛ニ今生ヲノミイノリテ追  
 從マフスコ、ロヲモミナステハテ、サテ彌陀如來トマフスハ、カ、ルワレラゴトキノ  
 アサマシキ女人ノタメニヲコシタマヘル本願ナレバ、マコトニ佛智ノ不思議ト信  
 ジテ、ワガ身ハワロキイタヅラモノナリトオモヒツメテ、フカク如來ニ歸入スルコ、ロ  
 ヲモツベシ。サテコノ信ズルコ、ロモ、念ズルコ、ロモ、彌陀如來ノ御方便ヨリヲコ  
 サシムルモノナリトオモフベシ。カヤウニコ、ロウルヲ、スナハチ他力ノ信心ヲエタル  
 ヒト、イフナリ。マタコノクラキヲ或ハ正定聚ニ住ストモ、滅度ニイタルトモ、等  
 正覺ニイタルトモ、彌勒ニヒトシトモマフスナリ。マタコレヲ一念發起ノ往生サダ  
 マル人トモマフスナリ。カクノゴトクコ、ロエテノウヘノ稱名念佛ハ、彌陀如來

ノワレラガ往生ワウシヤウヲ、ヤスクサタメタマヘル御ウレシサノ御恩ゴオンヲ報ホウジタテマツル念佛キムブチナリトコ、ロウベキモノナリ。

コレニツイテハ、マツ當流タウリウノオキテヲヨク〜マモラルベシ。ソノユヘハアヒカマヘテ、イマノゴトク信心シンシムヲエタマハ、身中シンヂウニフカクオサメヲキテ、他宗他人タシユタニニ對シテソノフルマヒヲミセズ、又信心マタシンシムノヤウヲモカタルベカラズ。一切ノ諸神イチサイ シヨジンナンドヲモ、アナガチニワガタゞ信シンゼヌマデナリ。サノミオロソカニスベカラズ。カクノゴトク信心シンシムノカタモ、ソノフルマヒモ、ヨキ人ヒトヲバ、聖人シヤウニンモヨクコ、ロエタル信心シンシムノ行者シヤトハオホセラレタリ。タゞフカクコ、ロラ佛法フチホフニハトゞムベキナリ。アナカシコ

文明第五十二月八日ブシメイダイゴ シフニクワチヤウカコレヲカキテ、當山多屋ノ内方タウヤムタヤ ナイハウヘマヒラセサフラフ。

コノホカ不審フシムノコトサフラハゞ、カサチテタヅ子トハセタマフベシ。

タノメタゞ、彌陀ミダノチカヒノ、フカケレバ、イツ、ノツミハ、ホトケトゾナル。ノチノ世ヨノ、シルシノタメニ、カキヲキシ、ノリノコトノハ、カタミトモナレ。

所送寒署

五十八歳

一五 (越後本三ノ五)

攝州島養善照寺藏親筆ノ本。又三州善巧寺ニ實如上人證判ノ本ヲ藏ス。又河州出口光善寺、越後高田某院ニ各真本ヲ藏セル由云云。

去年霜月ノコロヨリ

一六 (越後本四ノ十四)

三州岡崎下肴町要屋休兵衛藏、同國善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ云云。

去文明第三

拾遺御文

一七 (越後本四ノ十六)

三州大草正樂寺藏、同國善巧寺藏、共ニ實如上人證判アリ云云。  
ソレシヅカニ人間ノ无常有爲ノ

一八

三州善巧寺藏、實如上人證判ノ本。

他力信心ノ體トイフ事

南无阿彌陀佛トイヘルガスナハチ信心ナリ。コレヲ善導釋シテ曰。言南无者、  
即是歸命、亦是發願廻向之義、言阿彌陀佛者、即是其行、以斯義故、必  
得往生ト釋セリ。南无トイフニ字ハスナハチ歸命ノコ、ロナリ。歸命トイフコ、  
ロハ阿彌陀佛後生タスケタマヘトタノムコ、ロナリ。サテ阿彌陀佛ノ四字ハ南  
无トタノム衆生ヲスナハチスクヒタマフコ、ロヲ阿彌陀佛トハ申スナリ。サレバワ

レラゴトキノ愚癡ノ衆生ハ、ナニトコ、ロヲモチ彌陀ヲナニトタノムヘキゾトイフニ  
モロノノ雜行ヲステ、一心ニ後生ヲタスケタマヘト彌陀ヲタノメバ、カナラズ  
御タスケアルヘシ。コノユヘニ南无ノ二字ハ衆生ノ彌陀ヲタノム機ナリ。サテ阿  
彌陀佛ノ四字ハ、タノム衆生ヲタスケタマフ法ナリ、コレヲスナハチ機法一體ノ  
南无阿彌陀佛ト申ナリトシルベシ。アナカシコノ。

一九 (南條氏藏校本第八卷第十卷)

三州善巧寺藏。同國東端念空寺藏、共ニ實如上人證判アリ。

南无阿彌陀佛ノ六字ノスカタハ

二〇 (同校本第十卷)

三州堤願誓寺藏本、又同國桑谷敬覺廢寺藏、又同國加茂郡佐切村天野權左衛門  
藏、又同國在家養樂寺藏。已上四本共ニ實如上人證判アリ。

當流安心ノヲモムキトイフハタトヘハ

一一一

三州額田郡大山村鈴木左門治藏、實如上人證判ノ本。

當流ノ安心トマフスハ、一向ニ阿彌陀如來ヲタノミマヒラセテフタゴ、ロナキヲ  
 本願ヲ信ズル人トハ申ナリ。カヤウニ心得サフラフ人ハ、必十八十ナガラ、百ハ  
 百ナガラ、極樂ニ往生シ佛ニナリ候ベキナリ。コノウヘニハタトヒ念佛ヲ申ストモ  
 ワガ往生ノタメトハ思ベカラズサフラフナリ。サレバ彌陀如來ノ、カタジケナクモカ  
 、ル惡人女人ヲタヤスク助ケマシマス彌陀ノ御恩ヲ報ジタテマツル念佛ナリト  
 心得タマフベキナリ。コノゴトクニコ、ロヲモチサフラハヌ人ヲバ、千ガ中ニモ萬ガ  
 中ニモ、ヒトリモ極樂ニ往生セズトキタマヒ候ナリ。コノコ、ロ、ヨクくシラセ  
 タマヒサフラフ人ヲバ、信心決定シタル人トコソ申シサフラフナリ。アナカシコく

一一二 (南條氏藏校本第十卷)

同前章

南无阿彌陀佛ト申スハイカナルコ、ロソヤ

一一三 (越後本六ノ十五)

三州重原萬福寺藏、又同國高取專修坊、萱園圓覺寺、阪崎正源寺等ニ同章ヲ藏ス。  
 已上四本共ニ實如上人證判アリ。又濃州象山先啓蓮如上人御傳記ニ此章ヲ載セ  
 タリ。又支誓カ帖外本ニモ此類文ヲ編ス云云。

去文明七歲乙未八月下旬ノ比

拾遺御文終





予ガ身體ニヨソヘテ、カクノゴトクヲカシキコトヲツラ子ハンベリ。  
老ガ身ハ、六字ノスガタニ、ナリヤセン、願行具足ノ、南无阿彌陀佛ナリ。  
右今度寒中ニ、法慶坊空善兩人來臨之間、爲其願行具足ノイハレヲカキ  
シルスモノナリ。ヨク／＼コレヲシルベシ。

明應七年十二月十五日 八十四 御判

法慶坊 空善 兩人中へ

(右ハ攝州鳥養善照寺所傳ノ御文ナリ南條博士所藏ノ「十帖御文校本」第七卷ニモ是レ  
ト同シ御文出テテ「淨願寺本二十五通目。丹州光瑞寺。越後卷町專福寺所藏共ニ實如  
上人ノ筆。松任眞教寺本。越後柏崎開光寺本」ト所在ヲ記シテアリ其文左ノ如シ  
南无阿彌陀佛ノ體ハスナハチコレ願行具足ノイハレナリトシルヘシマタ機法一  
體トモコレヲ申(マウ、越)スナリ(巳上四十六字二字下  
柏眞)グテアリ三行ニ書ス)

ソレ衆生アリテ南无ト歸命スレハスナハチコレ願ノコ、ロナリソモノ、歸命トイ  
フハ衆生ノ阿彌陀佛ヲタノミ後生タスケタマヘトマフ(ウ、越)スコ、ロナリステ  
ニ南无ト歸命スルトコロニヲヒ(イ、越)テヤカテ願モ行モ機モ法モ一體ニ具足  
スルイハレナルカエハ(ニノ字越)ナレハナリニレニヨリテ善導大師ハ南无トイフハ  
スナハチコレ歸命ナリマタコレ發願廻向ノ義ナリト釋スサレハ南无ト歸命スルト  
コロニスナハチ願モ行モ具足セシムル道理ナリトコ、ロウヘキモノナリサレハ衆生  
ノ阿彌陀佛ニ後生タスケタマヘト申(マウ、越)スコ、ロ(ハワレヲモチナシク阿彌  
ウスコ、ロノ二十)ナリトオモフヘキモノナリアナカシコ／＼  
予カ身體ニヨソヘテカクノコトクヲカシキコトヲツラヘ(子)ハンベリ  
老カ身ハ六字ノスカタ(ニノ字眞)ナリヤセン願行具足ノ南无阿彌陀佛  
ナリ

右今度寒中ニ法敬坊空善兩人來ノ(之、越、柏、真)間爲ニ其ノ願行具ノイハレ書ニ記之ニ者也能々可レ知レ之

明應七年戊午(二字、眞ナシ)十二月十五日

八十四歲御判(二字、眞無)

法敬坊(二人中ニ、眞、柏)空善

鳥養善照寺御文終

言 行

山科連署記本

側ニテ承<sup>ツバ</sup>リ傳<sup>ウケタマハ</sup>ヘシ旨<sup>ムネ</sup>ヲ書<sup>シヨキマウシ</sup>記<sup>シ</sup>申<sup>サ</sup>候<sup>フ</sup>也<sup>ナリ</sup>

御開山<sup>ゴカイサン</sup>様滿<sup>サママンク</sup>九十<sup>ジュウフサイ</sup>歳ニシテ、弘長<sup>コウチヤウニサイシ</sup>二歳霜月<sup>シモツキ</sup>二十八<sup>ニハチヒトヨシ</sup>日御入滅<sup>ゴニラメチ</sup>ナサレ候<sup>サ</sup>。押小<sup>オシコウ</sup>路<sup>ジ</sup>ノ南<sup>ミナミ</sup>、萬里<sup>マンリ</sup>小路<sup>コウヂ</sup>ノ東<sup>ヒガシ</sup>、兩<sup>リヤウ</sup>小路<sup>コウヂ</sup>ヲ隔<sup>ヘダ</sup>テ、虎石<sup>トライシ</sup>ト云<sup>イフ</sup>大石<sup>ダイシ</sup>アリ、聚落<sup>ジュラク</sup>御普請<sup>ゴフシヨウ</sup>關<sup>クワン</sup>白<sup>ハク</sup>ノ時<sup>トキ</sup>ニ引<sup>ヒカ</sup>セラレケリ。處<sup>トコロ</sup>ノ名<sup>ナ</sup>ニヨソヘ角<sup>カク</sup>ノ坊<sup>ボウ</sup>ト申<sup>マウ</sup>セシトナリ。御葬禮<sup>ゴサウレイ</sup>ハ鳥部野<sup>トリベ</sup>ノ南<sup>ミナミ</sup>延仁寺<sup>エンニシ</sup>ニテアリ。御遺骨<sup>ゴユイコチ</sup>ハ鳥邊野<sup>トリベ</sup>ノ北<sup>キタ</sup>、大谷<sup>オホタニ</sup>ニ納<sup>オサメ</sup>タマヒシトナリ。洛中<sup>ラクチュウ</sup>ノ名<sup>ナ</sup>ニヨソヘ角<sup>カク</sup>ノ坊<sup>ボウ</sup>トカヤ申<sup>マウ</sup>セシトナリ。是迄<sup>コレマデ</sup>ハ御寺號<sup>ゴジヤウ</sup>モナシ。然<sup>シカレ</sup>ハ御宗旨<sup>ゴシヨウジ</sup>愈<sup>ユ</sup>御繁昌<sup>ゴハンシヤウ</sup>國郡<sup>コクケン</sup>ニミツルユヘ、遠國<sup>エンコク</sup>近國<sup>キンコク</sup>ノ參詣<sup>サンギ</sup>シカシナガラ御門前<sup>ゴモンゼン</sup>市<sup>チ</sup>ノゴトシ。天子<sup>テウシ</sup>聞<sup>キ</sup>召<sup>メサ</sup>レ、聖人<sup>シヤウニン</sup>ノ御德行<sup>ゴトクカウ</sup>ヲ尋<sup>タツキ</sup>サセラレ。敕<sup>チヨク</sup>定<sup>ヂヤウ</sup>トシテ、猶吉水<sup>ナホヨシミツ</sup>ノ北<sup>キタ</sup>、大谷<sup>オホタニ</sup>ニ佛閣<sup>ブツカク</sup>ヲ被<sup>タテ</sup>建<sup>タテ</sup>、本願寺<sup>ホンノクワンジ</sup>ト敕號<sup>チヨクガウナン</sup>ヲ被<sup>クダサル</sup>ニ成<sup>モクザウ</sup>下<sup>ツク</sup>。木像<sup>モクザウ</sup>ヲ造<sup>ツク</sup>ラレ、御骨<sup>オンコチ</sup>ヲ粉<sup>コ</sup>ニシテ、御彩色<sup>ゴサイシキ</sup>トナサ

ル。是敕定ナリ。文永九年ナリ。弘長四年ハ、即文永元年トカヤ。御入滅  
 ヨリ十一年目ナリ。スナハチ御位牌ヲ建ラレ、勅願寺ト宣旨アリ。龜山院ハ  
 九代文應元ノ御在位ナリ。即御廟ヲ掘渡サレ候ナリ。然ルニ聖人御眷息七人  
 在ス。御嫡男印信、次男三男四女五男六女七女ナリ。御嫡男範意通世シテ號ニ  
 攝政兼實公ノ女。ニニ小黒女房、母ハ兵部大輔ニ好爲教ノ女。ニニ慈信坊善鸞ト云、宮内ノ  
 母ハ同レ上、如信上人ハ慈信ノ御子也、慈信ヲ善永寺ト云ハ善永寺トハ善鸞ノ寫眞歟。四ニ  
 明信、粟津ノ信蓮ト云、母同レ上。五ニ道性、從五位下、出家シテ有房號ニ益方、大夫入道ト、  
 母同レ上。六ニ高野女房、母同レ上。七ニ覺信尼、左衛門督ノ局ト云、廣綱ノ室、御留守職ニマ  
 ヒラセラレシハ、然レドモ七番目ノイヤ女様、御法流ニカナヒタマフエハナリト、キ  
 コエ侍ルナリ。イヤ女様、後ニハ覺信尼公ト申セシトナリ。覺信ノ御子、歷々在  
 スト申セドモ、ソレヘモ御代參セラレズシテ、御兄善永寺慈信御坊ノ御子如信  
 様ヘ參セラレ候シ。コノ如信上人ハ、奥州大綱ノ御本寺ヲ建テラレテ御在寺  
 ナリ、即奥ノ坊ト申ストナリ。毎年霜月報恩講ニハ、京東山殿ヘ御上洛

ナサレ、一七日念佛勤行ナサレ候。又如信上人、奥州ニ御座候コトハ、六角  
 堂ノ觀音ノ御夢想ニヨリ、聖人東國御在國エハ、御門弟御繁昌ノ儀ニ候。イ  
 ヨ、其遠國ノ面々ノ佛法御相續ノタメ、聖人御上下ノ道ヲ慕ヒタマヒテ、  
 御行化トキコエ侍ルナリ。往古ハ關東廿四輩ニカギラズ、御壽像アマタ御座候  
 ヘドモ、別シテ御渴仰ハ御骨ヲモテ、彩色申サレ候御木像ナリ。即御姿ヲ  
 拜シ申候ヘバ、御骨ヲ拜シ、聖人根本ノ御姿ヲ眼前ニ拜シ奉ルコト、御在世  
 ニ逢奉ルト渴仰忝計リナリ、總テ明師ハ、何レモ如是ノ由ニ候。然ル  
 ニ如信上人、御子三人在ス。然レドモ御代ヲ參セラレズシテ覺信尼ノ御孫覺  
 如上人ヘ御代ヲ參セラレ候。然レバ覺信尼ノ御タメニハ、如信上人ハ、ヲヒニ  
 テ在ス。如信上人ノ御タメニハ、覺信房ノ御孫ハ、イトコヲヒニテ在ス。本ハ南  
 都一乘院ノ御門侶、法相宗ニテ在ス。十八歳ノ時、東山殿ニテ如信上人、

報恩講御執行ノ節、覺如上人御參詣ナサレ、スミヤカニ御一流ニ歸シタマヒ、  
 師弟ノ御契約ナサレ、即御同意ニテ奥州へ御下向ノ刻、遠江國佐世ノ中山  
 ニテ、覺如上人 風病ヲ煩ハセラル、時ニ善覺上人行アヒタマヒ候テ、御封ヲ  
 覺如上人へ參セラレ候ヘバ、キコシメサレ候 様ニモテナサレ、捨サセラレケルト  
 ナン。次ニ存覺上人ト申ハ、世間ニ聞エ侍ル内典外典トモニワリタマヒシ智者  
 ナリ。其頃東福寺虎關ト御中能、互ニ御足ヲサ、レ、御書寢候ヒケル。雙方  
 一切經藏ニ御足ヲサ、レ候ト、御夢ニ見タマヒテ、互ニオドロカレ禮拜アリシト  
 ナリ。如是ノ由ノ人ニ候ヒシ間、諸寺ノ式文ヲアサレ、諸モ柏崎當麻實盛  
 等七番造セラレ候トナリ。澁谷佛光寺了源 望ニヨリテ、淨土眞要鈔、顯名  
 鈔、持名鈔、破邪顯正鈔等造セラレ候。伊勢ノ高田ニテモ、七卷書トヤラ  
 ン、コレハ御開山様御傳記ノ由ニ候。然ルニ覺如上人ト、法門ノ義理ユヘ、御

中違トナリタマヘリ。備後光照寺ニテモ、法華問答、決智鈔、正源 名義鈔  
 等遊サレ候トナリ。サテ東國西國御門弟ヲ頼マレ、向後御家督ノ望ナキヨシ、  
 御懇望ニヨリテ、御中ヲナラセラレ候。佛法王法比類ナキ御智者ニテ候ヘド  
 モ、御代參セラレズ候ヒテ、御次男從覺上人へ參セラレ候ニ、二年從覺上人  
 御住持ナサレ、御子善如上人へ御ユヅリナサレ候。其後存覺上人、大谷殿  
 西北一町ハカリノキ、今小路ト云處ニ、常樂寺トイフ寺ヲ建ラレ御座候、報  
 恩講式四段目ノ歎徳文ハ、存覺上人 造セラレ候ヲ、毎月二十八日ゴト  
 ニ、眞影ノ御前ニラヒテ、御代々遊バサレ候。又六要鈔等、存覺上人御作ノ  
 分、御代々用ヒサセラレ候ヘドモ、御代ヲ不被參候ハ、フカキ御心マシマス  
 御コトタルヘク候歟。

一、綽如上人ト申ハ、廣學ニマシマス、將軍家御持僧ニ頼マレ思召ス。

又天子ヨリ別號ヲ參セラレ候テ、周圍上人ト申セシトナリ。又此御代御壽牌  
 ヲ建ラレ候由、コレ御伏見院ノ御在位也。然レバ巧如上人ノ御舍弟巧覺  
 ト申セシハ、存覺上人ノ御スチ絶タマフユヘ、常樂寺殿ヲ御相續トナリ。正月  
 四日本願寺殿御家老、蓮位坊ノスチ下間ヘ御出候事、往古ヨリ御嘉例タ  
 リ。ソレヘ御座候先ニ本願寺殿ノ御住持、常樂寺殿ヘ年頭ノ御禮ニ御出候  
 フ、常樂寺殿御内淺田ト申ス青侍罷出デ、本願寺殿ノ御樽ヲ披露申候  
 事、存覺上人已來實如上人ノ御代マデノ御流例タリトナリ。此段ハ今トテモ  
 御隔意ナキ事ニ候トテ、證如上人ヨリ何モ同前ノ御一門ノ體ナリ。蓮如上  
 人ノ御母儀、蓮如上人ノ誕生候テ、七歳ノ内ニ何方ヘ御座候トモ、見エサ  
 セラレズ候間、方々御尋候ヘバ、賀茂ノ鳥居ニ御ウブ衣掛リ候テ御座  
 トモ申シ、又ハ石山ノ觀音ノ戸帳ニカ、リタリトモ申シ候ガ、御身ノ仰ニハ、

我ハ備後尾道ノ者ナルヨシ仰ラレ候ヘバ、大略石山ノ戸帳ト申スコト實ニテ  
 候ヤ。カノ石山ノ本尊ト備後尾道淨土寺ノ本尊ト同一體ニテ、十一面觀  
 音トカヤ申候。ツ子ニ蓮如上人、此段御意ナサレ候テ、備後衆參詣ニハ、尾  
 道ノ事ヲ懇ニ御尋ナサレ候テ、御愛襲御氣色ニテ候由ニ候。蓮如上人御  
 眷屬廿七人御座候。

一、存如上人ハ御内衆五人召使レ候、蓮如上人ハ一人モ使カ子ラレ候。  
 存如上人御小者竹若ト云フ時々御雇ヒ召使レ候。一年ニ鳥目五十匹。トラ  
 スベキゾ、使レヨ、ト仰ラレ候ヘドモ、一年ニ五十匹ヲ三十四トモ御出シカ子ラ  
 レ候。漸々十匹ホドツカハサレ候ト承リ候。サテ、召物ニハ、紙子ヲメ  
 サレ候。絹ノ類トテハコレナク候。白御小袖ニハ、コブクメン、ヒトツモタセラレ候  
 其時ノ御子達ハ、ミナ、里養ヒニ御入候。御傍ニ御座候ハ、願成就院

殿バカリニテ御座候。ソノホカ蓮乗ハ南禪寺ノ喝食、北林房ハ化界院、若松殿ハ丹後へ御下シ候、イマノ人ニ、タレカ是程ニ悲キ人候ヤ。

一、金森ノ道西ト申セシ人、後ニハ善從ト申シ、大谷殿へ參ラレ候トキ、存如上人ノ御前ニ伺公候ヲ、カゲヨリ蓮如上人御招候テ召シヨセラレ、凡夫ノホトケニナルコトヲ、御懇ニ御物語候。道西承リ、アリガタク存ジ、年ニ二度三度モ江州金森ニ入參ナリ候テヨリ、少々御法義ヒラキ申候。有時金森へ御出ノ時、オサナキ人々多ククルヒ居候、其中ニ一人ノオサナキ人ヲ、上人、アレハ誰ゾト御尋ナサレ候、道西、私ガ甥ニテ候ト申上ラレ候ヘバ、利根ソウナル者ニテ候、我ニクレヨト仰ラレ候ヘバ、難有存候トテ、聽テ進上申サレ候。ソレヨリ今ノオサナキヒトヲ召ツラレ、大谷殿へ御出アリテ、召遣レ候、教聞房コレナリ。其時ハ御膳、一日ニ一度マイリ候。マタ日ニ、一向キコシメシ

候。モノ、ナカリツル日モ御入候。教聞房京へ出デラレ、油ナドスコシツ、調法申サレ候。油一向ナキ時ハ、黒木ヲ召テ御タキ候テ、御聖教ヲ御覽ナサレ候。マタ月夜ナドニモ聖教アソバシ候。其節教行信證六軸、六要鈔表紙ノヤブレ候。ホド御覽シ候テ、其後御文ヲ御作リナサレ候。コレ千ノモノヲ百ニエリ、百ノモノヲ十ニエリ、十ノモノヲ一ニエリスグリテ、凡夫直入ノ金言ヲ、イカナルモノモ聞易ク、ヤガテ心得候。ヤウニアソバシ候。コレ用ガ中ノ用ニテ候。カヤウニ金森へ御出アリテ、佛法ノ一理仰セタテラレ、御法義ヒロマリ候。

一、佛法ヒロマリ申スニツイテ、山ヨリ法敵出來リ、ソノトキ御開山様御影、大津へ御座候。其後北國へ御下向ナサレ候テ、越前吉崎殿御建立候テヨリ、彌々御法流盛リニナリ、諸國渴仰申シ候テ、參集申サレ候。其後安藝ノ法眼ガ悪行ニヨリ、吉崎御退キ御上洛アリテ、河州出口殿へ御出候。其

後山科殿御建立候。蓮如上人常ニ仰ラレ候。是非トモ、聖人ノ佛法ヲ

申シタテント思召シ候。コト、十五ノ年ヨリ、カクノゴトク御念力一筋ニテ、今ハ

心易ク各々佛法ヲ聽聞ノコト、コノ法師ガワザヨト仰ラレ候。ワレ一人冥加

ニカナフヨリ、ミナノ安穩ニ居ルゾト仰ラレ、イカホドノ御苦勞アリテ、カヤウニ

御一宗ヲバ仰セタテラレ候。コトニテ候。足ヒシキテ寒クモナク冷クモナク、聖

人ノ御養育ニテ、利運ニ御文ヲ承リテ、アルベキヤウニ存シ候。ハシコトハ、冥加

ニツキ候。エヘニテ候。

一、蓮如上人御隱居ノ時ハ、ヒトラ五人召遣レ候。コト、存如上人ノ御例

格ニテ候。昔ノ御迷惑ナルコトヲ、忘レマジキヨシ、ツ子ニ仰セ候。

一、折々御足ヲ御トリ出シ候。テ、御ワラチノアト、クヒ入申スヲ、ミナノニ

御見セ候。我ハカヤウニ辛勞シテ、佛法ヲヒロメ、門徒ノタメニ、ワレハ身ヒトツ

捨テタルゾト仰ラレ候。コトニ候。

一、蓮如上人ハ御口中御煩ノ時、ア、ト仰セラレ候。ミナノ何事ニテ

候。ト存シ候。トコロニ、仰ラレ候。ハ、各々ノ信ナキコトヲオモヘバ、身ヲ切

サクヤウニ悲シキト仰ラレ候。アハレ、一人ナリトモ、信ヲトリタルトキケバ、

老ノ雛ヲノベ候。ハント仰セラレ候。アリガタキコトナリ。

一、折々ノ御物語ニ、御子様ノ内、イツレヘ御代ヲ進ゼラルベキノ由ヲ、度

々仰ラレ候。山科ニテ、眞宗寺圓光寺ト兩人御見廻申上ラル所ニテ、其

後ハ大阪ニテモ仰ラレ候。其時ハ源光寺眞宗寺慈光寺善教寺圓光寺

承リヲヨビ候。御能ナドモ細々仕候。別シテ御狂言ニハ鶯ノ狂言ナリ。

御往生ナサレ候。ハシ一年前ニ、我所ニ御光儀ナサセラレ候。和州飯貝本善下

間法敬房空専房教聞房ノコラス御共候。源光寺へ御光儀アルベキトコロ、



カウミンボウマフシアゲ サフラフ 候ハ、別シテアリガタキヨシ申サレ候間、御逗留ト申上ラ  
 教聞房申上ラレ 候ハ、別シテアリガタキヨシ申サレ候間、御逗留ト申上ラ  
 候。コレモ慈悲ト仰ラレ、静ニ御佛前御覽 候テ、金剛山見事コレアリ、世  
 間ノ土山サへ面白キ遊山ナリ、ワレラ望次第ニ見セタマフトコロノ七寶ノ山ハ、  
 ナニホドカアリガタカラント、ミナノ思フゾト仰ラレ、涙ヲナガシ 申 候。サテ下  
 間メツラシキ御 慰ト申サレ、サラバトテ、ソレヨリ土居ノ殿ニ御出ナサレ候。サ  
 イハイ屋敷ノ内ニ町四角ニテ候。内島ニテ候ヲ、水ヲキリカケテ、田植ノ體  
 ヲイタシ御目ニカケ 申 候。御機嫌ヨクテ、法敬房ニ仰ラル、ハ、アノ下主ノ身  
 ガナスワザサへ面白キニ、サゾ極樂ノ觀音勢至ノ御慰ハ。ナニホドニ候トオモフゾ  
 ト仰ラレ 候。未代ノ證據ニ、御壽像ヲ御免アラント、直ニ仰ラレ候。アリガタク  
 モ涙トマラズ候。サテ明應七年十月十四日、大阪へ召テ其 趣ニテ、繪師ヲ  
 ヲビ繪ガキ參申 候。御前ニテカキ申サレ候。鏡ヲ御覽アリテ、色御好ミアリテ

トカケエイ 兎角影ハ、チトワカクカキタルガヨシト仰ラレ候。サテ表具イタシ申シ候ヨシ申上  
 候ヘバ、同ハ亦其方デアソバサレ候ハノヨシ仰出サレ、二ヶ月ノビ申 候。サ  
 テアソバサレ候 御年八十四歳、主カ寺號ハ書マシク、豊後ニテモ、スミヤドナラ  
 デハイハヌホドニ、タメ法名バカリト御申シナサレ 候。御意次第ト 申上 候。  
 其後ニ河内慈願寺進上申シ 候 木佛トヲ、クダサレ候。其時二人ノ父母ノ  
 法名ト寺號トヲ、クダサレ候内、ワレラガ法名モアソバザレ、其上ニハ十字ノ御  
 名號アソバザレ、クダサレ候。サテ願成就院殿モ、ヨクスミヤヲ守立ルヤウニアソ  
 バサレイト、御物語ト 承リ 候。其後願成就院殿御ナリナサレ、御影様イヨ  
 ンアリガタシト仰ラレ、ヨクノ渴仰イタスベキヨシヲ仰ラレ、御判クダサレ候  
 御嫡男願 成就 院殿へ御代參セラレ候。御早世後、御次男波佐谷殿蓮綱  
 三男山田殿蓮誓、四男若松殿蓮悟、コレヘモ御代參セラレズシテ、五番目ノ

實如上人へ參セラレ候。實如上人歷々ノ御兄子様、コトニ御學匠達コレアルニ、實如上人、御父已父已ハ文ニテ如何ト御座候へバ、蓮如上人キコシメシ、御一流ノ義ハ御文ニアソバサレ候。上ハ、ト仰セラレ候へバ、スナハテ實如上人御請ナサレ候。シカルニ三人ノ御舎兄、實如上人ヲ善知識ト崇タマヒ、御隱居ニテ後生ヲ子ガヒ、念佛御申候事、生ノ御満足トテ、蓮如上人ノ如ク實如上人ヲ御崇敬候テ、御本寺へ御參ノ時分、小路ノ中ヲモ御歩ナク、道ノ片原ヲ御肩ヲスヘテ歩セタマフヲ、有人不審申候ハ、上様ハ御兄ニテマシマスニ、誰ヲ憚セラレ候テ、サヤウニ候ヤト申シ候へバ、ソノ御返事ニ、何カ田舎ノ坊主ガ本寺へノボリ、實如上人ヲ輕シメ候へバ、冥加ニ盡ルト仰セラレ候ヨシニ候。大阪御堂ノ角ノ石垣ツカセラレシ時、實如上人ハ、御床机ニ召シ、御兄蓮誓ハ、セツシキヲシキ、御ヒザラモ直サズ御座候。加州山田ニテモ兩度ノ勤

行スギ、我屋ニモガヘリタマハズ、後堂ニ立セラレ、御本寺様ノ御方ヲ、日月星松風マデモ、シルベニ、ナガメタマヒシ御志トナリ。

一、先師上人蓮如號信御弟子達ノ中、空善房ト云シ播州住人後晝夜不退ニ仰ラウケン人數オホカリシ中ニ、御物語ヲ記シ置レシ人アリ。數帖侍ルトイヘドモ、ミナ失テ一帖殘リタリシヲ、拔書ニシテ侍リシ條々、外見ノ爲ニアラズ、自見ノ爲バカリ。ユメ〜他見アルベカラス。

一、延徳元年八月二十八日、先師五歳御隱居アリテ、南殿ト申スニウツラセタマヒテ、實如上人へ代ヲ相續セシメタマヒ侍リシナリ。其夜各々ニ對シテ仰セゴトアリシハ、功ナリ名トゲテ、身退クハ天ノ道ナリ、トイヘルモ古人語思ヒ出デラレタリ。サレバハヤ世ヲ遁レテコ、ロヤスシ、彌陀佛三昧タルベシトゾ、仰セゴトアリシナリ。

一、人多ヒトオホ中ナカニテ聖教シヤウケウナトヨマンハ大事ダイジナリ。カナラズソシル人ヒトアルベシト用ヨウ心シンスベキナリ。

一、佛恩フチオンノタメニ名號ミヤウガウヲトナヘテ、佛フチニ參マイラスルハ、カエモノナリ。名號ミヤウガウヲ唱ナマルハ、御助オンタスケアリガタヤ〜ト申マフス心ナリ。

一、本願ホンクワンノコ、ロハ、願力クワンリキムツウ無窮ムクウニマシマセバ、罪業ザイゴフジンダユ深重シンジュウモオモカラズトイフ讚サンノコ、ロナリ。

一、凡夫ボムブノ方カタヨリ、名號ミヤウガウヲ唱ナマヘ行ギヤウジテ、往生ワウジヤウハセザルナリ。サレバ須スノ文點モンテンハ、用ヨウノ文點モンテントイフコトアルナリ。南无ナム阿彌陀佛ワアミダブチハ、ハヤ凡夫ボムブノ往生ワウジヤウヲ成就シヤウジユシタマヘル髓スナレバ、兎角トカクハカラハズ、タノムバカリナリトコ、ロウベキナリ。

一、世上セシヤウノ人ヒトハ、十六日ジウジツニ善ゼンヲナスヲヨシトオモヘリ。コレヲモテ知シリヌ必カナラズタスカラザルナリ。十六日ジウジツハ炎魔王エンマワウノ縁日エンニチナレバ、ソノ日ヒ、善ゼンヲナシテ炎魔王エンマワウニ參マイラ

セテ、カエモノニ苦クヲ優免イウメンスモアルヤウニトオモフナリ。ミナ〜世界セカイノ人ヒトノコ、

ロハ。如是カクノゴトキトコ、ロウベシ。淺間敷アサマシキコトナリ。

一、安心アンジントハ彌陀ミダヲ一向イツク一心イツシンニタノミ申マフセバ、ヤガテ御オンタスケアルナリ。サレバコソ、ヤスキコ、ロトハイフナリ。實シチニヤスキナリ。

一、有夜アルヨ老少ラウセウ男女ナンニョ上下ジヤウゲトモニ來集ライジツノ時トキ、アラオソロシヤ、世間セケンニ、物モノクハズシテ寒サムキ者モノ多オホキニ、クヒタキマ、ニクヒ、キタキマ、ニキ候サフラフコトハ、聖人シヤウニンノ御恩ゴオンナリ。

此御恩コノゴオンヲヲロソカニ思オモヒ侍ハベリテハ、淺間敷アサマシキコトナリト仰オホセラレシ。

一、番匠バンシヤウアリテ作事サクジナドサセラレシ時トキ、聊トキイサナル木キノキレ端ハシヲモ、取トリヲカセラレ侍ハベリシナリ。カヤウニ大切タイセチニスルハ、コレハ佛物フチモノトオモフユヘナリ。カヤウノコ、ロ、スナハチ冥加ミヤウカニカナフ心ココロナリト、時々トキトキ仰オホコトアリキ。

一、佛法フチホフリヤウゲ領解リョウゲノ心ココロスナハチ佛願フチクワンノ體タイニカヘル貌カタチナリ。發願ホチクワン廻向エカウノ心ココロナリ。マ

タ信心ヲウルスガタ、スナハチ佛恩ヲ報スルナリ。

一、後生ヲバ彌陀ヲタノミ、今生ヲバ諸神ヲタノムベキヤウニ思フモノアリ。淺間敷コトナリ。マタ内心ニ佛法ヲ信ジ、外相ニソノ色ヲミセズ、カクスベキヨシヲノタマヘリ。

一、淨土門ニハ四家流アレトモ、本意ハ聖人ノ一流バカリト見ヘタリ。故ニイヨク繁昌アルベシトゾ。

一、タレクモ聖教一卷讀テモ、ハヤモノシリガホニ思ヘリ。淺間敷コトナリ。聖人ノ仰ニハ、内典外典ニワタリタマヒテ、殊ニ彌陀ノ化身ニテマシマセドモ名ヲ碩才道人ノキコヘニ、テラハンコトヲイタミ、外ニ至愚ノ相ヲ現ジ、御身ヲ田夫野叟ノ類ニヒトシトソ仰セラレタレ。ヨクク、コ、ロウベキコトナリ。一、一切衆生ノ往生ハ、彌陀如來ノ成就シタマヒタレドモ、衆生ガ疑ヒフカ

クシテ、信ゼズシテ今マデ流轉シケリ。サレバ日光ハ四天下ニアマ子ケレドモ、盲者ハミズ、日光ノテラサザルニハアラス。己ガ目ノシキタルニヨリテナリ。ソノゴトクニテ、南无阿彌陀佛ト正覺ナリタマヒタルウヘニハ、往生ハ決定ナレドモ、信ゼズシテ、我等凡夫ハ生死ニ流轉シケリ。

一、神ニモ佛ニモナレヌレバ信仰ナシ、サレバ熊野伊勢ノ神主ハ、神ヲバ實ニ信ゼズ。タゞ參ル人ニ錢マイラセヨカシト思フバカリナリ。ソレガゴトクニ、コレノ内ニアルモノドモノ、アマリニ、ナレクシク思ヌテ、信仰ノ方ハナシ。サレバハジメハ手ニテ直シタルモノヲ、次第ニ足ニテ直スナリ。アラクアサマシト、クレク仰セアリ。

一、念佛ノ流マチクナレドモ、當流聖人ノ勸化ノ如クナルハナシ。サレバ御ス、メニヨリテ、信ヲトルコト大果報ノ人ナリ。サレバカル殊勝ナル流儀ヲ、ソシ

ル人ハアサマシキナリ。シカレバ菩提ヲウマジキヒトハミナ、専修念佛ニアタヲナス  
ト。ノタマヒシ和讃ノコ、ロラゾ仰セラル。次ノ句ニ生死ノ大海キハモナシトア  
リ。アサマシアサマシトゾ。

一、先師上人御ウシロニ、腫物イデキ侍リシ時、顯證寺三位蓮淳ニ、ソノ臆  
血ノイヅルヲノゴフベシト仰セアリシニ、杉原ヲ押タ、ミ、スデニ拭ハントセシニ、  
仰セラレシハ、其紙ヲバ、何クヨリ出タルトコ、ロエテ、サヤウニ潤澤ニスルゾヤト。  
其時三位、杉原ヲミツニサキ切テ拭ヒ申サル、ナリ。マタ仰セニ、カヤウニ仰セ候  
時バカリユテハ、イカニアルベキゾ、ヨロヅコ、ロガケガ本ニテアルゾトヨ。カマヘテ  
佛法ノ冥加ヲ、ヨク〜思ヘトゾノタマヒケルナリ。

一、聖教ヲタクミニ、イカニモ、書與フベキヤウニオモヘリ。機ヲマモリテ許シ與  
ルコトナリ。世間佛法トモニ總シテ。ユルサヌコトモアルナリ。女ノ人ニカクル、ハ。

ヨク人ニオモハレントナリ。聖教ヲオシムハ、ヨクツタヘテ、ヒロメンガタメナリ。

一、佛法ニハ捨身ノ行ヲスルガ本儀ナリ。シカレバタレ人ニモ、恩ニキセテハ、  
オモヒタマハテドモ、身ヲステ、聖人ノ御流ヲス、メマシマス、ト思ヒイレテ信ズル  
人ナシト、御述懐ノ御心ニ仰アリシナリ。先師ホド、身ヲステ、佛法ヲス、メタ  
ル人モ、ナキトノ仰ニ侍リキ。

一、無碍光ノ本尊ヲカケタマヒテ、コレハ先年炎上ノ時、火ノ中ニアリシナリ  
マハリバカリヤケテ、十字ノ分ハ一字モ焼失セズ、奇特ナリケルゾト仰セアリテ、  
スナハチソノイハレヲ、裏書ニノセアラハサレテ、慶聞坊龍玄ニ下サレ侍リシナリ。  
殊勝ノコトニ侍リ。

一、聖人ノ掟ノゴトク信ゼズシテ、末々ノ輩ニ、アシキコトノイデクルハ、本寺  
ノ難ニナルナリ。世間佛法トモニ、ヨク〜ツ、シムベシ、シカレバマタ信心アラバ

佛法モ立ベキナリ。

一、瑞林庵ニ對シテノ仰ニ、マモルニヨリテ生モシ、死スルニモアラス、タ、因果ノメグル相ナリト。時ニ瑞林庵モ、サヨウニテ候ト申サレケリ。

一、神ハ濟度ノ胸ヲコガシ、利生ノ袂ヲシボルトイフハ、神ハモト佛ニテ、衆生ヲタスケタクオボシメセドモ、衆生ノマヨヒニヒカレテ、神トナリタマフニヨリテ、三熱ノクルシミヲ受タマフナリ。利生ノ袂ヲシボルトイフハ、タマチニ佛ヲ信ゼズシテ神ヲ信ズルヲ、カナシミタマヒテ、ナゲキタマフトシメスコ、ロナリ。

一、開山聖人ハ、彌陀如來ノ化身ニテマシマセドモ、愚禿トナノリタマヒキ。サレバ天子ハ、僧ニアラス俗ニアラス、禿ノ字ヲモテ姓トス、ト奏聞アリケリ。

一、延徳二年十一月ノ報恩講ハ、將軍家常徳院 贈 相國 義尚 江州へ進發ノ初ニテ、京中ソノホカモ、ヨロヅニ諸宗トモニ、ツ、シミアリシ時節ナレバトテ

カ子テヨリノ仰セニテ、イカニモヒソカニ勤行等アルベキトノ御タクミナリ。シカルニ二十一日ノ夜群集セシカバ、法敬坊 順誓ヲ御使トシテ仰セラレシハ、カ子テヨリ仰セラソムキ、ミナク參集セラレ候ハ、シカルベカラズト申シヒロメラレケレドモ、退散セラル、人モナカリキ。然ル時ニ、カサ子テ慶聞坊 龍立ヲ御使ニテ仰セアリシハ、往古ヨリイマニ、一年モカ、サレザル勤行ヲ、カ、シヤブルハ、カタト、面々ノ、仰セラヤブル、間、勤行アルマジキナリ、下向アリテヒソヤカニ勤行アルベキナリ、シカレドモ仰セナリトテ祇候アリテ勤行カ、セ申サルベキカ、御返事申サレヨトアリシトキ、ミナクコトク下向アリテ、オボシメスゴトクニ勤行ヒソカニ侍リシナリ。シカレドモ日々ニナラク次第二、老少男女群集カギリナクシテ、七晝夜ノ間、無爲ニマシクテ、結願成就シタマヒケリ。一七日ノ間ニ、法談ヲノク感涙ヲモヨホシ、仰ニヨリ、ミナク信心決定ア

リシコトナリ。

一、我ハワカキ時ヨリ、イカナル藝能ナンドモ、タシナマバ、サコソアランズレドモ  
 若年ノ頃ヨリ今八旬ニ及マテノゾミニハ、タゞ一切ノ衆生、彌陀ヲタノミ他  
 カノ信ヲエテ、報土往生アレカシト、バカリノ念願ニテ、今七十七歳ヲヨクリタ  
 リ、其外ハ、サラニ別ノゾミナシトノタマヒシナリ。聽聞ノ老少、ミナノ涙ヲナ  
 ガシ申サレケリ。シカルニ其後ノ夜、丹後法眼蓮應于時宿所ニテ、去夜ノ仰セ  
 忝キム子ヲ、龍立願誓空善等ニ申シイダシテ、カ、ル御慈悲ナレバコソ、コノ  
 上人ノ御代ニハ、九州奥州蝦夷ガ島マデモ、法流ノヒロマリ繁昌アルコトゾト、  
 ヲノノモ不思議ナリトテ、歡喜ノ袖ヲシボリケル。延徳三年ナリ。  
 一、或夜ノ仰セニ、我ハ身ヲステタリ。ソノユヘハ玄康法印巧如人圓兼法印上人  
 モ、時々形儀ヲモ聲名ヲモ、カタクヲシヘマシノシカドモ、又田舎ノ衆ニテモ

常住ノ衆ニテモ、對座ニテ一首ノ和讃ノ心ナンドヲモ、仰セキカセラレタルコトハ  
 ナシ。シカルニ我ハ嚴冬ノ寒夜ニモ、又三伏ノ夏ノ夜、蚊カニオホクセメラレテモ、  
 平座ニテ、誰々ニモ對シテ閑談スルモ、佛法方ノ不審ヲモ、出言ノ人アレカシト  
 オモヒ、信心ノ行者一人モ侍レカシトオモヒ、辛勞ヲカヘリミズ堪忍セシムレドモ  
 サゾト思ヒ入タルトモガラ一人モナシ。結句冬ナレバ、サムキニ、早クイ子ヨカシナ  
 ンドバカリニテ、各イ子ムリ居タル體ナリ。サラニ各々ノタメニ、カク辛勞ストモ思  
 フ人ヒトリモナシ。サレバヨヒヨリ枕ヲカタフルコトナシ。マシテ晝寢ナンド、イフ  
 コトモセズ。タゞ佛法ヲタシナミ、後生ヲ一大事ト思フバカリナリトゾ。仰ゴト侍  
 リシナリ。

一、親鸞聖人ノ仰セニハ、ワレハ人師戒師トイフコトスマジキト、法然聖人ノ  
 御前ニテ御誓言アリケリ。誠ニ殊勝ナルコトナリトテ、其比ノ人々モ感ゼラレケ

ル、ト仰<sup>オホ</sup>セ出<sup>イダ</sup>サレテ御感<sup>ゴカン</sup>アリケリ。又諸宗<sup>マタシヨシユ</sup>ノ儀<sup>ギ</sup>ニハ、名聞<sup>ミヤウモン</sup>ナクテハ、佛法<sup>ブツホフ</sup>タ、ズトイフテ、慢<sup>マン</sup>ノ字<sup>ジ</sup>ヲカキテマモリニカクルトイヘリ。サレバ大<sup>オホ</sup>ニ各別<sup>イカクベチ</sup>ナル、ウシロアハセノコトナリトゾノタマヒケル。

一、我<sup>ワレ</sup>往生<sup>ワウジヤウ</sup>シタラン後<sup>ノチ</sup>ハ、誰<sup>タレ</sup>人<sup>ヒト</sup>カ、予<sup>オレ</sup>ンゴロニイフベキゾ。今<sup>イマ</sup>イフトコロ、何<sup>ナニ</sup>ゴトモ金言<sup>キンゲン</sup>ナリ、ヨクノコ、ロウベシト、クレトクノ仰<sup>オホ</sup>セゴトアリキ。

一、大仁<sup>ダイニン</sup>ハ小人<sup>セウニン</sup>ニ身<sup>ミ</sup>ヲモテハ、ソノ家<sup>イヘ</sup>ヲウシナフ。小人<sup>セウニン</sup>ハ大仁<sup>ダイニン</sup>ニ身<sup>ミ</sup>ヲモテバ、ソノ身<sup>ミ</sup>ヲウシナフトイフコトアリ。

一、加州<sup>カシウ</sup>ヨリ越前<sup>エチゼン</sup>ノ吉崎<sup>ヨシザキ</sup>ノ坊<sup>バウ</sup>ニイタリ、又河内<sup>マタカハチ</sup>ノ出口<sup>デグチ</sup>、城州<sup>シヤウシウ</sup>山科<sup>ヤマシナ</sup>ノ坊<sup>バウ</sup>ニテ、御文<sup>オホフミ</sup>ノ御作<sup>ゴサク</sup>分<sup>ブン</sup>ヲコトクク、慶聞<sup>キヤウモン</sup>坊<sup>バウ</sup>ニヨマセラレ、御聽聞<sup>ゴチヤウモン</sup>アリテ、仰<sup>オホ</sup>セニハ我<sup>ワ</sup>作<sup>ツクリ</sup>タルモノナレドモ殊勝<sup>シユシヨウ</sup>ナリトゾ仰<sup>オホ</sup>セラレケル。誠<sup>マコト</sup>ニ經論<sup>キヤウロン</sup>ノ肝文<sup>カンモン</sup>、祖師<sup>ソシ</sup>ノ金言<sup>キンゲン</sup>ヲ撰出<sup>エラヒダサ</sup>セサセタマヒタレバ、末世<sup>マチセ</sup>ノ愚鈍<sup>グドン</sup>ノ衆生<sup>シユジヤウ</sup>、コノ御詞<sup>オンコトバ</sup>ニヨリ、信心<sup>シンシムク</sup>決定<sup>エチヤウ</sup>ノ

人數<sup>ニンシュ</sup>イデキタリ、ソノ數<sup>カズ</sup>ヲシラズ、アリカタキ御勸化<sup>ゴクワンクエ</sup>トゾオボエ侍<sup>ハシ</sup>ベル。

一、諸宗<sup>シヨシユ</sup>ノ人々<sup>ヒト々</sup>ハ、諸堂<sup>シヨダウ</sup>神前<sup>シンゼン</sup>ニテハ禮拜<sup>ライハイ</sup>シ、參錢<sup>サムゼン</sup>ナドマイラセ、信仰<sup>シンカウ</sup>セルニ、當宗<sup>タウシユ</sup>ノ門人<sup>モンニン</sup>ハ雜行<sup>ザフギヤウ</sup>トイヒテ禮拜<sup>ライハイ</sup>モセズ、ソラメニテ侍<sup>ハシ</sup>ルコト、サナガラ眞宗<sup>シンシユ</sup>ノスガタヲ、他宗<sup>タシユ</sup>ニアラハスコト、捉<sup>オキテ</sup>ニソムクナリ。アサマシキコトナリ。又本尊<sup>マタホンゾン</sup>御影<sup>ゴエイゼン</sup>前<sup>ゼン</sup>ヘマイリテ、オガミヤウノ、イカニモ庵相<sup>アンサウ</sup>ニシテ、信仰<sup>シンカウ</sup>ノ體<sup>タイ</sup>モナシ。スデニ經<sup>キヤウ</sup>ニハ五體<sup>タイ</sup>ヲ地<sup>チ</sup>ニナゲテ拜<sup>ハイ</sup>セヨトモ、又頭面<sup>マタツメン</sup>ニ禮<sup>ライ</sup>シタテマツレトモアリ。何<sup>ナニ</sup>モノチガヒタリトゾ仰<sup>オホ</sup>セケル。

一、マタアルトキ仰<sup>オホ</sup>セゴトニ、我<sup>ワレ</sup>ホド名號<sup>ミヤウカウ</sup>カキタルモノハ、日本<sup>ニホン</sup>ニアルマジキゾト仰<sup>オホ</sup>セケル。時<sup>トキ</sup>ニ慶聞<sup>キヤウモン</sup>坊<sup>バウ</sup>申<sup>マフ</sup>サル、ヤウハ、三國<sup>ゴク</sup>ニモマレニアルベク候<sup>マフ</sup>ト申<sup>マフ</sup>サレケレバサモアリヌベシトゾ仰<sup>オホ</sup>セラレケル。マコトニタダヒナキコト、ゾオボエ侍<sup>ハシ</sup>ベル。

### 山科連署記本



山科連署記末

一、先師上人セシシヤウニブンメイ文明十九年正月チンシヤウワツチニ、夢想ノ告マシムサウツダキ。今年コンチンマタ御物オンモノ語アリケリ。シカルニ法然聖人、親鸞聖人、行列シタマヒケル御跡ニ、先師モ行オノアト列アリケルニ、先師ニ對シマシホフチンシヤウニテ、法然聖人ノタマハク、當流タウリウコソ實ニ繁昌ツチハンシヤウニテ候ヘ、サレバ望ノゾミノゴトク予ガ衣ヲ墨染ニナシテ候ヘバ、イマコソ一心專念シンセンナムノ文ニアヒカナヒ候ヘトノタマヘリト、夢想ノ告マシムサウツダケリ。不思議トオボシメシテ、明日ミヤウニチヒガシヤマチ東山オンシヤウニ知恩院ホフクワウへ法光ミヤウニチヒガシヤマチ寺オシツカヒヲ御使トシテ、東山へ參テ何事カアル、法然聖人ノ御衣ハ何色ニテ御座シ候ゾ、見テ來ルベシトテ、ツカハサレケリ。法光ホフクワウヤカテカヘリマイリテ申サレケルハ、聖人ノ御衣ハ墨染ニテ御座候トゾ申サレケル。其時先師ノ仰セニ、根本墨染ニテ御入候ヲ、近年香衣ニ黄色ニ彩色セラ

ル、コト、イハレヌコト、思オモヒツルナリ、今墨ノ衣ニテ御本意ナルベシトゾ仰セケルイマスメ。其後先師上人、知恩院ノ當住持ニ對談アリテ、聖人ノ御衣、イツノコロ、墨スミ染ニハ直シ申サル、ゾヤ、ト御尋アリケレバ、知恩院ノ當住號長老返答ニイハク、其事ニテ候、先年光儀ノ時、仰セラカウフリシハ、根本墨染ノ御衣ニテ御座候ハンスルガ、御本意タルベキヨシヲ法印仰セラレ候シ間、カクノゴトクナラシ申候、仰セノゴトクモトハ墨染ニテ候シヲ、前住大譽ノ代ニ、香衣ニナサレ候ヲ今仰セニヨリテ、墨染ニナラシ申テ候ゾト申サル。先師マタイハク、當寺御繁昌ノ瑞相ニテ、目出度存候トゾ仰セラル。スナハチ聖人御衣ノ色ノ御祝言ニ、鳥目千匹住持へ進ゼラレ、ヤガテ先師モ山科へ歸寺シタマヒヌ。然ルニ明日禁中ヨリ、イカナル御告カオハシマシケン、法然聖人へトテ、金一包贈遣セラレケリ。聽テ知恩院ノ御影堂以下造立アリテ、繁昌セシコロナルガ、先師上人又知恩

院井シへ光臨クワウリンアリテ、住持ヂユヂモ出ラレイデ雜談ザフダンアルトコロニ、知恩院住持チオン井シヂユヂ申サセタマヒケル  
ハ、法印ホフインノ仰ホホセニ、カナラズタウシ當寺ハンシヤウ繁昌サフラアルベシト候ソノアクヒシガ、其明ル日ヒ禁裏キンリヨリ御ゴ  
信仰シンカウニテ、過分クワフアンノ御奉加ゴホウガニヨリ、當寺タウシ造立ザウリフツカマツリサフラフオホ仕候フシギ、仰セモトモ不思議フシギニ候  
トゾ申サセタマヒケル。

一、延徳四年壬子明五月ハシメコロカノ初頃シウデグチ、河州出口バウノ坊ヨリ、ニハカニ先師上人センシシヤウニン、早  
天デンニ上洛シヤウラクセサセタマフベキトテ、光善寺クワウゼンシヲ出タマヒテ、ハヤ京キヤウチカ近クナラセタマフニ、  
大雨タイウシキリニテ、出口デグチハ、坊バウノ長押ナゲシマデ、淀川ヨドガハノ水出ミツイテ洪水コフスイツキニケリ。カ、ルト  
コロニ出口デグチノ人々ヒトトハ、船フネニノリテ所々シヨクニユキケルホドノコトニテ侍ルニ、先師上  
人上洛ニンシヤウラクモ、ニハカノコト、各々オノノフシギ不思議マフシトゾ申アヒケル。

一、アルトキノ御物語オンモノガタリニ、細川右京ホソカハウキヤウノ大夫勝元ダイフカツモト、號龍リムジュ臨終トキノ時、カノ友人秋  
場バヲヨビテ、我死ワレシストモ、小法師コボフシ、大心院ダイシンインノ事也アヒダナニゴトガアル間、何事ナニニゴトモアヒカハルベカラズ  
右近大夫政元ウチミキタフサダノサタムネガアル間、何事ナニニゴトモアヒカハルベカラズ

愛宕アタゴへ祈イノリテマウケタル子ナリ、母ハハノ枕マクラニ聖徳太子シヤウトクタイシマシクテ、七日クワイニンメニ懷妊クワイニンシ  
タリ、カナラズ威勢イセイハアルベキゾト密ヒソカニイハレタリ。サレバ九郎クワウラウノ事也ダイシンインモ、當寺タウシへ内  
外ウチノトナク、等閑ナホザリナカリキナリトゾ仰セケル。此一段異オホ

一、延徳四年五月ハシメコロカノ初頃シウデグチ、近松ノ坊ヨリ厚ノ木ホウキノ花ハナ、五ツサキテ實ミヲ具シ  
タルヲ持參チサンアリケルニ、仰オホセケルハ、東山殿ヒガシヤマデン總照院ソウシャウイン贈相國オウサウクニハ、厚カシハ一花クエサケ  
ルヲ御覽ゴランシテ、

フタツトモ、ミツトモサカ咲ハナ又花ハナナレバ、タゞ一乘シヨウノ法柏ホフカシバカナ、ト  
ヨマセタマヒヌ。マタコレハ本願ホンガンニヨソヘテトテ、

厚ホウノ木キニ、實ミコソナリヌレ、世ヨノ中ナカニ、ヒロマルモノハ、彌陀ミダノ本願ホンガント  
アソバシケル。誠マコトニイツ、サケルモ不思議フシギナリ。タゞ佛法フチホフ繁昌ハンシヤウスベキ瑞相ズイサウナリト仰  
セラル。

一、同夏頃ハ疫癘アリテ、人ノオホク死スルコトアリシニ、病ウツルニヨリテ、ヤ  
ミモシ、死スルコトニテハナシ、タゞ因果ニテ病ミモシ、死ニモスルナリト仰セアリテ  
ヤガテ當座ニ、ソノコトハリヲ御文ニ作ラセタマヒテ、順誓ニアソバシ、キカセラレ  
候キ。

一、高田專修寺ヨリ、即得ト即便トハ、オナジクラキナリトコ、ロエ候、本願  
寺ニハ別ニ沙汰候トキケリ、當流ヘ此義申シカ、ルベキヤウノ沙汰ノ侍リシ、内  
議申スコトノアリシヲ、空善ウカビ申サレケレバ、仰セニハ無益ノ問答ナリ、何  
トシテモ一人ヅ、モ、當流ヘハ參スル輩ノアルベシ、高田ヘハユクベカラズ、カマヘ  
テカマヘテ問答無益トゾ、仰ゴト侍リケル。

一、開山聖人ノ仰ニ、船ニエヒマシ〜シコトアリシトキ、陸路アルトコロヘハ  
船ニノルマジキナリト、又クサビラニエハセタマヒシコトアリツルニ、ソノトキモ茸ハ

喰マシキモノナリト仰セラレ候ヒキ。ソノトキヨリ高田ノ顯智ハ、一期ニ船ニノラ  
ズ茸ヲクハズトイヘリ。サレハ暫時モ仰セノ候ヒシヲバ、信ジテタガヘズ候ヒキ、今  
ハ仰セラナマキ、ニシテ、眞實ニ思ヒイレテ、仰セラ信ズル人ナリト仰セケル。

一、淨徳寺慶慧加州住不審申サレシハ、本願ニハ十念ト誓ヒマシマス、成就  
ノ文ニハ一念ト成セラレタルヲバ、何トコ、ロエ申スベキヤ。仰セニハ、サレバ乃至  
ト何レニモアリ。中ヲ略スルナリ。シカレドモ聖人ノ流義ニハ、一念發起肝要ナ  
リト。

一、諸行ハ自力ニテタノミテコソ、他力モアラハル、ナリト立タリ。コノ一流ハ  
始終ヒシト他力ナリ、一心ニ彌陀ヲタノムモ、我カシコクテタノムニアラス、過去  
ノ宿善ニヨリテタノムユヘニ、始々終リミナ他力ナリ。

一、誰カハジメタルトコロヘユクベキゾ、無始ヨリコノカタ、生レヌトコロモナク、

ウケヌ形カタチモナキニ、コノタビ信心シンジムヲ決定クエチヂヤウシテ、浄土ジヤウドヘマイルベキハ、ハジメタルト  
コロナリ。三有サムウヲメグリハテタル身ナリト仰オホセラレケルニ、老若ラウニヤクサムジフヒト參集サンシツノ人ミナク  
落涙ラクライカギリナシ。

一、三恒ゴウガシヤ河沙シヨフチノ諸佛シユテセノ出世シユテセニモアヒ、イカホド菩提心ボダイシムヲオコシタリシカドモ、  
自力ジリキカナハズ無始ムシイ己來ライル流轉テンセリ。今モ聖人イマシヤウニンノ御ス、メノゴトク決定クエチヂヤウナクハ、又  
流轉ルテンセンコト淺間アサマシキ敷ナリト仰オホセ候サフラヒテ、ソノ敷居シキイノソナタニ、往生ワウジヤウスベキ人、四  
人ニシカ五人ニシカアルベキカ、五人ニシマデハアルマジキカト仰オホセ侍リキ。コノコト明應元年  
七十シモツキ霜月シモツキ二十六日ヒジニ、非時ヒジノ座敷ザシキニテノ仰オホセナリ。シカルニ若狭ワカサノ國クニノ人ニ、  
八歳ヤチ霜月シモツキ二十六日ヒジニ、非時ヒジノ座敷ザシキニテノ仰オホセナリ。シカルニ若狭ワカサノ國クニノ人ニ、  
次郎ジラウサムラウ三郎マフヒトト申ス人、コレヲ聽聞チャウモンシテ、四人ニシ五人ニシノ人數ニンジユニアラズハ、イカゞスベキ  
ゾト打案ウチアンジテ、ミナク下向ゲカウスレドモ、下向ゲカウスベキコトヲモワスレテ、コ、ロエタル  
トコロノ安心アンシムヲ申シアゲデハト、オモフホドニ、十二月二日ナンヂンニ、南殿ナンデンニテ改悔ガイクエヲ

申上マラシアグハベ侍リキ。仰オホセニハ、改悔ガイクエハタガハズ、サリナガラ各々オノノクチ口マフニハ申セドモ、心ココロヘオ  
チツカヌモノナリ、コトバノゴトクナラバ、往生ワウジヤウスベキナリトゾ仰オホセラル。

一、安藝アキ法眼ホフゲン蓮宗レンサウ住カ州アヤマリヲナラシタルム子ヲ、門徒モントノ面々メンメンニツイテ、ワビ  
ゴト申サバ、御免許ゴモンキヨモアルベキヲ、細川ホツカハクエン玄蕃エンバン頭カミヲモテ、權家ケンカニツイテ申上マラシアグルノ條

ユルシマシマサヌヨシノ仰オホセニゾ侍リケル。  
一、自力ジリキノ念佛ナムブチトイフハ、念佛ナムブチ多ク申テ彌陀ミダニマイラセテ、罪ヲ消シ失ツミケントノ

コ、ロナリ。一流リウノ義ギハ、彌陀ミダヲタノミタテヤツリテ、彌陀ミダニタスケラレマイラセ  
テノチ、御オンタスケアリガタサヨ、ト思オモフコ、ロヲ口クチニ出シテ、南无ナムモ阿彌陀佛アマミダフチト申ス  
ナリ。タゞ我ワレヲタスケタマヘルスガタ、スナハチ南无ナムモ阿彌陀佛アマミダフチナリトコ、ロエテ、ヨ  
ロコブバカリナリト、ソヘスオホト仰オホセラレ候サフラヒキ。

一、遇獲クキヤク信心シンジム遠慶エンケイ宿縁シュクエント、聖人シヤウニンノアソバシタルハ、タマノトイフハ、過去クワコニ

アフトイフコ、ロナリ。マタ遠ク宿縁ヲヨロコブトイフハ、今ハジメテウル信心ニア  
 ラズ、過去遠々ノムカシヨリ以來ノ御慈悲ニテ、今ウル信心ナリ。サレバコソ今  
 ウルコトハ申スニオヨバズ、遠ク宿縁ヲヨロコベトイフコト、實ニ不思議ノコ、ロナ  
 リ。シカレバ遠ク慶ベトイフコトニ、心ヲトメテ仰信スベキナリ。マタ遇トイフ字  
 ヲ、タマノトヨマセラル、コト肝要ナリト、蓮誓寺 蓮 淳顯證 蓮悟 本泉 ナドモ、  
 仰セラ承ルト常ニ物語候ヒキ。

一、法然聖人ノ仰ニ、我菩提所ヲバ造ルマジキナリ。我跡ハ稱名アルトコロ  
 スナハチ我跡ナリト仰セラレケリ。マタ跡ヲトフラフトイフテ、位牌卒都婆ヲタツ  
 ルハ、輪廻スルモノ、スルコトナリト仰セラレケル。

一、アルトキノ仰セニ、御身ノ御母ハ、西國ノ人ナリトキ、ヲヨビ候ホドニ、空  
 善ヲタノミ播磨マデナリトモ下シタキナリ。我母ハ、六歳ノ時ステ、ユキカタシラ

ズナリタマヒシニ、年ハルカニヘダテ、ノチ、備後ニマシマスヨシ、四條道場ヨリキ  
 コエヌ。コレニヨリテ、播磨ヘクダリタキト云ケレバ、空善ハシリマハリ造作ナド仕  
 候 由ノ間、命アラバ、ヒトタビ、クダリタキナリト仰セラレ侍リキ。

一、御堂衆信心イカニモヨクトラレ候ラント、田舎ノ人ハ生佛ノヤウニオモフ  
 ナリ、シカルニ無道心ナリ。アサマシキコトナリ。

一、信心ヲシカトトリタル人スクナシ。ソノトキ南殿ノ椽へ、尾張ノ巧念マイリ  
 タルヲ、ヤガテ仰セニ、アノ巧念ナンドコソ、ヨクノ末ノ人ナレドモ信ヲトリ、河  
 野九門徒ヲモ取立ナンドシケレバ、末々ノモノナレドモ、信心ノアルニヨリテ、座  
 敷ヲモアゲタリ、ヨクノ分別アルベシト、當住上人ヘモ御申シアリケリ。

一、信心ノナキモノヲミレバ、ヒトヘニカナシキナリ。マタ佛法ヲワロクアツカヒフ  
 ルマフ、佛法ノアタラナス人ヲキケバ、ヤムコ、チセリ。ナヲカナシキナリ。

一、信心決定シンジムクエチヂヤウスル段ダンヲバ次ツギニシテ、御恩ゴオンシレトミナイヒケリ。御恩ゴオンヲシレトイハジヨリハ、信心決定シンジムクエチヂヤウシテノウヘニハ、タマアラタフトヤ、アラアリガタヤト、オ

モフ心ココロヲモチテ念佛ナムブチマフ申ス、スナハチコレ佛恩ブチオンナリト仰オホセラレ候サフラヒキ。

一、衣墨コロモスミグロニスルコトシカルベカラズ、衣コロモハチヅミイロナリ。凡夫ボムブニテ在家ザイケノ

一宗興行シユコウギヤウナレバ、何クマデモ上下シヤウゲタフトゲセヌナリ。衣コロモノ袖長ク、タケモ長スベカラズト仰オホセラレケリ。

一、信シンノナキ者モノニアアマジキトイヘバ、ワレヲ二束ソクニシテ、押オサテ我前ワカマヘヘ信シンノ

ナキ者モノヲ、ツレテクルヨト仰オホセラレキ。

一、六月十三日アカツキ曉センシヤウニニ、先師コゴラウ上人オンツカヒヨリ、小五郎ミヤウニチカイシユヲ御使オホセツケトシテ、能ノウヲサセラル、

ナリ。空善クゼンマイリ見ミルベシト仰オホセツケ付ツケラル。カシコマリテイラレケル。明日ミヤウニチ、堺衆カイシユマイリ

能ノウヲツカマツリ候キタド。十五日ハ北殿キタドヨリサセラレケル。十六日ニハ坊主衆バウズシユヨリサセ

申マウサレシ。其能ソノノウノ狂言キヤウゲンニ、鶯ウグヒスノ鳥指トリサシトテ、太刀刀タチカタナノ落ルオチヲモシラズ、人ヒトノシカ

ルモ耳ミミニイラズ、鳥トリヲ指サスニ念ナムヲ入イレタルヲ御覽ゴランゼラレ、世間假セケンカリノ事コトダニモ、念ナム

カヲ入イレ子コバナラズ、况イハンブチホフヤ佛法イハンブチホフヲヤトテ、念ナムライレテコソト面白ク思オモシロ召オホシメシテ、明アカル日ヒノ

能ノウニモ召オホシメシカヘサレテ、鶯ウグヒスノ狂言キヤウゲンヲサセラレケリ。

一、七日カニハ光クワウセン闍バウサン坊シヤウ參上カアリ、仰オホセニイハク、ヨク上ノボリタリ、カナラズ我ワレハ

往生ワウジヤウスベシ、今イマ一度ド生イキ顔カホ見ミテハト仰オホセラレケレバ、各オノノ落ラク涙ルイアリ。當住クウヂユダイナ大納言ゴン

殿デンモ、御涙オンナミダニムセバセタマヒケリ。

一、ワレ信シンヲ取トリテ、人ヒトニモ信シンヲトラセヨ、我ワレ奥州アウフウヘ下向ゲカウノ時トキ、一人ニンチヤウモン聽聞キコシメシテヨ

ロコビシ、其仁ソノヒトモシアルヤト御尋オタツチアリ、夫婦フウフトモニ信シンヲエテヨロコブヨシ聞召キコシメシテ、

二日路フツカヂノ間アヒダヲ御下向ゴゲカウアリ。シカルニカノアルジ、御下向ゴゲカウハ、カタジケナク候ガ、何ナニ

ヲカ供御クゴニソナヘ申マウスベキト悲カナシミケリ。コレヲ聞召キコシメシテ、汝等ナンボラハ何ナニヲ食シヨクスルゾト御オン

山科連署記末

尋アレバ、稗ト申スモノバカリ食スルヨシ申ス時、汝等食スルモノヲコシラヘテマ  
イラセヨ、ト仰セアリケレバ、稗ノ粥ヲ調進シタリケルヲ、キコシメシテ、一夜御物  
語アリテ、聴聞サセラレケリト仰セラレケリ。サレバカヤウニ御身ヲステラレ、御辛  
勞アリテモ、御勸化アリツルカタジケナサヨト思ヒタテマツリテ、空善コレヲ記シラ  
ケリ。

一、四月上旬ヨリ、去年ノゴトク、又御不例ニテ、慶道醫師ニマイル。十七  
日ニハ半井マイル。十九日ニハ板阪左近將監マイル、服薬ドモタテマツル。御  
食物ニハ、オモユバカリナリ。

一、五月二十五日御堂へ御参アリ、同二十八日ニハ、カタクミナノ申止  
メマイルラセ、晨朝御不座、日中ニハ御出仕、御式文一段アソバサレ、次ヨリ大  
納言殿アソバシ候。五月二十七日ヨリ六月朔日マデ、六日御不座。

一、六日姉小路中納言殿、上池院ヲ、醫師ノタメニ召具セラレ、御出アリ  
ケリ。

一、御堂ノ南ノ方ノ座上ニ、先師上人御著アリテ、北ノ座ニハ當住大納言  
殿ヲ置申サセタマヒケリ。

一、有時田興ニ召テ勤行ニ御出ナサレ、勤行終テ御立ノ時、門徒ノ面  
々名殘オシキナリト仰セアリテ、ウシロサマニ御興ヲカ、セラレ、各々ヲ御覽セラ  
レテ御カヘリアリ。各々モカタジケナク思ヒ申サレケル。

一、明應七年閏十月十六日ノ夜、御文十通バカリ慶聞房ニヨマセラレ、聞  
シ召レテ、一念ノ信心ノシカト取詰候ヘト、カヘスルノ仰セラレキ。

一、大阪ノ坊ヲ建立スルハ、モシ信心ノヒトモ出來候ヘカシト思テ立ルナリ。  
サレバ三井寺焼レバ再興シテ繁昌シケリ。ソノトキ寺ノ法師ノ夢ニ、コレニヨリ

テ生死ヲハナル、コト肝要ナリ、焼タルニヨリテ、後生ノコト、オモフモノ多カリケレバ、寺建立ヨリ、後生タスカルヤウニ建立シタキヨシ、新羅明神ノ本意ナリトノ夢ニモアリ。ソノゴトク寺中繁昌スルトモ、タゞ信心ヲトル人ナクハ、何ノ篇ナキコトゾト仰セラレキ。

一、コノ流義在家ニテ建立アルニヨリテ、平等ニ繁昌スルナリト仰セタリ。

一、改悔スベシトイヘドモ、心中ヲアノマ、ニ、イハザルモノハ、マエトニ無宿善ナリト仰ゼコトアリ。

一、御文ノコトハ文言オカシクシテ、テニハアシク侍リシカドモ、モシ一人モ信ヲエヨカシト思フバカリニテ書ヲキハベリ。テニハノワロキハ、我トガトイヘト仰セラ

一、有時、サマ障子ノ内へ、空善ヲメシテ仰セニ、アカヌハ君ノ仰セトイフコト

ノアルハトバカリ仰セラレテ、應テ圍爐裏ノキハニ御平臥アリシコトアリ。

一、信心ヲエタル人ハ、我身ノ弟ナリト仰セラレキ。

一、明應八乙未二月、御往生一定ニテアルベキ様ニ談合ニテ、葬送マデ用意アリツルガ、俄ニ時宜カハリ山科へ御上洛アリテ、御往生アルベキヨシニテ、ハ

ヤ十八日ト定ラル、用意ノタメニ、空善ヲ十六日ニ登セラレタリ。御迎ナド下

向シテ、十八日ニ御立アリテ、イカニモシツカニ、道中三日ニ御登リアリ。二十

日ニ野村本願寺ノ常ノ座敷ニ御休息アリケリ。

一、同二十一日ニ、開山聖人ノ御影前へ御參アリ。御前ニテノ仰セニ、御目ニカ、リタク存候ノトコロニ、タゞイマ御目ニカ、リ申スコト、ナカクアリ

一、同二十二日ニハ、御往生ノ場所造作アリ。



一、二十五日ニハ四方メグリノ土居ヲ御覽ゼラレ、堀ノ上ヲ乗物ニテ御廻リアリ、伊勢ノ宿ノ土居ニ御輿ヲタテ、水ヲ召上ラル。空善新キ茶碗用意アリテ、調進セシメケリ、尤モ殊勝ナリキ。

一、二十七日ニ又御堂へ御參アリ。御立ノトキ、門徒ノ人々ニ名殘オシキト仰セラレ、又田輿ヲウシロサマニカ、セ、諸人ノ方ヲ御覽ゼラレタリ。

一、二十九日ニモ、堀ノ土居へ御出アリキ。

一、三月朔日ニハ、北殿へ御出アリ、御亭ニテ大納言殿以下、御兄弟同座ニテ、御物語ナサレ、城菊檢校參リ、種々御咄シ申上ケリ。

一、御遺言ニテアルゾ、一念ノ信心ヲヨクくトルベシト、ミナく兄弟中へ、別シテ仰セラレキ。

一、二日ニハ花ヲ御覽ゼラレタキヨシ、空善申付ヨト、下間駿河申サル、ア

ヒダ、走り廻リテ花ヲ切テ進上ス。醫師ニハ藤左衛門參ルナリ、又誓從參リケリ。

一、三日ニハ吉野ノ花ヲ、人ノ折テ參ラセシヲ御覽ゼラレ、御詠歌ニ、

咲ツク、花見ルタビニ、ナヲモマタ、タヅチガハシキ、西ノ彼ノ岸。

オヒラクノ、イツマデカクハ、ヤミスラン、迎ヘタマヘヤ、彌陀ノ淨土へ。

今マデハ、八十ジ五ニ、アマル身ノ、ヒサシクイキシト、シレヤミナヒト。

一、七日ノ曉、脈ヲ自ラトラセラレ、チガフトコロアリト仰セラレ、藤左衛門尉ヲ召テトラセラレ、胃氣ノ御脈アシキヨシ申上候ナリ。

一、七日ニハ聖人へ御暇乞トテ行水ナサレ、御衣装ヲ改メラレ、田輿ニテ御堂ノ南ヨリ、阿彌陀堂へ御參アルトテ、花ノ下ニ御輿ヲタテラレ、マツシバラク花ヲ詠メサセタマヒテ、御氣色ヨクテ、サテ阿彌陀堂へ御參アリ、本尊ニシバラ

ク御向アリテ御カヘニリハ、庭ヘカキマイリ、面テヨリ開山聖人へ御参リ、御輿  
ナガラ上檀ヘカキイレマイラセケルニ、仰セアリケルハ、極樂ヘマイル御暇乞ニテ  
候、カナラズ極樂ニテ御目ニカ、リ申スベク候ト、高ラカニ御申シアリシカバ數  
萬人ノ衆一同ニ涙ヲナガシ、隨喜シテ敬ヒカギリナカリケリ。

一、九日ニハ御亭へ御出アリテ、法敬房ト空善ト加州ノ了珍トメサレテ、ヒ  
サシキ馴染ナレバ、サゾ御姿ヲ見マイラセタクモ侍ラント仰セラレテ、イロノカ  
タジケナキ仰セトモ侍リキ。マタ法敬房空善ヲ、御寢所へ近ク召寄せラレ、何事  
モ語ルベシト仰セラレ、御聲ヲモ承レト仰セ下サル、又仰セニ、空善タビ候鶯ノ  
聲ニ慰ミタリ。コノ鶯ハ法キケヨト鳴ナリ、サレバ鳥類ダニモ法ヲキケヨトナクニ、  
マシテ人間ニテ聖人ノ御弟子トナリ、法ヲキカヌゾアサマシキゾト仰セラレテ、慶  
聞房何ゾ讀テキカセト仰セアリ。畏テ御堂建立ノ御文ヲ、次第ニ三通ヨミ申

サレケレバ、アラ殊勝ヤ〜ト仰セラレケリ。兩人御傍チカク、九日ヨリ二十四  
日マデ伺候侍リキ。

一、同日御臨終ト思食ケルガ、御枕ノ方一間ノ押板ニ、開山聖人ヲカケマ  
イラセ、頭北面西ニ平臥アリ。

一、近頃御自愛ナリシ栗毛ノ馬御覽ゼラレタキトテ、四間ノウチタ、ミニ二帖  
アゲサセラレテ、御寢ナリシキハマデ引寄せラレ、御覽ゼラレタリ。コノ馬前肢ヲ  
少シノバシ、涙ヲナガシ頭ヲ板ニサゲタリ。尾ヲ少シモ動サズシテタテリ。シバラク  
御覽アリケリ。傍ニ付添ル空善、ヨク〜様體ヲ見ケルニ、畜類ナレドモ、心ア  
リケリ、不思議ナリシコトナリ。

一、十七日ノ曉時ニ念佛御申シアリ。調聲當住、和讚三首、御兄弟中  
各々助音ニテ御申シアリ。

一、十八日ノ仰セニ、攝ヘテ我ナキアトニ、兄弟中 思合セテ、ナカヨカレ、タ  
一念ノ信心ダニ一味ナラバ、ナカモヨク、聖人ノ流義モ立ベシト、吳々仰セラ  
レキ。

一、同日ヨリ御脈モ、少シナホリ申スヨシ、醫師申シケリ。

一、十九日ヨリオモユモ良薬モ、イヤト仰セラレ、マイラザリキ。タ、御念佛バ  
カリ。ハヤ、御往生アリタキトノ御念願トゾ仰セ侍リケル。

一、二十二日ヨリ開山上人ノ御相好ニテ御座候ト、御兄弟中モ見タテマツ  
ル。各々モ見マイラスルト侍リケリ。法敬房空善モマイリテ、同ク見タテマツリケ  
リ。

一、二十三日御脈モナク候間、ハヤ御往生ト、ミナ、申合候ヒツルニ、  
又八ツ時ヨリ御脈イデナホリ申スヨシ、醫師不思議ト申合候。

一、二十四日ノ曉ニハ御往生ノ時分ナリ。法敬房空善モソト御傍チカクマ  
イルベキヨシ、仰セニヨリテ、右ノ御手ヲ法敬房少シ抱テ戴キ申サル。空善ハ兩  
方ノ御足ヲ抱ヘ頂キ申シケル。兩人トモニ心モ目モクレ候ヒシトゾ。

一、二十五日ノ午ノ正中ニ御往生。イカニモシヅカニ御子フリ候コトクニ御  
臨終候ヒキ。

一、同日晩景ニハ、乗物ニ召シ、御堂聖人ノ御前ニテ、諸人拜セラル。コレ  
ハ御遺言ナリ。人ニモミセヨトノ仰ニテ、數萬人拜シ奉テ、落涙カギリナカリキ

一、御葬送ハ、來月二日トフレテ、俄ニ翌日廿六日ノ日中ニテ侍ル。中陰如  
別記  
一、茶毘ノ日二十六日ノ朝ト、日中ト暮ト三度ヅ、日メグリテ、五色ノ花  
シヤク  
二尺バカリニ廻リノミヘケルガ、御堂ノ上ニ七日降り下ル。大阪ノ坊ノ上ニモ、  
カ  
七日ノ間フリ下リ、諸人目ヲ驚シ侍ルト。

一、御中陰ハ二十七日ヨリ四月十七日ニ結願ナリ。内々ハ五十日マデ  
勤アリ。三七日間、天氣ヨク、中陰ハテ、翌十八日大雨フリ。サレバヨロツ不  
思議ナルコトトモ甚多シ。

一、今度ノ御遺言 聊モ違間敷ヨシ、堅ク御兄弟中談合アリテ定メラル。  
シカレバ總坊主衆ヘモ、一念ノ御遺言ヲ、シカト決定ナクハ、アサマシキコトナ  
リ。先師上人ヘハヤ御請ヲ申サル、上ハ、シカト信心ヲ決定シテ、佛法興行  
ナクハ、御住持ヲ御斟酌アルベキ旨、顯證寺ヲ御使ニテ諸坊主衆ヘ、仰出サル  
、アヒタ、各々 忝キヨシ御請申シケリ。

明應八巳未三月二十八日

朝暮御聽聞難有存故、同行如是申定候、是偏  
蓮如様爲御恩報謝也。

慶 法 法 空 了 駿 圓 慶  
慧 眼 橋 善 珍 河 誓 聞  
判 判 判 判 判 判 判 判

山科連署記終

空善日記

別ニ空善日記ト云一冊アリ。連署記ノ文ト互ニ出沒セリ。故今記ニ關  
ルトコロ、彼記ヲ以テ、コ、ニ附録ルコト左ノ如シ。(明和丁亥歲三月連署記  
キノ註)  
ナリ)

一、明應二年正月一日、勸修寺村ノ道徳ト云人ノマイリタルニ、仰ラレ  
ケルハ、道徳ハ念佛申サルヘシ。自力ノ念佛ト云ハ、念佛オホク申テ、佛ニマイ  
ラセテ、此申タル功德ニテ、佛ノタスケ玉ハンスルヤウニ思フテ唱ルナリ。他力ト  
云ハ、彌陀ヲタノム一念ノヲユルトキ、ヤガテ御タスケニアツカルナリ。其後念佛  
申スニ、御タスケアリツル、アリガタサヨト思コ、ロヲヨロコビテ、南无阿彌陀佛  
ト申ス。コレヲノヅカラ我チカラヲクハヘザルコ、ロナリ。サレバ他方トハ、他

ノチカラトイフコノコ、ロナリ。コノ一念臨修マデトホリテ、往生スルナリ、ト仰ゴトアリケリ。

一、南无ト云ハ歸命ナリ、歸命ト云ハ、彌陀ヲ一念タノミマイラスルコ、ロナリ。マタ發願廻向ト云ハ、タノム機ニ、ヤガデ大善大功德ヲアタヘタマフナリ。ソノ體スナハチ阿彌陀佛ナリト仰ラレ候キ。

一、加州ノ願正ト又四郎覺善ノトニ對シテ、信心トイフハ、彌陀ヲ一念御タスケ候ヘトタノム時、ヤガテ御タスケアルスガタヲ、南无阿彌陀佛ト申ナリ。

總ジテ罪ハイカホドアリトモ、一念ノ信力ニテ、ケシウシナヒ玉フナリ。サレバ无始已來、輪廻六道ノ妄業、一念南无阿彌陀佛ト歸命スル、佛智无生ノ名願カニホロボサレテ、涅槃畢竟ノ真因、ハジメテキザストコロヲサスナリ、ト云釋文ヲ引キ玉テ仰事候キ。仍此コ、ロラ懸字ニアソバサレテ、願正ニクダシ給ハリキ

一、朝ノ勤ノ巡讚ヲワスレ玉ヒシ事アリケリ。勤行スギテ、南殿ニテ仰ラレケルハ、聖人ノ御作ノ讚、アマリニク殊勝ニオボエテ、勤ノアグベキ所ヲワスレタリト仰事侍リキ。サレバカ、ルアリガタキ御ス、メヲ信ゼザルニヨリテ、往生スル人スクナシト御述懐アリケリ。

一、朝ノ勤ノ上ニ、五ノ不思議ヲトクナカニノ讚ヨリ、盡十方ノ无碍光ハ、无明ノヤミヲテラシツ、一念歡喜スル人ヲ、カナラズ滅度ニイタラシムノ讚マデノ心ヲ、御法談アリシトキ、光明遍照十方世界ノ文ノ心ヲ、御御語アリテ、

月影ノ、イタラヌ里ハ、ナケレトモ、ナガムル人ノ心ニゾスム、トアソバシケル法然聖人ノ御詠歌ヲ引レ御法嘆、ヲノノ感涙ヲナガシ申サレケリ。先師上人則チ御立アリテノチニ、實如上人ノ仰ニ、昨夜ノ仰、又只今ノ仰、殊勝ナル旨、ヲノノモ、サゾ存ゼラレケメトノ仰アリケリ。是又尤トテ、重

テ皆袖ヲヌラサレケリ。實如上人モ御落涙カギリナカリケリ。

一、三河ノ教賢ト、伊勢ノ空賢トニ對シテノ仰ニ、南无ト云ハ歸命、歸命ノ心ハ、御タスケ候ヘトタノム心ナリ。コノ歸命ノ心ニ、ヤガテ發願廻向ハ、含ズルナリト仰セ候ヘキ。

一、他力ノ願行ヲ、ヒサシク身ニタモチナガラ、ヨシナキ自力ノ執心ニホダサレテ、イマ、テ流轉シタルナリト候、存ゼザル由ヲ空善申サレケル處ニ、仰ニ、キ、ワケテ、エ信ゼヌモノ、事ナリト仰ラレキ。

一、彌陀大悲ノム子ノ内ニ、カノ常没ノ衆生ミチノタル、トイヘル事ヲ、福田寺不審申サレケレバ、仰ニ、佛心ノ蓮華ハ、胸ニコソヒラクベケレ、腹ニアルベキ歟。彌陀ノ身心ノ功德、法界衆生ノ身ノウチ、コ、ロノ底ニ入ミットモアリ。シカンバタ、領解ノ心中ヲサシテノ事ナリト仰セ候キ。皆アリガタキト申サレケリ。

一、十月二十八日遠夜ノウヘノ仰ニ、正信偈和讃ヲヨミテ、佛ニモ聖人ニ

モ、マイラセント思フ歟、アサマシヤ。他宗ニハ、ツトメラシテ廻向スルナリ。一流ニハ、他力ノ信心ノコトハリヲ、能シレト思食テ、聖人ノ和讃ニ、其コ、ロラアソバ

シタリ。コトニ七高僧ノ御子シコロナル釋ノコ、ロラ、和讃ニ、キ、ワクルヤウニアソバシテ、ソノ恩ヲヨク、存知シテ、アラタフトヤト念佛スルハ、佛恩ヲ聖人ノ

御前ニテ、ヨロコビマフスコ、ロナリト、クシト、仰也。

一、聖教ヲヨクオボエタリトモ、他力ノ安心ヲ、シカト決定ナクハ、イタヅラゴトナリ。彌陀ヲタノムトコロニテ、往生決定ト信ジテ、フタゴ、ロナク臨終マデ

トホリ候ハ、皆往生スベキナリ。

一、明應三年十一月二十四日ノ曉丑ノ刻ニ、報恩講中ナレバ、聖人ノ御前ニ參拜セシ空善房、スコシチフラレケルニ、夢想ヲカウフラレケル事。夢ウツ

トモナク、御堂ノ聖人ノ御厨司ノ後門ヨリ、ムシリタル綿ヲヒロゲタルヤウノ物  
 ノ中ヨリ、先師聖人見ヘサセ玉フトコロニ、御相好ヲヨクミタテマツレバ、開山  
 聖人ニテ御座ス、アラ不思議ヤト思ヒ、ヤガテ御厨子ノ内ヲ見奉レバ、聖人ハ  
 座サズ、サテハ開山聖人、先師上人ニ現ジマシノテ、此御一流ヲ御再興ニ  
 テマシマス、ト申出スベキト存ズル所ニ、慶聞坊龍立ノ讚歎ニ、聖人ノ御流  
 議ハ、タトヘバ木石ノ縁ヲマチテ火ヲ生ジ、瓦礫ノ鈿シスリテ玉ヲナスガゴトシト  
 式ノ文ヲ引、讚歎アルトオホエテ、夢サメテ候キ。疑ナキ夢想ナリ。シカシナガ  
 ラ先師上人ハ、開山ノ再誕ニテマシマス事、此外現證オホカリキ。不思議ナリ  
 シ事ナリケリ。

一、同四年乙卯十一月十九日ニ、攝州富田ノ教行寺ヨリ御上洛アリテ、  
 先師上人仰ニ、當年ヨリ、ヒソカニ報恩講ノ事、執行ハルベキ也。頭人ハ前ノ

日ノボリテ、次ノ日下向スベキトノ仰ナリ。御堂ニハ、常住衆ト頭人ノ衆トバカ  
 リ、通夜スベキナリトゾ仰定ラル。

一、教化スル人、マツ我信心ヲヨク決定シテ、ソノウヘニテ聖教ヲヨミカタ  
 ラバ、聞人モ信ヲ取ベキナリ。

一、彌陀ヲタノミテ、御タスケヲ決定シテ、御タスケノアリガタサ、タウトサヨ  
 トヨロコブ心アレバ、ソノウレシサニ、念佛申バカリナリ。スナハチコレ佛恩報謝ナ  
 リ。

一、近松顯證寺蓮淳ニ對シテ仰ニ、信心ヲヨク決定シテ、人ニモ信ヲトラ  
 セヨト仰ラレキ。

一、十二月六日ニ富田へ御下ノ由、人々ウケ玉ハリテ、今夜ハ何事ニ、人  
 多クキタリタルゾト御尋アルニ、法教坊申サレテ云、此間ノ聽聞アリガタサノ御



禮ノタメ、又明日富田へ御下向ノ由承テ、歳末ノ御禮ノタメニ、各伺候ト申上ラレシカバ、仰ニハ、無益ノ歳末ノ禮カナ、歳末ノ禮ニハ、信心ヲ取テ禮ニセヨトゾ仰ラレ候キ。

一、トキ、懈怠スルコトアリトモ、往生スマジキ歟ト、ウタガヒ歎クコトアル人アルベシ。シカレドモハヤ彌陀如來ヲ、ヒトタビタノミマイラセテ、往生決定ノ後ナレバ、懈怠多ナル事ノアサマシヤ、カ、ル懈怠オホヤウナル者ナレドモ、御タスケハ治定ナリ、アラアリガタヤ、トヨロコブ心ヲ、他力大行ノ催促ナリト申ス、ト仰事アリキ。

一、御タスケアリタル事ノアリガタサヨト念佛申スベク候ヤ、又御タスケアラフズル事ノアリガタサヨト念佛申スベク候ヤト、空善タツ子申サレケル時。仰ニ、イヅレモヨシ。但シ正定聚ノカタハ、御タスケアリタルトヨロコブ心ナリ。滅度ノサ

トリノ方ハ、御タスケアラフズルコトノアリガタサヨト申心ナリ。イヅレモ佛ニナルコトヲ、ヨロコブ心ヨク候ト仰ラレキ。

一、明應五年正月二十三日ニ、教行寺ヨリ先師上人御上洛アリテ、山科本願寺ニテノ仰ニ、當年ヨリイヨク、信心ナキ人ニハ、見參アルマジキト、カタク仰ラレキ。安心ノ通、フカク仰キカセラレテ、又誓願寺ニ能ヲサセラレケリ。二月十七日ニ富田へ又御下向アリ。二月二十七日ニハ、又堺ノ坊ヨリ御上ニテ、二十八日ニ山科ニテノ仰ニ曰、自信教人信ノコ、ロヲ、仰キカセラレンガタメニ、上下辛勞ナレドモ、カクノ如クスルトコロハ、信ヲトリヨロコブヨシ。各申スホドニ、ソノウレシサニ又上リタリト仰候キ。

一、四月九日ニ仰ニ云、安心ヲトリテ物ヲイハ、ヨシ、用ナキコトハ云マジキナリ。一心ノトコロヲ、ヨク人ニモ云ベキナリト、空善ニ仰候キトナリ。又同十

二日ニハ堺へ御下向アリキ。

一、七月二十日御上洛。ソノ日仰ニ曰、五濁惡世ノワレラコソ、金剛ノ信心バカリニテ、ナガク生死ヲステハテ、自然ノ淨土ニイタルナレ、此ツギヲモ仰ラレテ、コノ二首ノ讚ノコ、ロヲ、イヒテキカセントテ、上タリト仰候キ。自然ノ淨土ニイタルナレ、ナガク生死ヲヘダテケル、サテ〜アラ〜、オモシロヤト仰アリケリ。

一、南无ノ无ノ字ハ、聖人ノ御流義ニカギリテアソバシケリ。南无阿彌陀佛ヲ泥ニテウツサレテ、掛ラレテノ玉ヒケルハ、不可思議光佛无碍光佛モ。コノ南无阿彌陀佛ヲホメタマフ徳號ナリ。然ハ南无阿彌陀佛ヲ本トスベシト仰ラレケル。

一、十方无量ノ諸佛ノ、證誠護念ノミコトニテ、自力ノ大菩提心ノ、カナハヌホドハシリヌベシ。コノ讚ノ心ヲ、聽聞申タキト、願誓申上ラレケリ。仰ニ云、諸佛ノ彌陀ニ歸セラル、事ヨ、サレバ諸佛ハ、彌陀ニ歸セラル、ヲ能トシタマヘリ。

一、世中ニ、アマノコ、ロラステヨカシ、メウシノツノハ、サモアラバアレト。コレハ開山聖人ノ御詠歌ナリ。サレバ形ハイラヌコト、一心ヲ本トスベシトナリ。世上ニモ、頭ヲソルトイヘドモ、心ヲソラヌト云事ガアルナリト仰ラレケリ。

一、鳥邊野ヲ、思ヤルコソ哀ナレ、ユカリノ人ノアト、思ヘバ。コレモ聖人ノ御歌也。

一、光高丸得度ノ事、門跡ニテハ斟酌ノ由、シキリニ大納言殿如ヨリ申サセ玉ヒ、タ、是ニテ出家サセ申度ノ旨望申サセ玉フ。相續ノ義ハ器量ナクテハ、如何ノ由辭退申玉フ。御使ハ三位淨ナリ。シカリトイヘドモ先師上人ノ仰ニ、

昔ヨリソノ例アルコトナリ、器量ハイラヌコトナレバト、再三堅固ノ仰シキリニテ、青蓮院門跡ニテ得度アリ。門主ハ准后尊應、明應五年八月十五日彼岸ノ結願日ナリ。光高九十八歳歟。門跡ヨリ得度アリテ歸寺。其夜丑刻ニ返リ、ヤガテ南殿へ御禮トシテ參玉フ。大納言殿モ御參、三位淳同座席ニ侍リ、祝言ノ勸杯再返、先師上人モ御機嫌カギリナク、御満足ノ氣顯然ナリ。ヤガテ又其曉ヨリ先師上人ハ、堺へ御下向ナリ。

一、九月二十日開山聖人ノ御影、空善ニ御免許、歡喜渴仰キハマリナシ。  
 一、同十月ノ報恩講ノ二十五日ニ、開山ノ御傳ヲ、先師自身アソバシテ、即法談アリ。諸人アリガタサノアマリ、感涙千行萬行ナリ。

一、アル時瑞林庵、先師上人へ申サレケルハ、本願寺ヲソロク思モノハ、其人アシク成候、法印ノ、其モノハワロキ者ヨト思食者ハ、必ズソノ罰アタリ候ト

申サレケレバ、先師御手ヲハタト打セ玉ヒ、我ハ人ニ罰ヲハアテス候ト仰ケレバ、瑞林庵申サル、法印ハ強テニワロカレトハ思食子トモ、當寺ノ御事ヲ悪ク思ヒ申ス者、必ズ悪ク成候、先度廣澤方主殿ノ見物ノ望タルニ、見セラレヌトテ散々ニワロク申、以外ニ腹立仕テ歸京シ、明ル次ノ日、武家ノ上意ニ背キ、ソノマ、高野へ上リ遁世シ侍リキ。又堺ノ代官高西モ、同前ノ事ニテ候ヒキ。サレバ當寺ヲ、カリニモアシク思ヒ、惡口放言スルモノ、加様ニ罰ヲアタリ候事ハ、タラフシキ。不思議ト存ズルナリト申サレシ時、仰事ニハ、ソレハサモアル事ノ侍ランズルトゾ仰ラレケル。其後御機嫌ヨクテ、各雜談申入ラル。

一、明應六年四月十六日、先師上人堺ヨリ御上洛ニテ、ソノ日開山聖人ノ御影ノ正本、厚紙一枚ニ御自筆ニテマシマストテ、御手ニヒロゲサセ玉テ、各ニオガマセ玉ヘリ。コノ正本、誠ニ宿善ナクテハ、エ拜見申サヌ事ナリト仰ラレ侍

リキ。次ニ法然聖人ノ御筆ノ名號慕歸繪、イツレモ同時ニ各拜見マウシキ。  
一、諸佛三業莊嚴シテ、畢竟平等ナルコトハ、衆生虚誑ノ身口意ヲ、治セ  
ンガタメトノベタマフトイフハ、諸佛ノ彌陀ニ歸シテ、衆生ヲタスケラル、事ヨト  
仰ラレキ。

一、一念ノ信心ヲ得テノチノ相續ト云ハ、サラニ別ニアラズ。ハシメ發起スル  
トコロノ安心ニ相續セラレテ、タフトクナル一念ノ心ノトオルヲ、憶念ノ心ツ子ニ  
トモ、佛恩報謝トモ云ナリ。イヨク歸命ノ一念、發起スル事肝要ナリ、ト仰  
ゴトアリキ。

一、朝夕正信偈和讃ニテ念佛マウスハ、往生ノタ子ニ成ベキ歟、タ子ニ成マ  
ジキ歟ト、各坊主達ニ御尋アリ。ミナク申サレケルハ、往生ノタ子ニ成ベシ  
ト申タル人アリ、往生ノタ子ニ成マジキト申ス人モ侍リキ。其時仰ニ、イツレモワ

ロシ。正信偈和讃ハ、衆生ノ彌陀如來ヲ、一念ニタノミマイラセテ、後生タスカ  
リ申セトノコトハリラアソハサレタリ、ヨクキ、ワケテ信ヲトリテ、アリガタヤクト  
聖人ノ御前ニテ、念佛申シヨロコブ事ヨト、タシカニ仰ラレキ。

一、南无阿彌陀佛ノ六字ヲ、他宗ニハ大善大功德ニテアル間、唱ヘテコノ  
功德ヲ、諸佛菩薩、諸天ニマイラセテ、ソノ功德ヲ我モノニスルナリ。一流ニハサ  
ニテハナシ。此六字ノ名號、我物ニテアラバコソ、唱テ佛菩薩ニモマイラスベケレ  
一念一心ニ後生タスケ玉ヘトタノメバ、ヤカテ御タスケニアツカルコトノ、アリガタ  
ヤクト申スバカリナリト仰ラレキ。

一、細川右京大夫政元龍安寺息聖德太子ノ化身ト申テ、威勢カギリナキ人  
ナリ。カヤウノ人ナレバコソ、當宗ノ守護トナリテ、加賀ノ國ノ中タガヒラモ、某  
ニ任ラレヨトアリテ、予ト門徒中トノ中ヲ申直サレ、永代ノ門徒ノ由マデ申シ、

沙汰セラレケリ、トゾ仰ラレケル。

一、三河國ヨリ阿佐井ノ母儀、御暇乞ニトテマイリスルヲ、富田へ御下ノ朝  
ノ事ナレバ、事ノ外ノ御取亂ナレドモ、仰ニ曰、名號ヲタゞ唱テ佛ニマイラス  
ル心ニテハユメノナシ、阿彌陀佛ヲ、シカト御ダスケ候ヘトタノミマイラスレバ、  
ヤガテ佛ノ御ダスケニアツカルヲ、南无阿彌陀佛ト申ス也。然バ御ダスケニアツ  
カリタル事ノ、アリガタサヨクト、コ、ロニ思マイラスルヲ、口ニ出シテ南无阿  
彌陀佛トマウスヲ、佛恩ヲ報ズルトマウス事也ト仰ラレタリ。

一、法敬坊 順誓 申上ラレシハ。一念發起ノトコロニテ、罪ミナ消滅シテ正  
定聚不退ノ位ニサダマルト御文ニアソバサレタリ、シカルニ罪ハ、命ノアル間、罪  
モアルベシト仰ラレ候御文ト、別ニキコエ申シ候ヤ、ト申上ラレシ時。仰ニ曰、  
一念ノ所ニテ罪ミナキエテアルハ、一念ノ信力ニテ往生サダマルトキハ、罪ハサ

ワリトナラズ、サレバナキ分ナリ、命沙婆ニアランカギリハ罪ハツクルナリ。順誓ハ、  
ハヤサトリテ、罪ハナキヤ。聖教ニハ、一念ノ所ニテツミ消テトカクナリト仰ラレキ  
罪ハ沙汰ヲセンヨリハ、信心ヲトリタルカ、トラザルカラ沙汰ヲ、イクタビモくス  
ベシ。罪キエテ御ダスケアラントモ、罪キエズシテ御ダスケアルベシトモ、彌陀ノ御  
ハカラヒナリ。私ニハカラフベカラズ。タゞ信心肝要ナリト、クレクク仰ラレ侍リケ  
リ。

一、眞實信心ノ稱名ハ、彌陀廻向ノ法ナレバ、不廻向トナツケテゾ、自力  
ノ稱念キラハルト云ハ、彌陀ノ御方ヨリ、タノムコ、ロモ、タフトヤト念佛申心  
モ、ミナアタエ玉フユヘニ、兎ヤセン角ヤセント、ハカラフテ念佛申スハ、自力ナレバ  
嫌フナリト仰ラレツルナリ。

一、無生ノ生トハ、極樂ノ生ハ、三界ヘメグル心ニテアラザレバ、極樂ノ生ハ

無生ノ生ト云ナリ。

一、廻向トイフハ、彌陀如來ノ、衆生ヲ御タスケアルヲ云ナリ、ト仰ラレシ。

一、一念發起ノ機、往生ハ決定ナリ。ツミケシテタスケタマハントモ、ツミケ

サズシテタスケ玉ハントモ、彌陀如來ノ御ハカラヒナリ。ツミノ沙汰无益ナリ。タ

タノム衆生ヲ、本ニタスケ玉フコトナリト仰ラレ侍リキ。

一、身ヲステ、平座ニテ。ミナト同座スルハ、聖人ノ仰ニ、四海ノ信心ノ人ハ

ミナ兄弟ト仰ラレタレバ、ワレモソノ御コトバノゴトクナリ。又同座ヲモシテアラバ

不審ナル事ヲモ問ヘカシ、信ヲモヨクトレカシトノ子ガヒナリト仰候キ。

一、我ハ門徒ニモタレタリト、ヒトヘニ門徒ニヤシナハル、ナリ。聖人ノ仰ニハ、

弟子一人モモタズト、タ友ノ同行ナリト仰ラレキトナリ。

一、愛欲ノ廣海ニ沈没シ、名利ノ大山ニ迷惑シテ、定聚ノカズニ入事ヲヨロ

コバズ、眞證ノ證ニチカツクコトヲタノシマズト申ス沙汰ニ、不審ノアツカヒ共ニ

テ、往生センズル歟、スマジキ歟ナンド、タガヒニ申アヒケルヲ、物ゴシニ、キコシメ

シテ、愛欲モ名利モ、ミナ煩惱ナリ、サレバ機ノアツカヒラスルハ雜修ナリト仰ラ

レキ。タゞ信ズルホカハ別ノ事ナシトゾ。

一、宵ニ案内モナクテ、人々多群集セルヲ、美濃龍立ミナノマカリ出ラレ

候ヘト、アラ、カニ申サレケレバ。仰ラレ候事ハ、左様ニイハン詞ニテ、一念ノ事

ヲ云テキカセテカヘセカシト、東西ヲ走マハリテモ云タキ事也、ト仰ラレ候トキ。

龍立ナミダラナガシ、アヤマリ申テ候トテ讚歎申サレテ、ミナノ落涙申サル、

事カギリナカリケリ。

一、先師上人ノ壽像ハ空善ニ下給ヌ。裏書則アソバシ下サルナリ。泥

佛ノ六字ノ名號モ、同裏書アリテ、クダサレヌトナリ。

一、明應六年ノ報恩講ニハ、先師上人御上リモナシ。仍法敬坊ヲ使者トシテ、當年ハ御在國ノ條、如何御沙汰アルベキゾト、當住實ヨリ、先師へ尋御申ノ處ニ、當年ヨリ、夕ノ六時朝ノ六時ヲカギリ、ミナ退出アルベシトノ御仰アリテ、如此タルベキノ由定マシノテ、御堂ノ夜ノトマリ衆、其日ノ頭人バカリト定ラレケリ。先師ハ一七日ノ内ヲ、前三日ハ、富田教行寺ニテ勤行アリテ、廿四日ニハ大阪へ御下向アリテ、四ケ日ノ間、勤行マシノケルナリ。

一、同六年辛巳ノ夏比ヨリ例ナラス御煩出來玉フノ間、五月七日ニ開山聖人へ御暇乞ニト仰ラレ御上リナリ。ヤガテ山科野村ノ御坊ニテ仰ラレシコトハ、信心ナキ人ニハ、フツトアフマジキトノ仰ナリ。信ノアル人ニハ、召テモ御覽ゼラレタキトノ仰ナリ。

空善日記終

蓮如上人御物語卷之上

夫。先師蓮如上人ハ、親鸞聖人ヨリ法流御相續八代目ナリ。凡、日本六十餘州、スミヤカニ一流ヲオシヘタマフ事、此上人ノ御遺訓ニアリ。シカアレバ中興上人トゾ申タテマツリケル。アマツサヘ一年契丹國ノ人モ、觀世音菩薩ノ示現ニテ、我朝ヘワタリ、蓮如上人ノ御勸化ヲウケテ、本國へ歸リニキ。夷方嶋マデモ、御教化ノアマ子キハ、アリガタキ事ナリ。彌陀本願ノ比類ナキ、超世悲願ノコトワリ、アラタナルモノヲヤ。又上人、文明ノコロ、坂東ニ御修行アリ。第二番ノ時ハ、加州河北郡、横根村乘願寺ト云所ニ、三ケ日御逗留アリ。ソノウチニ、夕暮ニ佛法僧ト云鳥來リテ、三聲鳴、不思議ナル事ト各申アヘリ。イヨク權者ノ瑞相是ナリ。末世相應ノ弘教ナレバ、繁榮ノ義尤アリガタクオ

ボヘ侍リ。

一、(正徳三年ノ本) 抑此上人ハ、去ヌル稱光院ノ御宇、應永二十二  
年春ノコロ、誕生マシマス。所ハ、城州愛宕郡、東山大谷也。御母儀ノ御方  
ハ、何方ヨリワタラセタマフ人トモシラス、マタイツノ頃ヨリ、スマセタマヒシ御方ト  
モ、更ニ人ワキマヘズ、男子一人御誕生アリ、布袋丸殿ト號セリ。養育シ、ステ  
ニ成人ナリタマヒ、六歳ト申ス時、御母、若公ノ壽像ヲカ、セテ、表補繪マデサ  
セラレ、トリタマヒ、我ハ、コ、ニアルベキ身ニアラス、トテ、オナジキ御宇、應永二  
十七年、十二月二十八日ノ暮方ニ、我ハ、西國豊後ノ國ノモノナリ、トオホセア  
リテ、ツレサセ給フ人モナク、タゞヒトリ座敷ノウシロノ妻戸ヲヒラキ、出給フト見  
ヘ侍リシガ、御行方シラストナン。不思議ナリシ事トモナリ。サテ其後、アル人、  
近江ノ國、石山ノ觀世音堂ヘマイリタリシニ、内陣ヲノゾキケレバ、布袋若公ノ

壽像カ、リタマヒシヲ見奉リ、驚不思議ニオモヒ、寺家ノ僧ニ近ツキ、ヒソカ  
ニ尋申セシニ、カノ御母儀東山ニマシマセシホドハ、石山ニハ、觀世音菩薩モ、  
オハシマサズ、ト見奉ルヨシ、支證ヲ、イロク語リ侍ルトゾ申ケル。誠ニ、コノ  
御母儀ノ御方ハ、疑ナク觀世音菩薩ニテワタラセ給フコト、各カタリアヒケル  
ニ、人々タシカニシレルコトナリト。イヨク奇異ノオモヒヲナシ侍ル。カクテ年ハ  
ダタリテ蓮如上人、西國豊後ノ國ヘ、人ヲ下シ給ヒテ、御尋アリシトイヘドモ、  
更ニサヤウノ人トテハナキヨシ申ケリ。又其後、豊後國ヘ御下向アルベキトテ、  
度々尋給ヒシカドモ、カノ御エカリトテハナカリシケルトゾ申ケル。サテ布袋若公  
ハ、御盛長マシクケレバ、御名ヲ改ラレテ、幸亭ト號シケル。イマダ三五ノ頃  
ヨリ、教學ノミニ御心ヲカケ、是非トモニ、親鸞聖人ノ御一流ヲ、人々ニモ仰  
聞セ、信心モオノク決定シ、御勸化ノ繁昌アル様ニト、思召タテラレケル



ハ、不思議トゾ人々申アヘリ。誠ニ黒谷ノ聖人モ、十五歳ヨリ、有爲无常生  
 滅ヲサトリタマフトナン。彼聖人ノ後身ニテマシマスカト、各申ケリ。サテ幸亭若  
 公ハ、後花園院御宇、永亨三年、十七歳ニテ、御出家恒例ニマカセ、青蓮院  
 ノ門跡ニテ御沙汰アリ。兼壽中納言トゾ申ケル。ヤガテ法號蓮如トゾツカセ給  
 ヒキ。又四十餘年ノ後、六歳ノ時ノ壽像ヲ書タリシ繪師ガ所ヲ尋サセタマヒケ  
 ルニ、ソノ壽像アマタ書タリトミヘテ、ソノ繪オホク残りケリ。其中ニ一似タリトテ  
 其壽像ヲカ、セラル、其時、母ニワカレ侍リシ時、カノコノ小袖ヲ着シタリト仰  
 ラレテ、カノコノ小袖ニ書セラレ、其上ニ賛ヲ書ノセラレケリ。山科ニ御居住ノ  
 頃ハ、ツ子ニ掛サセ玉ヒ、御往生ノ後、三月二十五日ノ御忌日ニハ、南殿ノ亭  
 ニ、色漿ノ御影ノ脇ニ、六歳ノ御壽像ヲモ掛玉ヒケリ。イヨク、无常ヲ觀シ思  
 召、佛法ヲノミ御心ニカケ玉フトナン。萬存如上人ノ御時ハ、御不辨ニテ、

本堂阿彌陀堂ハ三間四面、御影堂ハ五間四面ニテゾ侍リケル。遠國ヨリ上  
 洛ノ人モ希ナリケレバ、出入ノ人々モオホカラズ。寺内寺家ニテモヒロカラザリケ  
 リ。其後ハ、ツ子ニ奈良ノ兩門跡ニ、學文等アリケレバ、大乘院ニハ、不斷マシ  
 ン、僧正ト師弟御契約アリキ。即彼宗門ヲウカセヒ、世俗ノ學義ニモ心  
 フツ子ニツケ給ヒキ。其性聰明ニテ、何レノ道ヲモ、フカク不レ習シテ、理ヲサトリ  
 得玉ヒケリ。タゞ不斷教學ニ心ヲ、フカクカケマシマストゾ承ル。然ニ存如上  
 人、長祿元年六月十八日ニ、御年六十二歳ニテ御入滅アリ。即相續ノ  
 儀、蓮如上人ハ、健ニ是アリトイヘドモ、御繼母如圓、シラセタマハザルニ依テ、  
 御舍弟應立トテ、青蓮院ニオハシマスニ、御相續ノ體ニテ、シバラクトゾコホル  
 儀アリテ、御中陰ノ間ハ、應立ノ御ハカラヒタリキ。シカルトコロニ、伯父青光  
 院宣祐、北國ヨリ上洛有テ、前住上人ヨリ御相續ノ義、相違有ベカラザルノ

ム子、堅固ニ馳走アリ、中納言兼壽ハ、御相續御一筆ノム子申立テ、御住持ノ義タリト云條々ノ文、不思議トモ出来セリ。サレバ御相續ノ儀モアラハレケリ。東山大谷ノ御坊モ、古ヘヨリカハル事ハナケレドモ、萬御不辨タリキ。然ニ近江ノ國、金ガ森トイヘル所ニ、道西ト云人アリ、ツ子ニ大谷ノ御坊ヘマイリ、御勸化ヲウケタマヘリ。アリガタク存ズルトテ、細々金ガ森ヨリ參リ聽聞申ケル。御若年ノ頃ヨリ開山聖人御一流ノ殊勝ナル理リヲ申立ル人ナシ、哀々御一生ノウチニ仰ラレ立ヘシ、ト思召ハジムルコト、十五歳ノコロナリ、晝夜不斷他事ナク思召サル、所ヲ、コノ道西アリガタク忝シトテ、細々參入シ、御教化ヲ蒙リ、又金ガ森ヘモ申入仰ラ承リ、常ニ近付奉リ、イヨクタフトク思ヒ、聽聞ニノミ心ヲトメ、難有存ジ、道西御馳走申ケリ。又同行ノ人數ヲヒキモヨホシ參リツ、ソレヨリ御門弟ノ人々出入アリテ、大谷御坊御繁昌マシマシケリ。

シケリ。

一、蓮如上人ノ御舍弟蓮照應立ハ、蓮如上人ヘ御代ヲ渡シ給ヒテ、院號圓光院、坊號學本坊ト申ス。其後忍テ北國加州ヘ御下リマシク、能美郡ノ内粟津ノ湯ヘ御入有、津波倉本蓮寺ニ御對顔候ヒキ。則彼寺ニ御逗留候トコロニ、蓮如上人被レ爲聞、サリトテハナサレヤウ近頃ト被レ仰、加州ノ内何方ニナリトモ居住候ヘ、ト被レ仰下ケレバ、遁世ノ身ニマカリナリ候ウヘハ、山居仕ルベシト仰アリテ、本蓮寺案内ニテ、大相谷ヘ入御アリ。コ、ハ面白キ所、トテ、國中ノ人足ヲ以テ、大山ヲ引平ゲ、御堂臺所、ヨロツ成就シテ、住玉ヘリ。蓮如上人、別シテ御感アリ。御筆ノ物ヲモ、御免ナサレ候。其後、蓮如上人御病中ニヨリ、山科ヘ御ノボリアリテ、文龜三年三月二十六日ニ、七十ニテ頓死シタマヒケリ。

一、蓮如上人、四十餘歳ノ頃、隱遁ノ御志マシク、ソノノチ順如上人へ、御代ヲ御相續ノ儀侍リ。應仁二年、蓮如上人五十四歳也。カクテ十餘年スギ、御長病ニテ、文明十五年五月二十九日、四十二歳ニシテ御往生アリ。蓮如上人、御愁歎カギリナシ。成人ノ子ニ別レタルホボノカナシキ事ハナシ、タヨリナキ物ナリ、トゾ仰ラレケル。ソレヨリ蓮如上人御再住、其後延徳元年八月二十八日、又御隱居アリ、實如上人へ御相續。蓮如上人七十五歳ニテマシクケリ。其夜、蓮如上人へ、各マイリタリシニ、仰ラレキ、功成名遂テ、身退ハ天ノ道、ト云古人ノ詞モ、今、身ニ思ヒ知レ侍リ、ハヤ世ヲ遁テ心易シ、イヨク佛法三昧タルベシト仰ラレケル。

一、蓮如上人ノ御代ニ、契丹國ノ人、我朝ニ來リテ、御勸化ヲ受シ事アリ。其昔彼國ノ人、子ヲ一人モチタリシヲ失ヒ、ナゲキノアマリ、觀世音菩薩ニ後

生菩提ヲイノリ侍リシニ、アラタニ示現ヲカウフリケリ、其告ニイハク、日域ニ渡ルベク、念佛ノ一門繁昌ノ宗體アリ、コノ勸化ヲウケテ、後生ノ一大事ヲサダムベシト、示現タシカニ蒙リテ、日本ニワタリ、和泉國堺津ニ着岸シ、縁ヲタツテ、本願寺ノ上人ニ、後生ノ一義ヲウケタテマツルベシトテ、堺ノ御坊蓮如上人ヘゾマイリケル。スナハチ御教化ヲタビノ、ウケ申、難有シトテ、本國契丹國ニ歸リケリ。不思議ナリシ事トモナリ、異國ノ言説モ、タガワズヤ侍リケン、領解セシメケルコソ奇妙ナン。

一、蓮如上人仰ラレ候。安心決定鈔ニ、淨土ノ法門ハ、第十八願ヲ、ヨクク、コ、ロウルホカニハナキナリト候、是肝要ト仰侍ル。エノエヘニ御文ニモ、一心一向ニ佛タスケタマヘト申サン衆生ヲバ、タトヒ罪業ハ深重ナリトモ、必彌陀如來ハスクヒマシマスベシ、コレスナハチ第十八ノ念佛往生ノ誓願ノ

コ、ロナリ、トアソバサレ候。

一、他宗ニハ、親ノタメ、又ナニノタメトテ、念佛ヲ申ナリ。當流聖人ノ御一流ハ、彌陀ヲタノムガ、念佛ナリ。其上ノ稱名ハ、ナニト申モ、念佛ハ佛恩トオモフベキナリ。佛恩ノ稱名ハ、退轉アルマジキコトニテ候。又心ヨリタフトク思フテ申念佛ハ、佛恩トナリ、タゞ何トナク申念佛ハ、佛恩報謝ニハナルベシラスト申人侍リ。大ナルアヤマリナリ。オノヅカラ念佛ノ申サレ候コソ、佛智ノ御モヨホシ、佛恩ノ稱名ナレ、ト仰ラレキ。信ノウヘニ、タフトク思ヒ申念佛ハ、イヨク難有事也。

一、オリノ仰ニ、タゞ佛法ノ義ヲバ、ヨクノ人ニ問ベシト仰コトアリ。タレ人ニ問申ベキトウカガヒ申ケレバ、佛法ノ沙汰ダニアラバ、上下ヲイハズ問ベシ佛法ハ、知リサウニモナキ者ガ知ルゾ、ト仰ラレサフラフ。

一、人ハアガリノテ、落場ヲシラヌナリ、タゞツ、シミテ、不斷ソラオソロシキ事ト、毎事ニ心ヲツケテモツベキ由仰ラレキ。

一、一心トハ、彌陀ヲタノメバ、如來ノ御心トヒトツニナシ給フガユヘニ一心ナリトオホセ候。

一、同行善知識ニ能々近ヅクベシ、親近セザレバ雜修ノ失ナリ、ト禮讚ニアラワセリ。アシキモノニ近付バ、ソレニハナラジト思ヘドモ、悪キコト、事々ニアリ、タゞ佛法者ニハ、ナレチカヅクベシ、ト仰ラレ候。俗典ノコトバニモ、其人ノ心ヲ知ラント思ハ、其友ヲ見ヨトイフ。善人ノカタキトハナルトモ、悪人ノ友トハ成コトナカレトイヘリ。

一、蓮花ノ上ニ座セヌアヒダハ、安堵ノ思ヒアルベカラズ、ト黒谷聖人御詞ニモアリ、水鳥モ、外ハタノムヤウニアレドモ、足ヲ油斷ナクハタラカスナリ。信ノウ

へニハ、イヨクサンダシヤウニ讚嘆談合スベキガ、佛法ブチホフノ惠命ナリト仰アリキ。

一、蓮如上人レンニヨシヤウニ仰ラレ候ヒトトフチホフ人々佛法ヲ信ジテ、ワレニ悦ヨロコバセント思ヘリ。ソレ

ハワロシ。信ヲトレバ、其身ノ徳トナルナリ、サリナガラ信ヲ誠ニトルベキナラバ、恩オン

ニモ御ウケアルベキ由、仰ラレキ。

一、法敬坊ホフキヤウバウニ對シ、マキタテト云物、シリタルカ、ト仰ラレ候オホセ。法敬坊申上ホフキヤウバウマフシアゲ

ラレシハ、サキタテトハ、一度タテオロシテ後、手ヲサ、ヌモノヲ申候マウシサフ。ソレヨ、マ

キタテカワロキナリ。人ニナラサレ、ジキト思フナリ。心中シウヂウヲバ申出シテ、人ニナラ

サレ候ハデ、心得ノナラルト云コトアルベカラズ。マキタテニテハ、信ヲトルベカラズ

ト仰ラレ候。何トモシテ、人ニナラサル、ヤウニ、心中シムヂウヲ、同行ノ中へ云出シテオ

クベシ。人ノ云コトヲバ、腹立スルハ、アサマシキトナリ。タゞ人ニナラサル、ヤウニ、

心中シムヂウヲモツベキヨシ仰ラレ候。

一、時節ジセチタウライ到來ト云コトハ、用心ヨウシムヲシテ、其上ソノウヘニ事ノ出シユチライ來候イフヲ、時節ジセチタウライ到來

トハイフベシ。不斷用心フダンヨウシンモセズシテ、事ノ出シユチライ來候イフヲ、時節ジセチタウライ到來ト云ハ、イハレヌ

事ナリ。聽聞チヤウモンヲ心ニカケテノ上ノ、宿善シュツゼン无宿善トモ云ベシ。トカク信心シンシムハ、キクニ

キハマルヨ、ト仰ラレサフラフ。

一、上下ジヤウゲ老若ラウニヤクニヨラズ、後生ゴシヤウハ、油斷ユダシニテ、仕損シシソシズベキ、ト常ツチニ仰アリキ。

一、佛法ブツホフニハ、无我ムガトアリ、ワレハワロシト思人ナシ、聖人シヤウニンハ御爵ゴハチナリ、ト御言オコトバ

ニ候。コレハ他力タリキノ御ス、メトオホヘ候サフラヒキ。ユメクワレト云コトハアルマジキ

コト也。无我ムガト云コトハ、存如上人ソンニヨシヤウニモ、タビク仰ラレ候オホセキ。

一、存如上人ソンニヨシヤウニ仰ラレ候。前々マヘヨリ御相續ゴサウゾクノ儀ハ、別ノ事ベチナキナリ、タゞ彌

陀ダヲタノム一念イチンノ義ギヨリ外ホカニ、別條ベチヂウナク候。コノ外ホカニ別ノ義ギ、御存知候ゴソンチハ、如

何様カヤウノ御誓言ゴセイヤウモアルベキ由、仰ラレ候オホセヒキ。

一、同行ノ前ニテ、信心ヲ悦ナリ、コレ名聞トシルベシ。信ノ上ニハ、獨居ヨロコブ法ナリ、マタ佛法ノ方ヘハ、世間ノヒマヲカキテモ法ヲ聞ベシ、ヒマヲアケテ聞ベキヤウニ思フコト、アヤマリナリ。タトヒ大千世界ニ、ミテラン火ヲモスギユキテ、佛ノ御名ヲキク人ハ、ナガク不退ニカナフナリ、ト和讃ニモアソバサレタリ。

一、一句一言ヲ聽聞スルニモ、アヒガタキ法ヲ聞ナリト、タゞヨク心中ヲツ、マズ、同行ニアヒテ談合スベキ事、肝要ナリ。

一、口ト身ノ働トハ、相似スルモノナリ、心根ガ、ヨクナリガタキモノナリ。涯分心ノカタヲ、タシナムベキヨシ、仰ラレサフラフ。

一、念佛申モ、人ノ名聞ト思ハレ候ハン、ト思テ嗜申ガ、太義ナルヨシ、アル人申候。常ノ人ノ心中ニハ、カハリタルトノ義ニ候。

一、遠ハ近ク、近キハ遠キ道理アリ。燈臺モトクラシトテ、イツモ佛法ヲ聽聞

スル身ハ御用ヲ厚クカウフリテ、イツモノ事ト思ヒテ、法義ニオロソカナリ。遠々ノ人ハ佛法マレナルユヘニ、大切ニモトムル心ヨリ、ヨク聞ナリ。能々コ、ロウベキモノナリ。

一、ヒトツコトラ聞テモ、イツモ〜メヅラシク、始テキクヤウニ、信アル上ニハ、聞ナリ。イツモハジメテ聞ヤウニアルベシ、ト仰ラレサフラフ。

一、御門徒衆ニ御尋アリシハ、其方ノ坊主、心得ノナオリタルハ、嬉ク存ズルカ、ト仰ラレ候ヘバ、マコトニ心得ヲナラサレ、法義ヲコ、ロニカケラレ、一段アリガタク存候ト申上ラレケレバ、ワレハ、ナヲウレシク思フヨト仰ラレ候。

一、萬事、信ノナキニヨリテ、悪キナリ。善知識ノワロキト仰ラル、ハ、信ノナキ事、曲事ト仰候キ。

一、一向ニ不信ノ由申人ハ、ヨク候。詞ニテ、安心ノトホリヲ申テ、心ニハ同

コトクニテ、マギレテ空クナルベキコト、悲思カナシミオホシメス 召ト仰ラレ候。

一、總別ソウベツ、人ニオトルマジキト思オセフコ、ロ 心アリ。佛法ノ方ニハ、人ニマケテモ、信ラトルベキナリ、ト仰ラレ候オホセ サアラヒ キ。

一、朝夕チウセキハ、如來聖人ノ御用ニテサアラフ。冥加メイカノカタヲ、フカク存ズベキヨシマイトオホセ 毎度仰ラレ候。

一、凡夫ボムブノ方ヨリ、名號ミヤウガウヲトナヘ行トシテハ、往生セザルナリ。南无阿彌陀佛ナムモワアミダブチハ、凡夫ノ往生ヲ成就セシメタマヘル體ナレバ、兎角トカクハカラワズシテ、タノムバカリナリ、トコ、ロウベキナリ。

一、當時タウジノ人、聖教ノ一卷ヲモヨミテハ、物シリガホニ思ヘリ、アサマシキ事ナリ。聖人ハ内典外典ニワタリ給ヒ、殊ニ彌陀如來ノ化身ニテマシマセドモ、名ヲ碩才道人ノ聞ニテラワン事ヲ痛ミ、外ニタマ至愚ノ相ヲ現ジテ、身ヲ田夫野叟

ノ類ニヒトシカラシ、トコソ仰オカレタルコトナリ。ヨク〜心得ベキモノナリ。

一、一切衆生ノ往生ハ、彌陀如來ノ成就シタマヒタレドモ、衆生ガ疑ヒフカクシテ、今マデ流轉セリ。サレバ日光ハ、四天下ニアマチケレドモ、盲目ノ者ハ見

ズ、日光ノ照サザルニハアラス、オノガ目ノシキタルニヨリテナリ。ソノゴトクニ南无阿彌陀佛ト正覺ナリ給ヒタルウヘハ、往生ハ決定ナレドモ、信ゼズシテ、我等凡夫ハ、ヒサシク生死ニ流轉セシムルコトナリ

一、神ニモ佛ニモ、ナルレバ信仰ウスクナルナリ。サレバ、熊野伊勢ノ別當神主ハ、神ヲバマコトニ信ゼズシテ、タマ參詣ノ人參錢マイラセヨガシト思フバカリ也。ソノゴトクニ、コレノ内ニアル者共モ、アマリニナレ〜シク思テ、信仰ノ方ハナシ。始ニハ、手ニテナヲシタル物ヲモ、次第ニ足ニテナヲスナリ。アラ〜アサマシヤト、クレ〜仰アリケリ。

一、念佛ノ一流マチノナレドモ、當流聖人ノ御勸化ノ如クナルハナシ。サレバ此御ス、メニヨリ、信ヲ取コト、大果報ノ人ナリ。カ、ル殊勝ノ流義ヲソシル人ハ、アサマシキ事ナリ。

一、聖教ヲ、タクサンニ、何レモ、書ベキヤウニ思ヘリ、ソレハシカルベカラザルナリ。機ヲマツリテ許シ與ルナリ。世間佛法トモニ、惣ジテ許ザル事アルベシ、聖教ヲ惜ムハ、ヨク傳ヘヒロメンガタメナリ。

一、蓮如上人、或時ノ仰ニ、我ハ若年ヨリ、イカナル藝能ナンドモ嗜マバ、サコソアララズレドモ、幼少ヨリ、イマ八旬ニオヨブマデノ望ニハ、只一切衆生、彌陀ノ他力ヲタノミ、信ヲエテ、報土往生アレカシトバカリノ念願ニテ、今七十ノ春秋ヲ送りキタリタリ、其外ハ、サラニ別ノ望ナシトノタマヒケレバ、聽聞ノ老若皆々涙ヲナガシケル。

一、延徳三年ノ比、仰ニ、我ハ身ヲ捨タリ、其故ハ玄康法印巧如上人圓兼法印存如上人ノ時ハ、形儀聲名等ヲモ堅固ニオシヘマシケル、又田舎ノ人々常住出入ノ衆ニ對シテモ、上檀ノアリシヲ、イマハ、ノケテ平座ニナシテ、ソバチカク諸人ヲオキ、一首ノ和讃ノ意ナンドラ、申キカシムルナリ、カヤウノ事マデモ、イニシヘハナキ事ヲ、我ハカヤウニ心ニ入侍リシトコソ仰ケル。或ハ玄冬ノ寒天ニモ又九夏三伏ノアツキ夜、蚊多キニセメラレテモ、佛法方ノ不審ヲモ、出言アレカシトオモフ志シバカリニテ、辛勞ヲモカヘリミズ、堪忍セシメ侍レドモ、サゾト思ヒ入タル輩一人モナシ。剩へ、寒天ノ比ナレバ、早ク寢ヨカシトオモヒ、座中ニ、イ子ブリバカリニ、ナラド居タル體ナリ。霄ヨリ枕ヲカタフル事モナシ、マシテヒルイ子ナンド、イフ事モセズシテ、タゞ佛法方ノ事ヲタシナシ、後生ヲ一大事ト、心ニオモフコトノミナリ、トゾ仰ラレケル。



一、自力ノ念佛トイフハ、念佛ヲオホクトナヘ、罪ヲケシウシナハントノコ、ロナリ。一流ノ義ハ彌陀ヲタノミ奉テ、彌陀ニタスケラレマイラセテノチ、御タスケノアリガタサ、タフトサヨ、ト思フ心ヲ、口ニ出シテ、南无阿彌陀佛ト申也。タマ我ヲタスケ給ヘル姿ヲ、則南无阿彌陀佛ナリト心得テ、ヨロコブバカリト、返々仰ラレサフラヒキ。

一、遇獲信心遠慶宿縁ト、聖人ノアツバシオカセラレタルハ、タマ〜トイフハ、過去ニアフト云コトナリ。又トラク宿縁ヲヨロコブトイフハ、今始テウルニアラズ、過去遠々ノ昔ヨリコノカタノ御アハレミニテ、縁ヲ結ビ玉ヒ、今ウル信心ナリ、サレバコソ、今ウルコトハ、申ニオヨバズ、トラク宿縁ヲヨロコブト云コ、ロナリ然レバ遠クヨロコブトイフ事ヲ、心ヲト、メテ信仰スヘキ也。又遇トイフ字ヲ、タマ〜トヨマセラル、コト肝要ナリト、蓮誓寺 蓮 淳顯證 蓮悟寺 本泉 ナドモ、仰ラ

レシ事シバ〜承シ、ト常ニ物語候ヒキ。

一、御文ノ事、文言オカシク、テニハモ、イカバ侍レドモ、モシ一人モ信ヲエヨカシト思フバカリニテ、口ズサミ候、テニハノワロキヲバ、我トガトイフベシト仰ラレケリ。

一、又仰ニ、信ヲエタル人ハ、我弟ナリ、ト仰ラレキ、コレハ墨鸞和尚、四海ミナ兄弟ナリ、トノタマヘル心ニテ仰ラレシ。アリガタキコトナリ。

一、親鸞聖人ノ御流ハ、一念ノ所、肝要ナリ、故ニタノムト云コトハ、代々ノ祖師、オホセラカレタレドモ、何トタノムトイフコトハ、ナク候ヒシニ、蓮如上人、御文ニ、クハシクアツバシオカレテ、雜行ステ、後生タスケ給ヘト、一念ニ彌陀ヲタノメトノ仰ニテ、各アキラカニ信ヲ得タリ。マコトニ中興上人ニテマシマスト云事、炳焉ナルモノヲヤ。

一、蓮如上人ノ仰ニ、行サキ向ヒバカリヲ見テ、足モトヲ見テ、フミカブルモノナリ。人ノウヘバカリ見テ、我身ノ上ヲタシナマズハ、大事タルベキゾト仰ラレケリ。

一、信心決定ノ人ヲ見テ、アノ如クナラデハ、ト思ヘバ、ナルゾ、ト仰ラレキ。アノ如クニ成テコソ、ト思ヒ捨ル事、アサマシキコトナリ。佛法ニハ、身ヲ捨テ、ノゾミモトムルヨリ、信ハウルナリ、ト仰ラレ候。

一、人ノ惡事ハ、ヨク見ユルナリ。我身ノ惡キコトハ、オボエザル者ナリ。サレバ我身ニオボエテ、アシ、ト知バ、ハヤク改ムベシ。只、人ノ云事ヲバ信用スベシ、ト仰ラレキ。

一、佛法談合ノ時ニ、物ヲイワヌハワロシ。信ノナキ故ナリ。我心ニタクミ案ジ又餘所ナル物ヲ、タツ子出シテ、申ベキヤウニ、コ、ロヘタリ。アサマシキコトナリ。

心ニ嬉シキ事ハ、タクマ子ドモ、ヤガテソノマ、嬉サヲ云ナリ。寒ケレバサムシトイヒ、アツケレバアツシト云ガ如ク、佛法ノ座ニテ物ヲイワヌハ、不信ノ故ナリ。細々同行ニ寄合テハ、讚嘆談合セシムベキコトナリ。

一、人ニ、佛法ノ事ヲ申出シテヨロコバセバ、我ハ其人ヨリ、ナラタフトミヨロコフベキナリ。佛智ヲツタヘ申ニヨリテ、カヤウニ人ニモ思ハル、トオモヒテ、佛智ノ御方ヲ、アリガタクタフトク存ズベキ也。

一、聖教又ハ御文等ヲヨミテ、人ニ聽聞サセ候。トモ報謝ト存ズベシ、一句一言モ、信ノ上ヨリ申セバ、人ノ信用モアリ、又報謝トモナルベシ、ト仰ラレ候。一、誰ニヨラズ、信心決定ノ人ヲ見レバ、タフトク成候。是ハ其人ノタフトキニアラズ、佛智ヲ得タルガ故ナリ。彌佛智ノアリガタキ程ヲ、存ズベキナリト云云。

蓮如上人御物語卷之上 終

蓮如上人御物語卷之下

一、佛法ヲ心得タト思フハ、心エヌナリ、心得ヌト思フハ、心得タルナリ。少モ心得タリト思フ心ハ、衆生ノウヘニハ有マジキナリト仰ナリ。心得タト思フハ慢心ナレハ、大ニアサマシキナリ。心得マジキ事ヲコ、ロウルハ、佛ノ御慈悲ニヨリテナレバ、凡夫ノコ、ロエザルナリ。口傳抄ニイワク、サレバコノ善惡機ノウヘニタモツ所ノ、彌陀ノ佛智ヲツノルヨリホカハ、凡夫ノイカデカ、往生ノ得分アルベキトイヘリ。

一、佛法者ノ少ノ違ヲ見テハ、アノ上ニサヘカヤウニ候ト、我身ノ方ヲフカク嗜ムベキ也。然ルニアノウヘニサヘ違候ヘバ、マシテ我等ハ、何タルチガヒモ候ハテハト思ヒ、我心ヲエルスハ、大ニアサマシキ也。

一、タトヘバ珍物ヲ調ヘ、經營アリトモ、食セサレバソノ詮ナシ。同行中寄合テ談合スルトモ、信ヲ取人ナケレバ、珍物ヲ食セザルト同シコトナリ、ト仰ラレサフラフ。

一、物ニハアク事アレドモ、佛ニ成コト、又ハ彌陀ノ御恩ヲヨロコブニアクコトハナシ。燒モセズ失モセヌ重寶ハ、南无阿彌陀佛ナリ。然ハ彌陀廣大ノ御恩ヲ、信ズル人ヲ見ルサヘ、タフトシト思ハ、能々ノ御慈悲ナリト仰ラレ候。

一、信心決定ノ人ハ、佛法方ヘハ身ヲ輕持ヘシ、佛ノ御恩ヲバ、重クウヤマフベキヨシ、仰ラレサフラフ。

一、信ノナキ學匠物シリハ、佛法ヲイヒタテズ。一文不知ノ身ナレドモ、信アル人ハ、佛智ヲ加ヘラル、ガ故ニ、人信ヲ取ナリ。コノユヘニ聖教ナドヨミテ、我ハト思フ人ハ、佛法ヲイヒ立タル事ナシト仰ラル、何ヲモシラヌ尼入道ノタダヒ

ナレドモ、信心決定ノ人ハ、佛智ヨリノハカラヒタル間、聞テ信ヲ取ゾト仰ラレサフラフ。

一、空善申上ラレシハ、佛法ヲ數奇申サブルユヘニ、嗜候ハズ、ト申サレケレバ、ソレハコノマヌハ、嫌フニテハナキカ、ト仰ラレ候。不法不信ノ者ハ、佛法讚談アレバ、アラ機ツマリヤ、ハヤク果ヨカシト思フユヘニ、背禮スルナリ。

一、信ヲ得バ、同行ニモアラク物ヲモイワズ、心モ和グベキナリ。觸光柔軟ノ願アリ。信ナケレバ我ニ成リ、我慢ノ心ナレバ、詞モアラク、カナラズ諍ヒモ出來スルモノナリ。アサマシキ事、ト仰アリケリ。

一、佛法者ニナレ近ヅキテハ、一モ損ハナシ、何タルオカシキ狂言ヲモイヘ、心ニハ是非トモ、佛法ヒロメント思フホドニ、我カタニ、徳多キナリ。

一、信ヲバエズシテ、タツ悦バント思フハ、詮ナキ事ナリ。タトヘハ糸ニテ物ヲヌ

ウニ、アトラムスバザルガ如シ、ミナスケテ詮ナキコト也。如來モヨロコハタスケ給ハントノ御誓ニアラズ。タノム衆生ヲタスケタマハントノ本願ナリ。信ニハスナハチ名號ヲ具スルナリ、ト開山聖人ノ御コトバニモアルナリ。

一、人ノ辛勞モセズシテ徳ヲトル上品ハ、彌陀ヲタノミテ佛ニナルニスギタル事ナシ、トゾ仰ラレ候ヒキ。

一、眞宗一流ノ内ニ、法ヲソシリ、アシサマニイフ人アリ。コレヲ思ヒ、他宗他門ノ人ハ是非ナシ、一宗ノ中ニ、カヤウノ人モアルニ、我等宿善アリテ、コノ法ヲ信スル身トナルコト、有難キコトナリ。如來ノ御慈悲ノイタリト、フカク存ズベキナリ。

一、愚者三人ニ智者一人トテ、何事モ談合スレバ、面白事アルゾ、ト實如上人ハ仰ラレ候。コレ又佛法ノ方ニテハ、彌肝要ノ仰也。

一、越中赤尾ノ彌七入道道宗、御文ヲ申ウケ度由申上ラシタリケレバ、仰  
候。文ハ取オトス事モ有ヘシ、タゞ信ヲダニ取テ下國アラバ、ソレガ肝要タ  
ルベキ由仰ラレテ、翌年御文ヲクダサレケル。

一、信モナキ人、大事ノ聖教ヲ所持セルハ、オサナキモノニ劔ヲモタセタルガゴ  
トシ。ソノユヘハ、劔ハ重寶ナレドモ、オサナキ者持候ヘバ、カナラズアヤマチヲスル  
ナリ。持テヨキ人ナレバ、重寶ニナルナリ、ト仰ラレサフヲフ。

一、金ガ森ノ從善(善從歟)ノゾミ申サル、ニ付テ、掛字ヲアソバシテ下サレ候。  
其後、カノ掛字ハト御尋アリケレバ、從善申サレシハ、表補繪ヲ仕テ、箱ニ入テ  
オキ候。ト申サレケレバ、仰ラル、ハ、ソレハワケモナキ事ゾ、不斷カケオキ見テコソ  
心子ヲモナヲセトイフ事ニテコソアレ、詮ナキコトゾト仰アリケル。

一、是ノ内ニ居ル者ノ身ハ、アリガタキ事ナリ。聽聞ヲ常ニセバ、トリハツシテ

モ、佛ニナランコトヨト仰ラレ候。

一、開山聖人ノ一大事ノ客人ト仰ラル、ハ、御門徒ノ人々ノ事ナリト、仰  
ラレシトナリ。御門徒ヲアシク申事、努クアルマジク候。開山聖人ハ御同行

御同朋ト、カシツキマシマスト仰ラル、也。

一、蓮如上人ハ御門徒ノ人々上洛ノ時、寒天ニハ能上洛ト仰ラレ、酒ノカ  
ンヲアツクサセラレテ、路次ノサムサラワズレ候ヤウニ、又炎天ノ時分ハ、酒ヲヒヤ  
シス、メヨト仰付ラレシトナリ。又御門徒衆御目ニカ、ルヘキト申時、オンク披  
露ヲ申サバ、曲事ノ由、堅ク度々仰付ラレ、人ヲ待セ申サヌヤウニト、コマトク  
ト仰ラル、ナリ。

一、教化スル人ハ、マツ我信心ヲヨク決定シテ、其上聖教ヲモ、ヨミカタラバ、  
聞人モ信ヲウベキナリ。安心ヲ取テ、物ヲイハ、信用モスベシ。一心ノ所ヲ、ヨ

ク人ニモ云ベキナリト、空善ニ仰ラレキ。

一、一念ノ信心ヲエテ後ノ相續トイフハ、更ニ別ノコトニアラズ、始メ發起スル處ノ安心ヲ相續セラレテ、タフトクナル一念ノ心ノトラルヲ、憶念ノ心ツ子ニシテトモ、佛恩報謝トモ云也。イヨク歸命ノ一念發起スルコト肝要ナリ、ト仰ラレサフラフ。

一、アル時、御堂ニ、男女數多アツマリケルヲ、御ランゼラレ、聽聞ノ望ミテ堪忍候ラント仰ラレテ、ミスノキハへ御出アリ、サマハト御法談ナサレ候。

一、信心ハ佛智ナリ。佛智ヨリタノマセラル、信心ナレバ、タゞ彌陀如來ノ、タノマセラレテ、御タスケアルトコ、ロウベシ。コレ一向ニ他力ナリ。ソノ、チ佛恩報謝ノ稱名モ、信ニモヨホサレテ申ナリ。是モ口ニトナフレバ、我等ガ申ヤウニハ候ヘドモ、信ニモヨホサレテトナフル時ニハ、ミナ佛智ナリ。サテハ彌陀ヨリ申サ

セラル、念佛ナレバ、悉ク他力ヨリ、モヨホサセラル、稱名ト心得ベキナリ。

一、晝夜不斷ノ仰ニハ、第一冥加ノ方ヲ、上下トモニ心ウベキ由仰ラレケリ。其ニツキ仰ノ品々アリ。新シキ物ヲメサレシ時ハ、必ズ聖人ノ御前へ御參アリテ尊容へ向ヒマイラセラレテ、御用ニテ是ヲ着用ス、アリガタク候ト、御エリヲヒキイダシタマヒ、御前ニテ見セマイラセラレケリトナン。キコシメサル、物モ、御身ニメサル、物モ、不斷御用ノ程ヲ思召レケル體アリ。モトヨリ御詞ニモ出サセラレ、毎日毎度、冥加ノ段ヲ、堅ク仰ラル、事ナリ。

一、蓮如上人或時ノ仰ニ、一念ニ彌陀ヲタノミタテマツル機ハ、如來ノヨク知シメスナリ。シロシメストコロヲ思フテ、心根ヲモモツベシ。冥加ヲバ、イカニモノ、オソロシク思フベシ。又クチトハタラキトハ信ズル心子ニ有。涯分心ノ方ヲ、タシナムベキナリ。

一、加州カシウスガチ養生グワンシヤウフカヤノ願カクセンマタ生ラウ、深谷タイノ覺善シンジム又四郎タイニ對シテ、信心シンジムトイフハ、彌陀ミダヲ  
 一念チンオン御オホセタスケ候サツラヘトタノム時トキ、ヤガテ御オホセタスケアリツルスガタヲ、南无ナモ阿彌陀佛ワミダブチ  
 トマフスナリ。總ソウジテ罪ツミハイカホトアリトモ、一念チンノ信力シンリキニテ、消ケシウシナヒ給タマフナリ。  
 サレバ无始ムシ已來イライ輪轉リンデン六道ロクダウノ妄業マフゾフ、一念チンナ南无阿彌陀佛モワアミダブチ歸命クヰメイスル佛智ブチチ无生ムシヤウ  
 ノ名願ミヤウツワンリキ力チキニホロボサレ、涅槃ネハン畢竟ヒツキヤウノ真因シンイン、ハジメテキザス所トコロヲサスナリ、トイフ  
 御釋オンシヤクヲ引給ヒキタマヒテ、仰オホセラレ候オホセキ。サレバコノ心ココロヲ懸字コカケジニアソバサレテ、願正グワンシヤウニ下クダ  
 サレケリ。

一、念聲チムシヤウセ是一イツトイフコト存ゾシゼズ、ト申上マラシアゲタル人候ヒトニ。仰オホセラレサフラフハ、思オモヒ  
 内ウチニアレバ、色外イロホカニアラハル、トアリ。サレバ信シンヲエタル體タイハ、則タイ南无阿彌陀佛ナモワアミダブチト  
 心ココロウレバ、口クチモ心ココロモヒトツナリトゾ仰オホセラレケル。

一、彌陀ミダ大悲ダイヒヲ、カノ常没ツヤウモチノ衆生シユツヤウノム子コノウチニミチノタルトイヘル事コト、不  
 モアリ。然シカレバタ、領解リヤウゲノ心中シムチウヲサシテノ事コトナリト仰オホセ候サツラヒキ。

一、開山カイサン聖人シヤウニンハ坂東バンドウ所々シヨクシヨク御徑ケイグワイ廻例ワイレイトテ、本願寺ホンクワンジノ御住持ゴヂュチハ代々ダイダイ東國トウコク御  
 修行シユギヤウアリ。是コレニ依ヨリテ蓮如レンニヨシヤウ上人ゴウレイ、恒例コトニマカセテ三度サムダマデノ御修行ゴシユギヤウナリ。其比ソノコロハ  
 當流タウリウノ門人モンニン、路次ロジ中チウニ、曾カツテ以モテコレナキニヨリ、御乗物オンノリモノナドマイラスル人ヒトモナ  
 カリキ。歩カチ行チニテ草鞋ワランヂメサレテ、御辛勞ゴシンラウ力チギリナシ。御足オンアシニ草鞋ワランヂクイイリタル跡アトア  
 リケルヲ、御臨終ゴリンシュノ砌ミキリマデモ、取トリ出イダサセラレ、御兄弟オキヤウ衆ダイシユニ見ミセマイラセラレケリ。  
 カヤウニ御辛勞ゴシンラウアリテ、諸國シヨコクノ御門弟ゴモンテイモ出シユ來ライシ、一宗イツシュ御繁昌ハンシヤウアリ。今イマ各心オノノココロ  
 安ヤスク安穩アンオンナリト仰オホセラレケリ。此御恩コノオンヲワスレ候サツラヒテハ、アサマシキ次第シダイナリ。誰人タレヒト  
 モヨクノ分別フンベツアルベキモノナリ。

一、蓮如上人仰ラレ候。トキトハ懈怠スルコトアリトモ、往生スマジキカ  
 下疑ヒ歎クベカラズ。彌陀如來ヲ一度タノミマイラセテ、往生決定ノ後ナレ  
 バ、懈怠アリトモ、アサマシヤ、カ、ル懈怠ナルモノナレドモ御タスケハ治定ナリ。ア  
 ラアリガタヤトト、ヨロコビ念佛申心ヲ、他力大行ノ御催促ナリト思ヒ、  
 念佛申ベキナリト仰ラレ候。

一、御タスケアリタル事ノ、アリガタサヨト念佛申ベク候ヤ、又御タスケアラフ  
 ズル事ノ、アリガタサヨト念佛申ベク候ヤト申上ケレバ、仰ラレ候。イツレモヨシ。  
 但シ正定聚ノ方ハ、御タスケアリタルトヨロコブコ、口、滅度ノサトリノ方ハ、  
 御タスケアラフズル事ノ有難サヨト申コ、口也。イツレモ佛ニナル事ヲ喜ブコ、口  
 ヨシト仰ラレ候ナリ。

一、佛恩ガタフトク候ナド申ハ、聞ニク、候。佛恩ヲト申ベシ。聖教ガ御文ガ

大ト云ハ聊爾ニ聞ヘ候。佛法方ノ事ヲバ、萬尊敬ノ言ハ聞ヨキ由仰ラレ候ナリ  
 一、朝夕、正信偈和讃ニテ念佛申ハ、往生ノタ子ニナルベキカイナヤ、ト各  
 申ケルニ、仰ラレ候。イツレモワロシ。正信偈和讃ハ、衆生ノ彌陀如來ヲ一念タ  
 ノミマイラセテ、後生タスカリ申ストノ理リヲアラハサセラレタリ。ヨクキ、分テ信  
 ジテノ上ハ、有難ヤトト如來聖人ノ御前ニテ、念佛申ヨロコブ事トクレトト  
 仰ラレ候。

一、他宗ニハコノ南无阿彌陀佛ノ六字ハ、大善大功德ニテアル間、トナヘテ  
 コノ功德ヲ諸佛菩薩ニマイラセテ、其功德ヲ我物ガホニスルナリ。一流ニハサマ  
 ウニテコレナシ。此六字ノ名號ハ我モノニテアルニコソ、トナヘテ佛菩薩ニモマイ  
 ラスベケレ。一念一心ニ後生タスケ給ヘトタノメバ、ヤガテ御タスケニアツカル事  
 ノアリガタヤトト申バカリナリト仰ラレケリ。



一、三河ノ國淺井ノ後室、御暇乞ニテ參ラレシニ、折節富田へ御下向ニテ、御取亂ニテ候ニ、仰ラレ、ハ、名號ヲ、タマトナヘテ佛ニマイラスル心ニテハ、努力ノカナイ候マシ。彌陀佛ヲシカト御タスケ候ヘトタノミマイラスレバ、ヤガテ佛ノ御タスケニアツカル間、一念ノ信力ニテ往生サダマルトキ、罪障ハ佛智ヨリ消シ給フナリ。罪ノアルナシノ沙汰ヲセンヨリハ、信心ヲ取タル歟、トラザル歟ノ沙汰、幾度モ、然ルベシ。罪ヲケシテ御タスケアラントモ、罪キヘズシテ御タスケアルベシトモ、彌陀ノ御ハカラヒナリ。衆生ノ方ニハ、ハカラフベカラズ。タゞ信心肝要也ト、クレ、仰候ナリ。

一、眞實信心ノ稱名ハ、彌陀ノ御方ヨリ、タノム心モ、タフトヤアリガタヤト念佛申心モ、皆アタヘタマフエニ、トヤセン、カクヤセントハカラフテ申念佛ハ、自力ナレバ、キラフナリト仰候ナリ。

一、明應二年正月朔日ニ、蓮如上人ノ御前へ、勸修寺村ノ道德マイリタルニ、仰ラレ候。道德ハイクツニ成ゾ。念佛申ベシ。自力ノ念佛トイフハ、オホク申テ佛ニマイラセ、此申タル功德ニテ佛ノタスケタマハズルヤウニ思ヒテ、トナフルナリ。他力トイフハ、彌陀ヲタノム一念ノオコル時、ヤガテ御タスケニアツカルナリ。其後念佛ヲ申ハ、御タスケニアツカリタルアリガタサヨト思フ心ヲ悦ビテ、南无阿彌陀佛、トマウスバカリナリ。他力トハ他ノチカラトイフコ、ロナリ。コノ一念臨終マデトホリテ往生スルナリト仰サフナリ。

一、同五年聖人報恩講ノ中、二十五日ニ御法談アリ。御傳ヲ御前ニテアソバサレ候。各アリガタサ限ナク、忝ナキ事申ハカリナク候。

一、同七年四月上旬ヨリ御不例ニテ、十九日ニハ板坂左近將監マイリ、服薬トモヲ奉リケレドモ、少ノ驗モナク、御食事ニハ漉湯バカリマイリケル。

一、同五月二十五日ニハ、御堂へ御參アル。同二十八日ニハ御養生ノタメトテ、堅ク御出仕ヲ留申ケリ。日中バカリ御出仕アリテ、御私記一段アソバサレ、次ヲバ實如上人アソバシ侍ル。其後六月七日ヨリハ、御出仕モナカリケリ六日ニハ姉小路黃門基繩卿光臨アリ。醫者上池院ヲ召具セラレ、數尅タガヒニ御物語ニテ、醫療ノ事ドモ調侍リキ。其後上人、手輿ニテ勤行ニ御出仕アリテ、御カヘリニハ門徒ノ面々ニ名殘オシキ由仰ラレテ、後サマニメシカ、サセラレ、各ヲ御覽ゼラルベキタメト仰ラレシカバ、皆々忝ク有難ク存ジ落涙仕候。

一、同冬ノ比ヨリノ仰ニハ、明年三月ニハ往生スベシ。久シキコトナラテ奉公スル者ドモ、心得テツカハレヨト御前伺候ノ人々ニモ仰ラレ候キ。

一、淨賢ノ所ニテ實如上人ニ對シテ仰ラレケルハ、一流ノ安心ノ次第ヲバ、

文ニアラワシオキ候間、今ハ安心ノ方モ、サノミ申マギラカスモノアルマジキトオボヘ侍リ。ヨク／＼分別候テ、門徒中へモツタヘラレ候ベシ。コレ遺言ゾト仰ラレキ。然バ實如上人モ、安心ノ一儀御文ノゴトク思召サル、條、諸國門人モ此段同心アルベキトノ支證ノタメニ、實如上人御判ヲ加ヘオカセラル、ナリ。

一、同仰ニ、近年ハ御病氣ノ條、御往生チカク成テ候ヘハ、今云コトハ何事モ金言ナルベシ。ヨク／＼心ヲトメテ聞ベシ、ト切々ノ仰ナリ。

一、同八年二月二十一日ニ御影堂へ御參リアリ。近比御目ニカ、リ度存シ候ヒツルニ、只今恩顔ヲ拜シタテマツル事、アリガタサ中々申ハカリナク候ト、タカラカニ御申アリケリ。其後ハ御往生有ベキ所トテ、造作ドモ仰付ラレタリ。

一、二月二十五日ハ四方廻リノ土居ヲ御覽ゼラレ、堀ノ上ヲ手輿ニメサレアナタコナタヲ御一見アリ。伊勢宿ノ土居ニ御輿ヲ立、湯ヲ御用アル新キ茶椀

ヲ、空善用意シテ進上ス。サハヤカナリトゾ御感アリケル。二十七日ニハ、マタ御影堂へ御参アリ。御門徒ノ人々ニ名殘オシキゾト仰ラレ、手輿ヲウシロサマニカ、セ諸人ノ方ヲ御覽ゼラレテ御歸リアル。又二十九日ニモ土居へ御出候キ。

一、三月朔日ニハ北殿へ御出アリ。實如上人御兄弟中同座敷ニ御座ナサレ、數尅御物語アリキ。又御遺言ニテアルゾト仰ラレ、一念ノ信心ヲ能々取ベシトノタマヘリ。二日ニハ花ヲ御覽ゼラレ度由ニテ、下間五郎左衛門空善ニ仰付サセラル、間、ハシリマハリ花ヲ切テ進上ス。又醫師藤左衛門尉マイリケル。

一、三日ニハ芳野ヨリ櫻ヲ切テ参リケリ。是ヲ庭ニホリスヘ侍リケレバ、花ノサキタルヲ御覽ゼラレ、御詠遊サル。

咲ツク、花見ルタビニ、ナヲモ又、タゞ子ガハシキ、西ノ彼岸。

老樂ノイツマデカクハ、病ユラン。向ヘタマヘヤ、彌陀ノ淨土ヘ。

今マデハ、八十五ニアマル身ノ、久クイキシト、シレヤミナ人。

其日ハ御心モヨク御機嫌ニテワタラセ給ヒ、御兄弟ノ若年ノ衆ニ、シバラク詠サセラレテ、西ノ座敷ニ御出有。御心ヲナグサメラレケリ。

一、七日ノ曉、御脈ヲ御手ヅカラトラセラレテ、違所アリト仰ラレ、藤左衛門ヲ召シ、スナハチウカビケルニ、胃ノ氣ノ御脈アシキ由申ス。サゾト覺ヘタリトゾ仰ラレケル。

一、同日開山聖人へ御暇乞ニ御参有ベキト、御行水アリテ御衣襷ヲアラタメラレ、手輿ニテ阿彌陀堂へ御参、則本尊ニ御向アリ、何ヤラン御申アルト覺ヘテ、シバシ佛前ニマシ、サテ東ノ縁ヘカキ出スベキ由仰侍ル。花ノ咲タルヲ御覽アリ。面白シトテ、シバラク御覽ゼラレキ。庭ヨリ御影堂ヘアガラセラレ、オモテヨリ手輿ナガラ内陣ヘカキ入奉ル、開山へ御申アリケルハ、極樂ヘマイ

ル御暇乞ニテマシマス、必淨土ニテ御目ニカ、リ申ベク候ト、タカラカニ御申  
アリケレハ、數萬ノ人々一同ニ涙ヲナガシ隨喜尊敬カギリナカリケリ。御輿カキ  
申人々ニハ、丹後法眼 同 弟 上野介、其外傍輩カハルハカキ奉ル。兄弟  
中老若トモニ御供申侍リ。則 御歸リナリ。

一、九日ニハ御亭ノ面へ出御アリテ、法敬坊空善加州小松ノ了珍等ヲ召  
テ、久シキナジミナレバ姿ヲモ見マイラセタク存ゼント仰ラレ、種々 忝キ仰共ニ  
テ 暫 御法嘆アリキ。又其後、法敬坊空善ヲ召寄ラレ、何事ヲモカタルベシト  
仰ラレキ。

一、空善アゲラレケル鶯ノ聲ニ慰ケリト仰アリ。鶯ハ法キケト鳴ナリ。サレバ鳥  
類ダニモ法ヲキケト鳴ニ、マシテ人間ト生テ聖人ノ御弟子ナガラ、法ヲキカヌハ  
アサマシキゾト仰ラレケル。

一、慶聞坊ニ何ゾヨミテキカセヨト仰アレバ、御文ヲトリ出シ、御堂御建立ノ  
御文ヲ三返ヨミ申サレケレバ、アラ殊勝ヤト仰ラレケリ。然バ法敬坊モ空  
善モ御傍近ク九日ヨリ二十四日マデ祇候申ケリ。

一、同日、御臨終チカク思召サレケルカ、御枕ノ方ノ押板ニ、開山親鸞聖  
人ノ御影ヲ掛申ト仰ラレ、スナハチ頭北面西ニ御寢ナリニケリ。又近比御秘  
藏ナリシ栗毛ノ馬ヲ御覽ゼラレ度ト仰ラレケレバ、四間ノ内ノ疊ニ帖アゲテ、  
御寢所ノキハマヲ引寄ラレ御覽ゼラル。此馬前股ヲ少ノバシ、涙ヲ流、頭ヲサダ  
尾ヲモフラス。ヤ、暫ク御覽アル。空善御ソバニツキノヒ見テ、畜類ナレドモ心ア  
リケル、不思議ナリシフルマイナリト申ケル。

一、御病中ニ度々慶聞坊ヲ召テ仰ラレシハ、乞食沙門ハ鷄珠ヲ死期ニアラ  
ハス、賊縛ノ比丘ハ草繫ヲ王遊ニ脱ト云文アルゾト仰ラレ侍リ。コレハ御往生